

館林市第6次総合計画実施計画書
(第2期総合戦略アクションプラン)
【重要事業】

～里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林～

令和5～7年度

館 林 市

目 次

1. 計画の概要	1
(1) 計画の目的	
(2) 計画の位置付け	
(3) 計画期間	
(4) 基本構想について	
(5) 総合戦略について	
2. 計画の基本的フレーム	3
(1) 人口フレーム	
(2) 財政フレーム	
① 重要事業費集計表	
② 今後の財政見通し	
3. 政策・施策の体系図	5
4. 重要事業一覧	7
5. 重要事業実施計画の内容	14
I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち	14
II 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち	26
III 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち	46
IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち	84
V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち	132
6. 参考資料	143
(1) 総合計画指標一覧	
(2) 総合戦略 重要業績評価指標(KPI)一覧	
(3) 館林市役所行政機構図(令和5年度)	

1. 計画の概要

(1) 計画の目的

事業実施計画は、館林市第6次総合計画基本構想で掲げた将来都市像「里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林」を実現し、人口ビジョンで掲げた将来展望人口を維持するために、基本構想及び基本計画で定めた施策目的、総合戦略で定めた基本目標の達成に向け、市が実施する事業計画を示すものです。

(2) 計画の位置付け

総合計画は、市の将来都市像及び基本目的を示す「基本構想」と基本構想を実現するための施策の方向を明らかにした「基本計画」、そしてその基本計画を具現化するための事業概要を示した「実施計画」の3層で構成されています。また、目指す方向が同様であることから、「総合戦略」と一体的に策定しています。

本市では、「実施計画」の重点施策を取りまとめた「重要事業実施計画」を作成しており、重要事業実施計画は、市が重点的に施策を実施する事務事業として位置づけられるものです。

重要事業の選定にあたっては、厳しい財政状況を勘案しながら、補助制度・交付税制度の改革など、国や県の最新の動向を踏まえつつ、総合計画の達成貢献度や緊急性、市民ニーズなどの視点から精査し選定しました。

(3) 計画期間

第6次総合計画の計画期間は令和12年度までとなっていますが、重要事業実施計画の期間は、当該年度を含む3か年とします。これは、社会経済状況の変化や、市民生活を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、毎年度ローリングを実施し、財政状況を反映させるなど事務事業の見直しを行おうとするものです。また、将来展望人口を維持するために取り組む総合戦略の期間は令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
基本構想	10年間									
基本計画	【前期基本計画】5年間					【後期基本計画】5年間				
実施計画	3年間			3年間			3年間			毎年度見直し
総合戦略	【第2期総合戦略】5年間					【次期総合戦略】5年間				

(4)基本構想について

○将来都市像

— 私たちが目指す館林の将来の姿を描いています —

「里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林」

災害多発期、人口減少化時代といった多くの課題を抱える中で、人口を維持し、市の健全な発展を図るために、日本遺産に認定された「里沼」をはじめとした、先人から引き継がれた美しい環境を今後も保全しながら、自然との共生を図ります。また、郷土に誇りを持ち、地域の課題を共有できる、協働、共創、公民連携によるまちづくりを進めるとともに、自然災害、環境問題、人口問題、産業構造など、あらゆる面において強靱で持続可能な里沼のまちを目指します。

○基本目的

— 将来都市像を実現するため、5つの基本目的達成を目指します —

- I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち
- II 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち
- III 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち
- IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち
- V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち

(5)総合戦略について

○総合戦略基本目標

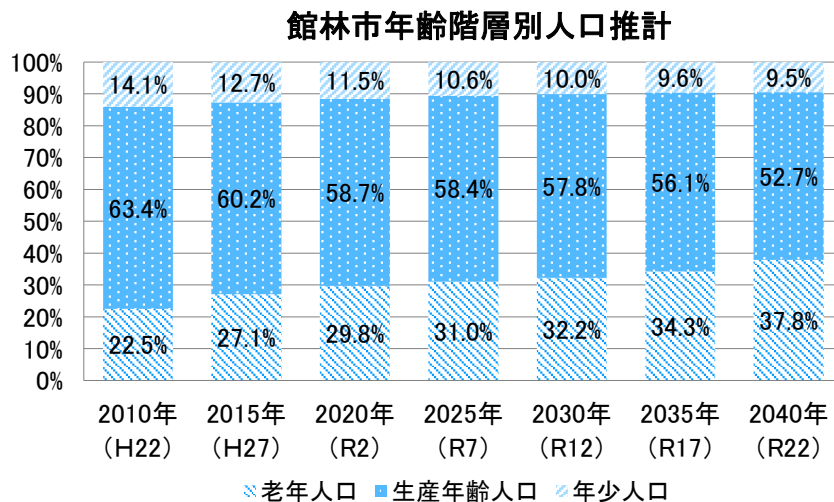
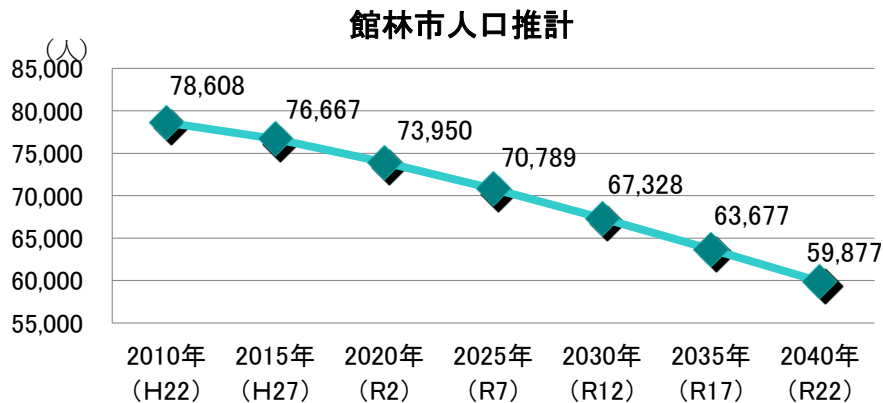
— 持続可能な社会形成のために4つの基本目標達成を目指します —

- 1 豊かな地域をつくとともに、安心して働けるようにする
- 2 本市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 4 人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

2. 計画の基本的フレーム

(1)人口フレーム

本市の総人口は、令和2年時点では約74,000人でしたが、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、令和12年には67,328人、令和22年には59,877人に減少すると予測されています。年齢別に見ても少子高齢化が加速し、年少人口や生産年齢人口が減少し、老年人口が増加すると見込まれています。重要事業実施計画においては、少子高齢化の進行により、財政規模の縮小が余儀なくされるなか、人々が住み続けたいと思う魅力ある都市づくりを推進するため、事業の選定においても選択と集中により事務事業を厳選し重要事業の位置付けを行いました。



【出典：国立社会保障・人口問題研究所】

(2)財政フレーム

①重要事業費集計表

(単位：千円)

基本目的		事業数	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計
I	危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち	11	1,067,791	1,037,999	1,037,999	3,143,789
II	地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち	18	1,266,606	1,254,364	1,254,364	3,775,334
III	育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち	36	3,089,056	3,566,844	3,159,851	9,815,751
IV	都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち	47	3,314,090	3,155,006	4,174,653	10,643,749
V	公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち	10	332,140	371,575	302,306	1,006,021
合計		122	9,069,683	9,385,788	9,929,173	28,384,644

※重要事業(細事業)を含む事業数及び予算額

②今後の財政見通し

本市は、財政健全化法に基づく指標において、健全性を維持していますが、一部事務組合の施設整備に伴う負担金の増額などにより、指標への影響が見込まれています。

また、市税において、市民税が増額となることなどから、市税全体では前年度対比で2.1%の増額が見込まれますが、年々増加する社会保障費や公共施設等の老朽化対策、さらにはデジタル化の推進など、様々な取り組むべき課題が山積しています。

このような厳しい状況ではありますが、財政調整基金などの基金残高に留意しながら、引き続き、歳出の見直しを図るとともに、自主財源の確保に努め、本計画に掲げた重要事業を着実に実施します。

◆歳入

□市税

納税者人口、市内企業の動向、地価公示価格の推移などにより税目ごとに推計し積算します。

□地方交付税

総務省が策定する「地方財政計画」の総額、本市における基準財政収入額及び基準財政需要額の推計により積算します。

□国県補助金

補助対象要件を的確に把握し、歳出を計画するなど、国県の補助制度を最大限に活用します。

□市債

後年度の公債費負担や市債残高など、財政の健全性に留意しながら、適切に市債を活用します。

◆歳出

□人件費

職員定員適正化方針を基本とし、退職者や新規採用者数を勘案し計上します。

□扶助費

現状を踏まえ、個別の事業ごとに精査し計上します。

□投資的経費

道路などの社会資本整備のほか、重要事業に掲げた事業を精査し計上します。

令和5年度 館林市一般会計予算(案)

【歳入】 (単位:千円)

区 分	予 算	構成比
市税	11,666,221	39.1%
地方交付税	2,960,000	9.9%
国・県支出金	5,624,328	18.8%
市債	2,173,900	7.3%
(うち臨時財政対策債)	360,000	1.2%
その他	7,385,551	24.9%
合 計	29,810,000	100.0%

【歳出】 (単位:千円)

区 分	予 算	構成比
義務的経費	13,096,576	43.9%
人件費	5,258,266	17.6%
扶助費	5,619,855	18.9%
公債費	2,218,455	7.4%
投資的経費	3,716,943	12.5%
その他	12,996,481	43.6%
合 計	29,810,000	100.0%

3. 政策・施策の体系図

将来都市像	基本目的	No.	分野 ※総合戦略と連動	施策目的
里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林	基本目的Ⅰ 安全と環境 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち	01	防災 ※	防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
		02	防犯	地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる
		03	自然環境	人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
		04	ごみ・資源	ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる
	基本目的Ⅱ 福祉と健康 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち	05	地域福祉	地域で支え合い、誰もが安心して暮らせるまちになる
		06	高齢者	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
		07	障がい	障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
		08	社会保障	市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
		09	健康	心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちになる
		10	医療	適切な医療がいつでも受けられるまちになる
	基本目的Ⅲ 子育てと学び 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち	11	子育て ※	社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
		12	学校教育	自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
		13	青少年	心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる
		14	生涯学習	生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
		15	文化 ※	地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる
		16	スポーツ ※	スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる
	基本目的Ⅳ 経済と都市 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち	17	産業 ※	新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
		18	商業 ※	事業者が元気で活力のあるまちになる
		19	労働環境 ※	生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる
		20	農業 ※	安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
		21	観光 ※	多くの人から愛される活力と魅力あるまちになる
		22	まちのにぎわい※	人が集まり、市民自らがつくる、にぎわいと魅力あるまちになる
		23	土地利用	地域性に応じた土地利用ができていくまちになる
		24	道路・交通 ※	人や物が安全で快適に移動できるまちになる
		25	居住環境	快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
		26	公園・緑地	花と緑に囲まれ、憩いと安らぎのあふれた、ガーデンシティと言われるまちになる
	基本目的Ⅴ 行政経営 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち	27	市民協働	市民と行政が共創して発展できるまちになる
		28	人権の尊重	市民一人一人の人権が尊重され、誰もが安心して平和に暮らせるまちになる
		29	行政活動 ※	時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
		30	情報の共有 ※	市政の透明性を高め、誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる

人口ビジョン 将来展望人口	2060年において、55,000人を目指して持続可能な社会を目指す
------------------	-----------------------------------

総合戦略 基本目標				施策の方向				
1	2	3	4					
			○	①防災意識の向上による防災組織の育成 ②危険個所の早期発見による安全確保 ③大規模災害に備えた連携体制の整備 ④排水施設整備による被害防止 ⑤総合的な空き家対策の推進 ⑥消防団の人材育成と設備の充実 ⑦災害予防のための環境整備 ⑧国土強靱化計画を踏まえた備蓄の確保				
豊かな地域をつくるとともに、安心して働けるようにする	本市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる	①啓発と相談体制の充実 ②防犯意識の向上による防犯環境形成 ③空き家の適正管理				
				①多様な協力連携による自然環境の保全 ②環境意識の高揚による各種活動の推進 ③地球温暖化対策の推進 ④各種調査による状況把握及び指導による公害防止 ⑤公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新				
				①ごみを減らす（産まない）仕組みづくり ②地域と行政が一体となった普及啓発 ③効率的なごみ処理施設の運営				
				①多機関連携による包括的な相談窓口の整備 ②地域活動やボランティアの担い手の育成 ③民生委員・児童委員などとの連携 ④生活困窮者世帯などへの就労支援の実施 ⑤災害発生に備えた平時からの情報共有				
				①高齢者の社会参加の促進と自立した生活の支援 ②高齢者の権利擁護の促進 ③地域包括支援センターの機能充実 ④地域包括ケア会議の活性化 ⑤住民主体の生活支援が行われる地域づくりの推進 ⑥認知症支援体制の充実 ⑦地域で取り組む介護予防活動の促進				
				①基幹相談支援センターの設置 ②地域生活支援拠点などの整備 ③児童発達支援センターの設置 ④精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築 ⑤障がい者総合支援センターの役割の充実 ⑥障害者総合支援法に基づいた支援の継続				
				①被保険者の資格適用の適正化 ②医療費助成 ③適用、給付、相談体制の充実 ④介護予防と給付適正化の推進 ⑤ひとり親家庭などへの支援の充実				
				①健康寿命延伸のための取組推進 ②きめ細やかな保健指導の実施 ③自主的な健康づくりの推進 ④疾病の早期発見や早期治療 ⑤心の健康づくりの促進 ⑥かかりつけ医の重要性の周知 ⑦スポーツの普及、振興を図る事業の展開 ⑧感染症対策の充実				
				①疾病予防、特定健康診査などの保健事業の実施 ②課題の抜本的解決のための国に対する働きかけ ③公立館林厚生病院と医師会の連携による診療体制の充実 ④救急業務体制の強化・整備 ⑤市民への救急医療に対する広報や教育 ⑥公立館林厚生病院を中心とした救急医療体制の充実 ⑦地域一体の医療体制づくりの推進				
				①妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援 ②地域子育て支援の推進 ③質の高い保育サービスの充実				
				①学習環境や生活環境の充実 ②夢と希望の実現に向けた支援の充実 ③地域の教育力を生かした学校運営 ④確かな学力と豊かな心を育む教育の推進 ⑤「自助」や「共助」の意識を育む教育の推進 ⑥教育活動における食育の充実				
				①家庭の教育力回復を図る取組 ②子どもの健全育成を促進する学びの機会の提供 ③地域社会における子どもの安全安心の確保				
				①生涯学習理念の普及啓発 ②生涯学習情報提供・相談体制の充実 ③課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用 ④多様化する学習ニーズへの対応と個性に応じた学びの場の創出 ⑤生涯学習・社会教育施設の適正な維持更新と機能充実				
							○	①芸術文化活動の拠点施設の充実 ②芸術文化活動の推進 ③郷土の歴史文化を学ぶ機会の充実 ④歴史文化の活用 ⑤文化財の保護・継承環境の整備 ⑥日本遺産を活用した地域の魅力発信や環境整備
							○	①スポーツ環境の充実 ②スポーツ活動への支援 ③競技スポーツの推進 ④スポーツ施設の適正管理
○				①新規団地の造成と拡張 ②企業の誘致・拡張の推進 ③企業の連携・事業承継の支援 ④産学官連携の推進 ⑤経営の支援				
○				①技術と個性がある商店の集積 ②アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用 ③経営の支援 ④たてばやしブランドの構築と認知度の向上				
○				①若年層の市内就職の促進 ②雇用の促進 ③ワーク・ライフ・バランスの趣旨普及と取組促進 ④勤労者向け融資制度の維持				
○				①営農環境の整備 ②付加価値の向上と効率化 ③食に対する意識の向上				
	○			①観光資源の創出と活用 ②多様な観光客への対応 ③連携によるブランドの発信 ④四季を通して愛される公園づくり ⑤観光資源の保護・保存・育成と普及啓発				
	○	○		①地方創生施策の推進 ②空き家の利活用の推進 ③技術と個性がある商店の集積 ④アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用 ⑤コンパクトシティの推進 ⑥ウォーカーブルなまちづくりの推進 ⑦健全な市街地の形成 ⑧市民協働によるまちづくり				
				①コンパクトシティの推進 ②地域に合わせた土地利用の検討 ③用途地域の見直し ④開発許可制度の運用 ⑤適正な市街化区域の設定 ⑥地籍調査の推進				
			○	①幹線道路の整備 ②道路の利便性と安全性の向上 ③移動の安全性の向上 ④連携による交通安全対策の推進 ⑤移動環境の確保				
				①良質な住宅の供給 ②健全な市街地の形成 ③空き家の利活用の推進 ④群馬東部水道企業団との連携強化 ⑤ウォーカーブルなまちづくりの推進				
				①公園の災害時活用の検討 ②公園・緑地の魅力の向上 ③適切な緑の管理 ④市民協働による緑化推進 ⑤緑地の保全				
				①地域活動の活性化 ②市民協働の推進				
				①恒久平和への意識高揚 ②人権尊重理念の啓発 ③男女共同参画の推進 ④多文化共生の地域づくり				
			○	①総合計画及び総合戦略の着実な実施 ②行政改革の断行 ③公民連携の推進 ④近隣市町との連携 ⑤財政運営の健全化 ⑥公共施設等の最適化 ⑦自主財源の確保 ⑧適正な選挙事務の執行 ⑨適切な監査の実施 ⑩ICT化の推進 ⑪職員の人材育成				
	○			①市政情報の提供と共有 ②市政情報の共有 ③公平な入札執行				

4. 事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ	
I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち										
01 防災：防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる										
	1	9-1-4	防災関係		安全安心課			○	○	15
	2	8-3-2	幹線排水路整備事業		道路河川課				○	16
	3	8-6-1	空家対策関係		建築課	再掲 (7)			○	17
	4	8-6-2	住宅・建築物耐震改修等事業		建築課				○	18
	5	下水道 事業会計	管渠整備費（公共）		下水道課	再掲 (10)			○	19
02 防犯：地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる										
	6	2-1-12	防犯関係事業		安全安心課					20
	7	8-6-1	空家対策関係		建築課	再掲 (3)			○	21
03 自然環境：人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる										
	8	4-2-2	水質浄化対策事業		地球環境課					22
	9	4-2-2	環境政策事業		地球環境課					23
	10	下水道 事業会計	管渠整備費（公共）		下水道課	再掲 (5)			○	24
04 ごみ・資源：ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる										
	11	4-3-1	ごみ減量化事業		地球環境課					25
II 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち										
05 地域福祉：地域で支え合い、誰もが安心して暮らせるまちになる										
	12	3-1-1	生活困窮者自立支援事業		社会福祉課			○		27
	13	3-3-1	生活保護総務		社会福祉課					28
06 高齢者：高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる										
	14	3-4-2	生きがいと健康づくり推進事業		高齢者支援課					29
	15	3-4-3	高齢者在宅サービス推進事業		高齢者支援課			○		30
	16	介護保険 特別会計	認知症総合支援事業		高齢者支援課					31
07 障がい：障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる										
	17	3-1-2	地域生活支援事業		社会福祉課					32
	18	3-1-2	発達障がい者支援事業		社会福祉課					33

※各事業が新規事業を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「総合戦略」欄に「○」としています

4. 事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
08 社会保障：市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる									
		19	3・1・4	福祉医療費助成事業	保険年金課		○		34
		20	国民健康保険特別会計	特定健康診査等事業費	保険年金課	再掲(29)			35
		21	国民健康保険特別会計	保健衛生普及費	保険年金課				36
		22	3・2・4	母子・寡婦家庭及び父子家庭福祉事業	子育て支援課		○		37
09 健康：心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちになる									
		23	4・1・3	健康づくり推進事業	健康推進課				38
		24	4・1・3	生活習慣病予防事業	健康推進課				39
		25	4・1・4	感染症予防事業	健康推進課				40
		26	4・1・5	予防接種事業	健康推進課	再掲(32)			41
10 医療：適切な医療がいつでも受けられるまちになる									
		27	4・1・2	地域医療対策事業	健康推進課				42
		28	4・1・7	夜間急病診療所管理運営	健康推進課				43
		29	国民健康保険特別会計	特定健康診査等事業費	保険年金課	再掲(20)			44
Ⅲ 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち									
11 子育て：社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる									
		30	4・1・3	母子保健対策事業	健康推進課			○	47
		31	4・1・3	妊娠・出産包括支援事業	健康推進課		○	○	48
		32	4・1・5	予防接種事業	健康推進課	再掲(26)			49
		33	3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)	子育て支援課			○	50
		34	3・2・1	地域で子どもを支えるネットワーク事業	子育て支援課				51
		35	3・2・1	少子化対策事業 (結婚新生活支援事業)	子育て支援課				52
		36	3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 (地域子育て支援拠点事業ほか)	こども課			○	53
		37	3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 (放課後児童健全育成事業)	こども課				54
		38	3・2・2	子どものための教育・保育施設運営	こども課				55
		39	3・2・3	認定こども園化事業	こども課				56

※各事業が新規事業を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「総合戦略」欄に「○」としています

4. 事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
12 学校教育：自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる									
		40	10・2・3	小学校施設整備事業	教育総務課				57
		41	10・3・3	中学校施設整備事業	教育総務課				58
		42	10・1・3	学力向上対策事業	学校教育課		○		59
		43	10・1・3	英語教育推進事業	学校教育課				60
		44	10・1・3	学校運営協議会事業	学校教育課				61
		45	10・1・4	「心の教室相談員」配置事業	学校教育課		○		62
		46	10・2・1	教諭補助員設置事業	学校教育課				63
		47	10・2・1	特別支援教育介助員設置事業	学校教育課				64
		48	10・3・1	中学校学習等支援教諭補助員設置事業	学校教育課				65
		49	10・3・1	特別支援教育介助員設置事業	学校教育課				66
		50	10・3・2	部活動振興事業	学校教育課		○		67
		51	10・5・10	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業	向井千秋記念子ども科学館	再掲(58)			68
		52	10・6・3	給食センター運営	学校給食センター		○		69
13 青少年：心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる									
		53	10・5・3	青少年健全育成事業	生涯学習課				70
		54	10・5・4	公民館学級講座開設事業	生涯学習課	再掲(56)			71
14 生涯学習：生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる									
		55	10・5・4	公民館運営	生涯学習課				72
		56	10・5・4	公民館学級講座開設事業	生涯学習課	再掲(54)			73
		57	10・5・10	向井千秋記念子ども科学館運営	向井千秋記念子ども科学館		○		74
		58	10・5・10	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業	向井千秋記念子ども科学館	再掲(51)			75
15 文化：地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りを持ち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる									
		59	2・1・1	市史編さん事業	文化振興課		○		76
		60	2・1・1	日本遺産推進事業	文化振興課	再掲(89)		○	77
		61	10・5・6	文化財保護管理	文化振興課				78
		62	10・5・7	文化会館運営	文化振興課				79

※各事業が新規事業を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「総合戦略」欄に「○」としています

4. 事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
16 スポーツ：スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる									
		63	8・5・3	公園競技施設管理運営	スポーツ振興課				80
		64	10・6・1	体育・スポーツの振興 (生涯スポーツ振興事業)	スポーツ振興課			○	81
		65	10・6・2	体育施設管理運営	スポーツ振興課				82
IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち									
17 産業：新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる									
		66	7・1・8	産業団地造成事業	産業政策課			○	85
		67	7・1・1	事業承継支援事業	商工課		○	○	86
		68	7・1・2	商業金融対策事業	商工課			○	87
		69	7・1・3	工業振興対策	商工課			○	88
		70	7・1・8	企業誘致・支援事業	商工課			○	89
18 商業：事業者が元気で活力のあるまちになる									
		71	7・1・1	商工総務	商工課			○	90
		72	7・1・1	デジタル地域通貨発行事業	商工課		○		91
		73	7・1・2	創業支援事業	商工課	再掲 (93)		○	92
		74	7・1・2	たてばやし商業支援事業	商工課	再掲 (94)	○	○	93
19 労働環境：生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる									
		75	5・1・1	雇用安定対策事業	商工課			○	94
		76	5・1・1	勤労者金融対策	商工課				95
20 農業：安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる									
		77	6・1・3	担い手育成支援事業	農業振興課			○	96
		78	6・1・3	新規就農支援事業	農業振興課			○	97
		79	6・1・3	スマート農業推進事業	農業振興課			○	98
		80	6・1・3	農商工連携推進事業	農業振興課			○	99
		81	6・1・4	畜産振興対策事業	農業振興課				100
		82	6・1・5	小規模農村整備事業	ほ場整備課				101
		83	6・1・5	ほ場整備事業	ほ場整備課			○	102

※各事業が新規事業を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「総合戦略」欄に「○」としています

4. 事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
		84	6・1・1	農業委員会運営	農業委員会事務局				103
21 観光：多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる									
		85	7・1・4	観光事業	つつじのまち観光課			○	104
		86	7・1・5	公園管理	つつじのまち観光課			○	105
		87	7・1・5	つつじ保護育成事業	つつじのまち観光課	再掲 (110)			106
		88	7・1・5	つつじが岡ふれあいセンター運営事業	つつじのまち観光課			○	107
		89	2・1・1	日本遺産推進事業	文化振興課	再掲 (60)		○	108
22 まちのにぎわい：人が集まり、市民自らがつくる、にぎわいと魅力あるまちになる									
		90	2・1・6	まちひとしごと創生推進事業	企画課	再掲 (118)	○	○	109
		91	8・6・1	空家対策事業	企画課	再掲 (105)	○	○	110
		92	7・1・2	まちなか商業活性化事業	商工課			○	111
		93	7・1・2	創業支援事業	商工課	再掲 (73)		○	112
		94	7・1・2	たてばやし商業支援事業	商工課	再掲 (74)	○	○	113
		95	8・4・1	都市計画総務	都市計画課	再掲 (98)	○		114
		96	8・4・2	中央通り線道路改良事業	都市計画課	再掲 (101)		○	115
		97	8・4・4	都市再生整備計画事業	都市計画課		○	○	116
23 土地利用：地域性に応じた土地利用ができていくまちになる									
		98	8・4・1	都市計画総務	都市計画課	再掲 (95)	○		117
		99	8・4・5	地籍調査事業	都市計画課				118
24 道路・交通：人や物が安全で快適に移動できるまちになる									
		100	2・1・11	公共交通整備事業	安全安心課		○	○	119
		101	8・4・2	中央通り線道路改良事業	都市計画課	再掲 (96)		○	120
		102	8・2・2	道路維持管理	道路河川課				121
		103	8・2・3	道路新設改良事業	道路河川課				122
		104	8・2・3	道のでこぼこ解消事業（歩道整備）	道路河川課				123
25 居住環境：快適な居住環境で暮らしやすいまちになる									
		105	8・6・1	空家対策事業	企画課	再掲 (91)	○	○	124

※各事業が新規事業を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「総合戦略」欄に「○」としています

4. 事業一覧

基本目的	施策目的	整理番号	款項目	事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
		106	8・6・1	公営住宅ストック総合改善事業	建築課				125
		107	8・4・3	西部第一南土地区画整理事業	区画整理課				126
		108	8・4・3	西部第一中土地区画整理事業	区画整理課				127
		109	8・4・3	西部第二土地区画整理事業	区画整理課				128
26 公園・緑地：花と緑に囲まれ、憩いと安らぎのあふれた、ガーデンシティと言われるまちになる									
		110	7・1・5	つつじ保護育成事業	つつじのまち観光課	再掲 (87)			129
		111	8・5・1	緑化推進一般事業	緑のまち推進課				130
		112	8・5・1	花と緑推進事業	緑のまち推進課				131
V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち									
27 市民協働：市民と行政が共創して発展できるまちになる									
		113	2・1・10	行政区運営	行政課				133
		114	2・1・7	市民活動推進事業	市民協働課				134
28 人権の尊重：市民一人一人の人権が尊重され、誰もが安心して平和に暮らせるまちになる									
		115	2・1・7	男女共同参画推進事業	市民協働課				135
		116	10・5・1	人権教育促進事業	生涯学習課				136
29 行政活動：時代に対応できる自立した持続可能なまちになる									
		117	2・1・6	政策調整推進事業	企画課		○		137
		118	2・1・6	まちひとしごと創生推進事業	企画課	再掲 (90)	○	○	138
		119	2・1・6	ふるさと納税事業	企画課		○	○	139
		120	2・1・8	情報化推進事業	企画課		○	○	140
		121	2・1・5	市有財産管理費	財政課			○	141
30 情報の共有：市政の透明性を高め、誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる									
		122	2・1・2	広聴広報事業	秘書課			○	142

※各事業が新規事業を含む場合や総合戦略に該当する場合は、「新規」・「総合戦略」欄に「○」としています

5. 重要事業実施計画の内容

基本目的Ⅰ 安全と環境
「危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち」

◆01 防災

施策目的 防災意識や危機対応能力を高め、
自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる

◆02 防犯

施策目的 地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる

◆03 自然環境

施策目的 人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる

◆04 ごみ・資源

施策目的 ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	1	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	安全安心課 危機管理・国土強靱化係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
9・1・4	防災関係			37,955千円	40,763千円	38,861千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 1_防災意識の向上による防災組織の育成
施策の方向	▶ 8_国土強靱化計画を踏まえた備蓄の確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自助・共助・公助が一体となり、防災意識や危機管理対応力の高い災害に強いまちづくりを推進する。 ・ 大規模自然災害に備えるため、事前防災・減災と迅速な復旧に資する施策を、まちづくり政策や産業政策も含めた総合的な取り組みとして計画的に実施し、強靱な国づくり・地域づくりを推進する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①	防災関係事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災士が地域の自主防災の活性化を支援し、安全・安心なまちづくりに寄与することを側面的に支援していく。 ・ 災害に備え、必要な備蓄品等を購入し、防災体制の充実を図る。 ・ 防災情報伝達システムの運用により、情報伝達手段の多様化を図る。 ・ 大規模地震時における出火防止を目的に、感震ブレーカーの普及促進を図る。 ・ 避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図るために、個別避難計画を作成する。 ・ 令和4年度に更新した、ハザードブックの変更等の内容を踏まえて、ハザードブックの多言語化（英語、中国語、ベトナム語、ミャンマー語の4か国語）を行い、災害時における外国人住民の主体的な避難対応を促進する。【新規事業】 ・ 広域防災拠点西側広場の築山部分の法面について、年4回の除草業務委託を実施する。【新規事業】 ・ 市内に3基の備蓄倉庫を設置し、多様化する備蓄品の保管に対応する。【新規事業】 ・ 関係法令の改正や社会情勢の変化を踏まえ、地域防災計画の改訂を行う。【新規事業】 ・ 強靱化計画の推進に向けて市民と事業者、行政による協力体制を構築していく。
---	--------------	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	事業費	38,861	32,389	32,389	
	財源	国庫	832	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
		その他	1,296	1,296	1,296
		一般財源	36,733	31,093	31,093
	防災関係事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災士連絡会補助金 ・ 備蓄食料、備蓄消耗品等の購入 ・ 防災情報伝達システムの運用 ・ 感震ブレーカー等設置費補助 ・ 地域防災計画改訂業務委託【新】 ・ 個別避難計画作成 ・ 外国語版ハザードブックデータ作成【新】 ・ 広域防災拠点除草業務委託【新】 ・ 備蓄食料保管倉庫設置【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災士連絡会補助金 ・ 備蓄食料、備蓄消耗品等の購入 ・ 防災情報伝達システムの運用 ・ 感震ブレーカー等設置費補助 ・ 個別避難計画作成 ・ 広域防災拠点除草業務委託【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災士連絡会補助金 ・ 備蓄食料、備蓄消耗品等の購入 ・ 防災情報伝達システムの運用 ・ 感震ブレーカー等設置費補助 ・ 個別避難計画作成 ・ 広域防災拠点除草業務委託【新】 	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	自主防災組織の組織率	92.42	目標値	92.42	93.93	95.45	98.48	100
		単位：%	実績値	92.42				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	2	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	道路河川課 整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
8・3・2	幹線排水路整備事業			73,655 千円	58,724千円	30,320千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 4_排水施設整備による被害防止

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	雨水の急激な流出・冠水を抑制し、排水機能を強化するため、準用河川・幹線排水路などの排水施設について多角的かつ経済的に整備改修し災害を未然に防ぐ。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

幹線排水路整備事業【重要事業】

- ①宮田2号幹線排水路整備事業
調整池外周道路整備 150.0m

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業スケジュール		幹線排水路整備事業【重】 ①宮田2号幹線排水路整備事業 調整池搬入路整備 150m 用地買収 927㎡ 浚渫 350m ②準用河川蛇沼川浚渫 240m ③新栄町地内水路改修 5m	幹線排水路整備事業【重】 ①宮田2号幹線排水路整備事業 調整池築造整備 調整池外周道路整備	幹線排水路整備事業【重】 ①宮田2号幹線排水路整備事業 調整池築造整備 排水路整備
事業費		30,320	7,000	7,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	8,300	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	22,020	7,000	7,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	準用河川及び幹線排水路の整備率	78.4	目標値	78.5	78.5	78.6	78.7	78.8
		単位：%	実績値	78.5				
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	3	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課	住宅施設係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
8・6・1	空家対策関係			3,855千円	3,972千円	3,972千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策目的	▶ 02_地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶ 5_総合的な空き家対策の推進
施策の方向	▶ 3_空き家の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	空き家所有者の自発的な空き家除却を促進し、地域の住環境改善を図る。
----------------	-----------------------------------

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
空家対策関係事業【重要事業】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家除却助成金 良好で快適な生活環境の形成を図るために、防災・防犯上危険な空き家を所有する者が、その空き家を除却する場合に、市が除却費用の一部を助成する。 ・ 空き家等の適正管理指導 空き家の周辺住民に影響を及ぼしている空き家所有者等に対し、適切な管理を促すため、情報の提供及び助言等を行うもの。 	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	空家対策関係事業【重】	空家対策関係事業【重】	空家対策関係事業【重】	空家対策関係事業【重】
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知 	
事業費		3,972	3,972	3,972
財源	国庫	900	900	900
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,072	3,072	3,072

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	空き家除却助成金利用件数（累計）	4	目標値	13	26	39	52	65
		単位：件	実績値	17				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	4	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課 建築指導係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
8・6・2	住宅・建築物耐震改修等事業			2,588 千円	3,181 千円	3,698千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策の方向	▶ 7_災害予防のための環境整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地震による木造住宅及びブロック塀の倒壊等の被害から市民の命と財産を守る。
----------------	--------------------------------------

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

住宅・建築物耐震改修等事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断者派遣事業 木造住宅耐震診断者による耐震性診断を実施し結果を通知する。 ・木造住宅耐震改修補助事業 耐震診断の結果、倒壊する可能性がある又は高いと診断された木造住宅について、耐震診断、耐震改修設計及び耐震改修工事を行い、「一応倒壊しない」までの基準に住宅を改修した方に補助金を交付する。 ・木造住宅耐震シェルター等設置補助事業 耐震診断の結果、倒壊する可能性がある又は高いと診断された木造住宅について、耐震シェルターや耐震ベッドなどの設置により圧死を防ぎ地震被害を軽減する施策を行った方に補助金を交付する。 ・ブロック塀等撤去費補助事業 道路等に面する危険なブロック塀等を撤去する方に補助金を交付する。
---------------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		住宅・建築物耐震改修等事業【重】	住宅・建築物耐震改修等事業【重】	住宅・建築物耐震改修等事業【重】
事業費		3,698	3,698	3,698
財源	国庫	1,848	1,848	1,848
	県費	575	575	575
	市債	0	0	0
	その他	1,224	1,224	1,224
	一般財源	51	51	51

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	木造住宅耐震診断戸数	7	目標値	25	25	25	25	25
		単位：戸	実績値	4				
活動指標	木造住宅耐震改修補助戸数	0	目標値	1	1	2	2	2
		単位：戸	実績値	0				
活動指標	木造住宅耐震シェルター等設置補助戸数	0	目標値	1	1	1	1	1
		単位：戸	実績値	0				
活動指標	ブロック塀等撤去費補助件数	2	目標値	10	10	10	10	10
		単位：件	実績値	2				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	5	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	下水道課 工務係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
下水道事業会計	管渠整備費 (公共)			398,276 千円	475,565 千円	459,476 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 4_排水施設整備による被害防止
	▶ 5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	衛生的で快適な生活環境の向上及び河川や沼の水質保全に寄与するため、汚水きよの整備を計画的に進める。また、発生が懸念される集中豪雨による浸水被害を防止するべく、雨水きよの整備を計画的に進め、安全安心なまちをつくる。
----------------	--

令和5年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)	
管きよ整備費 (公共) 【重要事業】	
①汚水きよの整備 (分福地域し尿処理場の統廃合)	
②雨水きよの整備	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	管きよ整備費 (公共) 【重】	管きよ整備費 (公共) 【重】	管きよ整備費 (公共) 【重】	管きよ整備費 (公共) 【重】
	①汚水きよの整備	①汚水きよの整備	①汚水きよの整備	①汚水きよの整備
	②雨水きよの整備	②雨水きよの整備	②雨水きよの整備	②雨水きよの整備
	事業費	459,476	459,476	459,476
財源	国庫	178,700	178,700	178,700
	県費	2,100	2,100	2,100
	市債	244,200	244,200	244,200
	その他	34,476	34,476	34,476
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	公共下水道雨水きよの整備率	74.4	目標値	74.8	75	75.2	75.4	75.6
		単位：%	実績値	70.2				
総合計画 指標	下水道水洗化率	89.6	目標値	90.2	90.5	90.8	91.1	91.4
		単位：%	実績値	90.8				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	6	重要事業	○	総合戦略	担当部署	安全安心課	交通防犯係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
2・1・12	防犯関係事業			22,251千円	20,415千円	22,673千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 02_地域と市が連携して防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶ 2_防犯意識の向上による防犯環境形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	犯罪の発生を未然に防止し、市域の治安の向上を図るため、防犯啓発やパトロール等を行う。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①防犯関係事業【重要事業】
- ・ LED防犯灯設置
行政区からの要望により、LED防犯灯を設置。
 - ・ 防犯カメラ設置
館林警察署との協議により、防犯に有効な地点に設置。
 - ・ 防犯関連団体補助
館林警察署管内防犯協会、被害者支援センターすてっぷぐんま、館林市防犯協会等に対し活動費を補助。
 - ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助
高齢者の特殊詐欺被害の未然防止を目的に、特殊詐欺対策機器購入者に補助金を交付。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業スケジュール		①防犯関係事業【重】 ・ LED防犯灯設置 ・ 防犯カメラ設置 ・ 防犯関連団体補助 ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助金	①防犯関係事業【重】 ・ LED防犯灯設置 ・ 防犯カメラ設置 ・ 防犯関連団体補助 ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助金	①防犯関係事業【重】 ・ 防犯カメラ設置 ・ 防犯関連団体補助 ・ 特殊詐欺対策機器購入費補助金
事業費		22,673	22,673	22,673
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	22,673	22,673	22,673

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	刑法犯認知件数	602	目標値	586	569	553	536	520
		単位：件	実績値	537				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	7	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	建築課	住宅施設係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
8・6・1	空家対策関係			3,855千円	3,972千円	3,972千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
施策目的	▶ 02_地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる
施策の方向	▶ 5_総合的な空き家対策の推進
施策の方向	▶ 3_空き家の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	空き家所有者の自発的な空き家除却を促進し、地域の住環境改善を図る。
----------------	-----------------------------------

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

空家対策関係事業【重要事業】

- ・ 空き家除却助成金
良好で快適な生活環境の形成を図るために、防災・防犯上危険な空き家を所有する者が、その空き家を除却する場合に、市が除却費用の一部を助成する。
- ・ 空き家等の適正管理指導
空き家の周辺住民に影響を及ぼしている空き家所有者等に対し、適切な管理を促すため、情報の提供及び助言等を行うもの。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	空家対策関係事業【重】 ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知		空家対策関係事業【重】 ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知	空家対策関係事業【重】 ・ 空き家除却助成金 ・ 適正管理通知
事業費		3,972	3,972	3,972
財源	国庫	900	900	900
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,072	3,072	3,072

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	空き家除却助成金利用件数（累計）	4	目標値	13	26	39	52	65
		単位：件	実績値	17				
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	8	重要事業	○	総合戦略	担当部署	地球環境課 環境保全係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
4・2・2	水質浄化対策事業			23,368千円	21,989千円	21,396千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	日本遺産「里沼」の水辺環境を後世に引継ぐため、生活排水対策として合併処理浄化槽への転換を推進するとともに、水辺環境保全に対する市民の意識啓発を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①水質浄化対策事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合併処理浄化槽設置費補助 生活排水による水質汚濁を防止するため、単独処理浄化槽及びくみ取り槽から合併処理浄化槽への転換に対し補助金を交付 ・ 合併処理浄化槽管理費補助 浄化槽の適正な維持管理を図るため、浄化槽の清掃に対し補助金を交付 ・ 水辺環境保全団体の活動支援 城沼サミット開催、加法師川清掃活動
-----------------	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①水質浄化対策事業【重】 ・ 合併処理浄化槽設置費補助 ・ 合併処理浄化槽管理費補助 ・ 水辺環境保全団体の活動支援	①水質浄化対策事業【重】 ・ 合併処理浄化槽設置費補助 ・ 合併処理浄化槽管理費補助 ・ 水辺環境保全団体の活動支援	①水質浄化対策事業【重】 ・ 合併処理浄化槽設置費補助 ・ 合併処理浄化槽管理費補助 ・ 水辺環境保全団体の活動支援
事業費		21,396	21,396	21,396
財源	国庫	10,020	10,020	10,020
	県費	5,619	5,619	5,619
	市債	0	0	0
	その他	19	19	19
	一般財源	5,738	5,738	5,738

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
BOD数値（城沼中央の水質）		8.3	目標値	7.2	6.65	6.1	5.55	5以下
	単位：mg/L		実績値	6.0				
合併処理浄化槽設置費補助件数		17	目標値	30	30	30	30	30
	単位：件		実績値	30				
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	9	重要事業	○	総合戦略	担当部署	地球環境課	環境政策係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
4・2・2	環境政策事業			9,528千円	12,274千円	11,782千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 2_環境意識の高揚による各種活動の推進
施策の方向	▶ 3_地球温暖化対策の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	C02をはじめとする温室効果ガスの削減や再生可能エネルギー等の普及、省エネルギーの推進、ヒートアイランド現象に対する適用策を通じて、地球温暖化の防止及び本市の暑さ対策を推進する。 環境マネジメントシステム (EMS) の運用を通じて、第三次環境基本計画の進行管理、省エネ・省資源などのエコオフィス活動の着実な推進を図り、地球環境にやさしい行政活動を推進する。
----------------	--

令和5年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)

①環境政策事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次館林市地球温暖化対策実行計画 (事務事業編) の運用 令和7年度に基準年度比14%の温室効果ガス排出量の削減を目標に、各課へ省エネの取組を依頼し、前年度の実績を取りまとめて報告・公表する ・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・館林市蓄電池設備設置補助金の交付 ・気候変動対策本部の運営 「たてばやし5つのゼロ宣言」・熱中症対策に関することを推進するため、気候変動対策本部を運営する ・環境審議会の運営 環境基本条例第26条に基づき設置され、良好で快適な環境の保全及び創造に関する重要事項について調査審議する ・第三次館林市環境基本計画の運用及び進行管理 ・たてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・環境マネジメントシステムの運用 ・省エネ法、温対法、県条例への対応 ・館林市環境賞 ・環境教育の推進
---------------	--

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	環境政策事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次館林市地球温暖化対策実行計画 (事務事業編) の運用 ・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・蓄電池設備設置補助金の交付 ・気候変動対策本部の運営 ・環境審議会の運営 ・第三次館林市環境基本計画の運用及び進行管理 ・たてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・環境マネジメントシステムの運用 ・省エネ法、温対法、県条例への対応 ・館林市環境賞 ・環境教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次館林市地球温暖化対策実行計画 (事務事業編) の運用 ・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・蓄電池設備設置補助金の交付 ・気候変動対策本部の運営 ・環境審議会の運営 ・第三次館林市環境基本計画の運用及び進行管理 ・たてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・環境マネジメントシステムの運用 ・省エネ法、温対法、県条例への対応 ・館林市環境賞 ・環境教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次館林市地球温暖化対策実行計画 (事務事業編) の運用 ・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・蓄電池設備設置補助金の交付 ・気候変動対策本部の運営 ・環境審議会の運営 ・第三次館林市環境基本計画の運用及び進行管理 ・たてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・環境マネジメントシステムの運用 ・省エネ法、温対法、県条例への対応 ・館林市環境賞 ・環境教育の推進
	事業費	11,782	11,782	11,782
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,238	484	484
	一般財源	10,544	11,298	11,298

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	【市民アンケート】環境にやさしい暮らしを 実践している市民の割合 (現状値：平成30年 度) 単位：%	目標値	93.6	95.0	95.4	95.9	96.4	96.8
		実績値	93.6	96.5				
活動指標	小中学校、団体、市民への環境学習支援 講座開催数 単位：回	目標値	1	3	6	9	12	14
		実績値	1	1				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	10	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	下水道課 工務係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
下水道事業会計	管渠整備費 (公共)			398,276 千円	475,565 千円	459,476 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 01_防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる
	▶ 03_人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる
施策の方向	▶ 4_排水施設整備による被害防止
	▶ 5_公共下水道及びし尿処理施設の計画的な更新

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	衛生的で快適な生活環境の向上及び河川や沼の水質保全に寄与するため、汚水きよの整備を計画的に進める。また、発生が懸念される集中豪雨による浸水被害を防止するべく、雨水きよの整備を計画的に進め、安全安心なまちをつくる。
----------------	--

令和5年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)

- 管きよ整備費 (公共) 【重要事業】
- ① 汚水きよの整備 (分福地域し尿処理場の統廃合)
 - ② 雨水きよの整備

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	管きよ整備費 (公共) 【重】	① 汚水きよの整備 ② 雨水きよの整備	管きよ整備費 (公共) 【重】	管きよ整備費 (公共) 【重】	
		① 汚水きよの整備 ② 雨水きよの整備	① 汚水きよの整備 ② 雨水きよの整備	① 汚水きよの整備 ② 雨水きよの整備	
	事業費	459,476	459,476	459,476	
	財源	国庫	178,700	178,700	178,700
		県費	2,100	2,100	2,100
市債		244,200	244,200	244,200	
その他		34,476	34,476	34,476	
	一般財源	0	0	0	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	公共下水道雨水きよの整備率	74.4	目標値	74.8	75	75.2	75.4	75.6
		単位：%	実績値	70.2				
総合計画 指標	下水道水洗化率	89.6	目標値	90.2	90.5	90.8	91.1	91.4
		単位：%	実績値	90.8				
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	11	重要事業	○	総合戦略		担当部署	地球環境課	資源対策係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
4・3・1	ごみ減量化事業				14,420千円	17,619千円	12,165千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶ I_危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち
施策目的	▶ 04_ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる
施策の方向	▶ 2_地域と行政が一体となった普及啓発

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ごみの排出量が多いため、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の普及啓発により、ごみの減量化、分別の徹底、適正処分に対する意識醸成・行動変容を促進し、持続可能な循環型社会を形成する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①ごみ減量化事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化器具購入費助成金 生ごみ処理槽、生ごみ処理容器、生ごみ処理機の購入費の一部を助成する。 ・再生資源集団回収事業助成金 集団回収を行う団体に回収量に応じた助成金を交付する。 ・廃棄物減量等推進員 地域での3Rの普及啓発を図るため、区長等に委嘱し、会議の開催や活動用品の提供により、活動を支援する。 ・廃棄物減量等推進審議会 市民や事業者で構成される審議会で3R施策・計画を審議する。
----------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①ごみ減量化事業【重】 ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会	①ごみ減量化事業【重】 ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会	①ごみ減量化事業【重】 ・ごみ減量化器具購入費助成金 ・再生資源集団回収事業助成金 ・廃棄物減量等推進員 ・廃棄物減量等推進審議会
事業費		12,165	12,165	12,165
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	9,001	9,001	9,001
	一般財源	3,164	3,164	3,164

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	1人1日当たりのごみ排出量 ※新ごみ処理基本計画の策定により、令和5年度から目標値変更	944	目標値	795	756	922	909	896
		単位:g/人・日	実績値	935				
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

基本目的Ⅱ 福祉と健康
「地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち」

◆05 地域福祉

施策目的 地域で支え合い、だれもが安心して暮らせるまちになる

◆06 高齢者

施策目的 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる

◆07 障がい

施策目的 障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる

◆08 社会保障

施策目的 市民が安心して生活できるような社会保障の機能が充実したまちになる

◆09 健康

施策目的 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちになる

◆10 医療

施策目的 適切な医療がいつでも受けられるまちになる

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	12	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課	保護係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
3・1・1	生活困窮者自立支援事業				16,091 千円	15,649 千円	14,765 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い、誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援員（任用職員）1名、就労支援員（任用職員）1名を雇用し、現に生活に困窮している者が生活保護に至らないよう相談業務を行い、早期に包括的な支援を行う。 ・離職等により経済的に困窮し住居を喪失、もしくは喪失しそうな者に対し住居確保給付金を支給し安定した住居の確保と就労自立を図る。（原則3か月間 最長9か月間） ・生活困窮世帯の児童生徒に早期からの学習習慣の定着と進学に向けた支援を行い、高校卒業後の就労機会の拡充を図り、貧困の連鎖の解消を図る。 ・生活が困窮した世帯に対し、企業及び個人から募った食品や必要物品を提供することで、自立へ向けた意欲を支援すると共に生活の基盤となる食や住居のセーフティーネットを構築し、支え合う地域づくりを目的とする。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①生活困窮者自立支援事業【重要事業】	国の制度改正等に応じ生活困窮者へ必要な支援を行う。
②・生活困窮者自立支援事業	住居確保給付金の相談及び支給決定業務（扶助費 令和3年度の実績 82世帯 9,857,800円） 総合支援資金特例貸付相談業務（貸付業務は社会福祉協議会）
・子どもの学習支援	小学生及び中学生を対象とし、シルバー人材センターの「おさらい教室」により、生活保護受給世帯及び準要保護世帯へ学習支援を行う。市内小・中学校に周知し、利用促進を行う。 ※平成29年度 シルバー人材センターの「おさらい教室」（国語・算数）を活用した委託事業（小学生） ※平成30年度 中学生を対象に「おさらい教室」（英語）を新規で実施 令和4年度の実施状況 小学生 34人、 中学生 12人 ※令和5年1月31日現在
・生活困窮者等のための地域づくり事業【新規事業】	フードドライブ事業、フードバンク事業、ライフライン支援事業

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①生活困窮者自立支援事業【重】		①生活困窮者自立支援事業【重】	①生活困窮者自立支援事業【重】
	②・生活困窮者自立支援事業 ・子どもの学習支援事業 ・生活困窮者等のための地域づくり事業【新】		②・生活困窮者自立支援事業 ・子どもの学習支援事業 ・生活困窮者等のための地域づくり事業【新】	②・生活困窮者自立支援事業 ・子どもの学習支援事業 ・生活困窮者等のための地域づくり事業【新】
事業費		14,765	14,765	14,765
財源	国庫	10,030	10,030	10,030
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	19	19	19
	一般財源	4,716	4,716	4,716

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	13	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課 保護係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
3・3・1	生活保護総務				16,173 千円	16,508 千円	23,314 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶05_地域で支え合い、誰もが安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶4_生活困窮者世帯などへの就労支援の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬明細点検（任用職員1名を配置）の充実を図る。 ・就労支援員（任用職員1名）の配置により、業務の適正化と自立支援を図る。 ・面接相談員（任用職員1名）の配置により、業務の適正化を図る。 ・生活保護支援員（警察0B）（任用職員1名）の配置により、不正受給を防止し、業務の適正化を図る。 ・生活保護システムを用い、生活保護の事務処理省力化を図り、生活保護費算定事務、ケース記録等の定例事務処理及び医療・統計・介護などの処理を迅速化し、それにより本来の業務（相談、援助、調査等）に従事し、生活保護の適正実施を推進する。 ・医療扶助オンラインシステムが令和6年3月に本格運用開始されるため、令和5年度中にシステム改修を完了させる。 ・社会福祉主事資格を取得し、業務の適正化を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①生活保護総務【重要事業】
 業務に応じた会計年度職員の業務管理を行い、生活保護制度を適正に運営する。
 生活保護制度改正に対応できるようシステム管理を行う。
 ※令和5年度 医療扶助オンラインシステム改修
 人事異動に伴い、資格取得が必要な場合は適宜対応する。
- ②生活保護運営対策事業
 生活保護から自立する世帯の数を増加させる。

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①生活保護総務【重】 ②生活保護運営対策事業		①生活保護総務【重】 ②生活保護運営対策事業	①生活保護総務【重】 ②生活保護運営対策事業
	医療扶助オンラインシステム改修 ※令和6年3月より運用開始			
事業費		23,314	16,700	16,700
財源	国庫	13,235	7,300	7,300
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	41	40	40
	一般財源	10,038	9,360	9,360

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	生活保護受給世帯から自立した世帯数	19	目標値	19	19	19	19	19
		単位：世帯	実績値	11				
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	14	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢者支援課	高齢者支援係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
3・4・2	生きがいと健康づくり推進事業				5,495千円	4,985千円	4,520千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_高齢者の社会参加の促進と自立した生活の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者の自主的活動等を援助することにより、高齢者にふさわしい魅力ある地域社会を築く。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者クラブ活動費補助【重要事業】 館林市寿連合会、地区寿連合会、各单位クラブに対する補助 ・高齢者魅力ある地域づくり事業【重要事業】 ・高齢者スポーツ広場設置等補助【重要事業】 ・コミュニティサロン設置運営費補助【重要事業】 社会福祉協議会の実施するふれあい・いきいきサロン設置運営事業への補助
--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
事業スケジュール		<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者クラブ活動促進費補助【重】 ・高齢者魅力ある地域づくり事業【重】 ・スポーツ広場設置補助【重】 ・コミュニティサロン事業補助【重】 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者クラブ活動促進費補助【重】 ・高齢者魅力ある地域づくり事業【重】 ・スポーツ広場設置補助【重】 ・コミュニティサロン事業補助【重】 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者クラブ活動促進費補助【重】 ・高齢者魅力ある地域づくり事業【重】 ・スポーツ広場設置補助【重】 ・コミュニティサロン事業補助【重】
事業費		4,520	4,520	4,520
財源	国庫	0	0	0
	県費	1,049	1,049	1,049
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,471	3,471	3,471

【関連する指標】

総合計画指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	コミュニティサロンの件数	39	目標値	41	42	43	44	45
		単位：件	実績値	35				
活動指標	寿連合会の会員数	3,404	目標値	3,269	3,202	3,135	3,068	3,000
		単位：人	実績値	2,719				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	15	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢者支援課	高齢者支援係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
3・4・3	高齢者在宅サービス推進事業				53,313千円	50,017千円	50,824千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_高齢者の権利擁護の促進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	高齢者が安全で安心して在宅生活を送ることができるよう、さまざまなサービスを提供し支援する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①緊急通報装置設置事業【重要事業】
- ②保険適用外はり・きゅう・マッサージ施術料助成【重要事業】
- ③ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業【重要事業】
- ④寝具乾燥殺菌事業【重要事業】
- ⑤在宅ねたきり高齢者等出張理・美容サービス事業【重要事業】
- ⑥救急医療情報キット設置事業【重要事業】
- ⑦認知症高齢者権利擁護事業【重要事業】
- ⑧市民後見人養成事業【重要事業】
- ⑨介護用車両購入費等補助金交付【重要事業】
- ⑩介護慰労金【重要事業】
- ⑪尿漏れパット給付事業【重要事業】
- ⑫日常生活用具給付事業【重要事業】
- ⑬成年後見制度推進事業委託料【重要事業】【新規事業】
- ⑭高齢期難聴者補聴器購入補助事業【重要事業】【新規事業】

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		上記「令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）」と同	上記「令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）」と同	上記「令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）」と同
事業スケジュール				
事業費		50,824	50,000	50,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	2,731	1,450	2,700
	市債	0	0	0
	その他	7,858	7,800	7,800
	一般財源	40,235	40,750	39,500

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	【市民アンケート】高齢者（福祉・サービス、社会参加など）の対策の満足度	目標値	25.2	-	-	29.2	-	31.2
		実績値	単位：%	-				
活動指標	配食サービス利用人数（高齢者いきいきプラン）	目標値	115	120	122	125	-	-
		実績値	単位：人	114				
活動指標	市民後見人養成講座受講者延人数（高齢者いきいきプラン）	目標値	62	77	77	92	-	-
		実績値	単位：人	69				
		目標値						
		実績値	単位：					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	16	重要事業	○	総合戦略		担当部署	高齢者支援課	地域包括ケア推進係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
介5・2・1	認知症総合支援事業				5,847 千円	4,552 千円	4,575 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶06_高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる
施策の方向	▶6_認知症支援体制の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	認知症になっても本人の意向が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるため、早期診断・早期対応に向けた支援を行うとともに、医療機関や介護サービス関係者等との連携を図り、認知症またはその疑いのある人やその家族に対する支援を行う。(認知症初期集中支援チームの設置、認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェ等)
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

認知症初期集中支援チーム、認知症カフェ等の認知症関係事業や認知症の相談窓口の周知を継続する。誰でも自由に参加できる認知症カフェを引き続き開催する。【重要事業】

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業スケジュール		【重要事業】 ・認知症地域支援推進員配置 ・認知症初期集中支援チーム委託 ・認知症カフェ運営 ・認知症多職種協働研修 ・チームオレンジ設置	【重要事業】 ・認知症地域支援推進員配置 ・認知症初期集中支援チーム委託 ・認知症カフェ運営 ・認知症多職種協働研修 ・チームオレンジ設置	【重要事業】 ・認知症地域支援推進員配置 ・認知症初期集中支援チーム委託 ・認知症カフェ運営 ・認知症多職種協働研修 ・チームオレンジ設置
事業費		4,575	4,575	4,575
財源	国庫	1,757	1,757	1,757
	県費	878	878	878
	市債	0	0	0
	その他	11	11	11
	一般財源	1,929	1,929	1,929

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	認知症初期集中支援推進事業 支援依頼件数	8	目標値	10	10	11	-	-
		単位：	実績値	1				
活動指標	認知症地域支援推進員の配置	1	目標値	2	3	4	-	-
		単位：人	実績値	5				
活動指標	認知症カフェの開催（高齢者いきいきプラン）	22	目標値	24	24	24	-	-
		単位：回	実績値	13				
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	17	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
3・1・2	地域生活支援事業				91,646 千円	91,490 千円	91,939 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_基幹相談支援センターの設置
施策の方向	▶6_障害者総合支援法に基づいた支援の継続

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	障がい者（児）が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じ、柔軟な形態により事業を効果的・効率的に実施し、福祉の増進を図るとともに、障がいの有無に関わらず市民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
地域生活支援事業【重要事業】	
①相談支援事業 障がい者及びその介護を行う方からの相談に応じ、必要な情報の提供をしたり、権利擁護のために必要な援助を行う。	
②日中一時支援事業 障がい者を施設等で一時的に預かり、日中活動の場の提供や見守り、日常的な訓練等を行う。	
③地域活動支援センター事業 就労が困難な障がい者に対し、創作的活動や生産活動の機会、地域との交流の場を提供する。	
④日常生活用具給付費等事業 障がい者に対し、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付する。	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	地域生活支援事業【重】	①相談支援事業 ②日中一時支援事業 ③地域活動支援センター事業 ④日常生活用具給付等事業 ⑤移動支援事業 ⑥福祉ホーム事業 ⑦意思疎通支援事業 ⑧入浴サービス事業 ⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業 ⑩成年後見制度利用支援事業 ⑪在宅血液透析患者支援事業	①相談支援事業 ②日中一時支援事業 ③地域活動支援センター事業 ④日常生活用具給付等事業 ⑤移動支援事業 ⑥福祉ホーム事業 ⑦意思疎通支援事業 ⑧入浴サービス事業 ⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業 ⑩成年後見制度利用支援事業 ⑪在宅血液透析患者支援事業	①相談支援事業 ②日中一時支援事業 ③地域活動支援センター事業 ④日常生活用具給付等事業 ⑤移動支援事業 ⑥福祉ホーム事業 ⑦意思疎通支援事業 ⑧入浴サービス事業 ⑨身体障がい者自動車運転免許取得費・自動車改造費補助事業 ⑩成年後見制度利用支援事業 ⑪在宅血液透析患者支援事業
	事業費	91,939	91,939	91,939
財源	国庫	21,172	21,172	21,172
	県費	13,192	13,192	13,192
	市債	0	0	0
	その他	2,083	2,083	2,083
	一般財源	55,492	55,492	55,492

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	相談支援専門員数	13	目標値	15	17	18	19	20
		単位：人	実績値	21				
総合計画 指標	障がい福祉サービスの満足度	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
		単位：%	実績値	47.7				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	18	重要事業	○	総合戦略		担当部署	社会福祉課	障がい福祉係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
3・1・2	発達障がい者支援事業				9,497 千円	8,390 千円	7,804 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶07_障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_児童発達支援センターの設置

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	発達障がい者が地域で安心して生活していくことができるように、発達障がい者の乳幼児期からの各ライフステージに応じ、一貫した支援体制を整備し、社会全体で発達障がい者を支える仕組みを充実させる。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

発達障がい者支援事業【重要事業】

①人材育成支援事業
早期療育等の指導者、保健師、保育士、教諭など当事者とかかわる人材を育成するため、研修・講演会を開催するとともに、各ライフステージにおける一貫した技術支援が行える指導者を養成する。

②地域啓発事業
発達障がいについて、市民や企業等の地域住民が理解を深めるための講演会を開催するとともに、世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間でイベントを行う。

③早期発達支援事業
効果の検証された科学的根拠に基づく療育を行うことができるNPO法人に業務委託し、自閉スペクトラム症の対応に不安を抱える親子への個別支援を実施する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		発達障がい者支援事業【重】 ①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業	発達障がい者支援事業【重】 ①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業	発達障がい者支援事業【重】 ①人材育成支援事業 ②地域啓発事業 ③早期発達支援事業
事業費		7,804	7,804	7,804
財源	国庫	1,549	1,549	1,549
	県費	775	775	775
	市債	0	0	0
	その他	8	8	8
	一般財源	5,472	5,472	5,472

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	障がい福祉サービスの満足度	47.7	目標値	51.8	53.9	55.9	58.0	60.0
		単位：%	実績値	47.7				
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	19	重要事業	○	総合戦略		担当部署	保険年金課	給付年金係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
3・1・4	福祉医療費助成事業				524,705 千円	498,754 千円	520,573 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶2_医療費助成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子ども、重度心身障がい者並びに母子家庭及び父子家庭の親と子に対し、保険診療の自己負担分を助成することで健康管理と福祉の増進を図ることを目的として各種事業を実施している。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①福祉医療費助成事業【重要事業】
- ・ 県内医療機関受診分の現物給付
※高校生世代の通院費助成開始【新規事業】
 - ・ 県外医療機関受診分の償還払い
 - ・ 療養費（柔整・補装具・マッサージ等）の支給
 - ・ 高額療養費の精算事務（国保、後期高齢者医療）
 - ・ スポーツ振興センター災害給付金との調整事務
 - ・ 福祉医療費助成対象者の資格認定及び更新勧奨
 - ・ 受給資格者証の更新事務（母子・父子家庭等、重度心身障がい者、新高校1年生）
 - ・ 福祉医療費補助金事務

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①福祉医療費助成事業【重】	①福祉医療費助成事業【重】	①福祉医療費助成事業【重】	①福祉医療費助成事業【重】
	・ 県内医療機関受診分の現物給付 ※高校生世代の医療費拡充により、 通院費助成開始【新】	・ 県内医療機関受診分の現物給付	・ 県内医療機関受診分の現物給付	・ 県内医療機関受診分の現物給付
	・ 県外医療機関受診分の償還払い	・ 県外医療機関受診分の償還払い	・ 県外医療機関受診分の償還払い	・ 県外医療機関受診分の償還払い
	・ 療養費（柔整・補装具・マッサージ等）の支給	・ 療養費（柔整・補装具・マッサージ等）の支給	・ 療養費（柔整・補装具・マッサージ等）の支給	・ 療養費（柔整・補装具・マッサージ等）の支給
	・ 福祉医療費補助金事務	・ 福祉医療費補助金事務	・ 福祉医療費補助金事務	・ 福祉医療費補助金事務
・ 受給資格者証の更新事務（母子・父子家庭等、高齢重度障がい者、中学3年生を高校生世代へ） ほか	・ 受給資格者証の更新事務（母子・父子家庭等、(高齢)重度心身障がい者、 中学3年生を高校生世代へ） ほか	・ 受給資格者証の更新事務（母子・父子家庭等、(高齢)重度心身障がい者、 中学3年生を高校生世代へ） ほか	・ 受給資格者証の更新事務（母子・父子家庭等、(高齢)重度心身障がい者、 中学3年生を高校生世代へ） ほか	
事業費	520,573	520,573	520,573	
財源	国庫	0	0	0
	県費	217,000	217,000	217,000
	市債	0	0	0
	その他	11,108	11,108	11,108
	一般財源	292,465	292,465	292,465

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	福祉医療費給付件数	185,657	目標値	179,468	176,374	173,280	170,186	167,091
		単位：件	実績値	158,211				
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	20	重要事業	○	総合戦略		担当部署	保険年金課	国保係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
国民健康保険特別会計	特定健康診査等事業費				64,060千円	63,945千円	64,097千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策目的	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶3_適用・給付・相談体制の充実
施策の方向	▶1_疾病予防・特定健康診査などの保健事業の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	特定健康診査及び特定保健指導は、メタボリックシンドロームに着目したもので、実施することが医療保険者に義務付けられている。国民健康保険の被保険者の生活習慣病の発生及び重症化を未然に予防し、生活習慣の改善を図るため、特定健康診査、特定保健指導を実施する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

40歳から74歳の被保険者に、特定健康診査の受診券を発送する。被保険者は、集団健診か個別健診のどちらかを選択して受診することができ、特定健康診査受診後の結果により、対象者を選定し、生活習慣病予防のための特定保健指導を健康推進課と連携して実施する。

■特定健康診査【重要事業】

- ・場所 集団健診は、公益法人群馬県健康づくり財団に委託して、保健センター及び各公民館で実施する。
個別健診は、館林市邑楽郡医師会に委託して、各医療機関に個別に受診する。
- ・期間 集団健診は、6月～11月
個別健診は、6月～10月

■特定保健指導【重要事業】

- ・集団健診受診者に対しては、公益法人群馬県健康づくり財団に委託し、個別健診受診者に対しては、保険年金課、または健康推進課で事業を実施する。
- ・指導効果を高めるため、対象者の優先順位を設けて、指導を実施する。
- ・未実施者に関しては、専門職による勧奨を実施する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	■特定健康診査【重】	受診券発送 5月 集団健診 6月～11月 個別健診 6月～10月	■特定健康診査【重】	■特定健康診査【重】
	■特定保健指導【重】	10月	■特定保健指導【重】	■特定保健指導【重】
事業費		64,097	64,097	64,097
財源	国庫	0	0	0
	県費	17,176	17,176	17,176
	市債	0	0	0
	その他	8	8	8
	一般財源	46,913	46,913	46,913

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	特定健診の受診率	37.8	目標値	45.2	48.9	52.6	56.3	60.0
		単位：%	実績値	36.6				
活動指標	特定保健指導実施率	21.4	目標値	30.6	35.2	39.8	44.4	49.0
		単位：%	実績値	17.9				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	21	重要事業	○	総合戦略		担当部署	保険年金課 国保係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
国民健康保険 特別会計	保健衛生普及費				24,167千円	24,167千円	24,177千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶1_被保険者の資格適用の適正化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	国民健康保険に加入する被保険者の健康維持及び疾病の早期発見を図る。また、医療機関を受診してかかった医療費や、ジェネリック医薬品に切り替えたときの差額を通知することにより、被保険者の健康や医療費に対する意識を高めるとともに、本市の国民健康保険の健全な運営を図ることを目的とする。さらに、病気の早期発見等のために、短期人間ドック健診費用を助成する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

■短期人間ドック健診費助成【重要事業】	短期人間ドックの健診費用を助成することで、病気の発生を未然に防ぐことや病気の早期発見に有効な人間ドックの受診を促進する。 1泊2日コース 助成額 40,000円/人 日帰りコース 助成額 20,000円/人
■医療費通知及びジェネリック医薬品差額通知の送付【重要事業】	医療費通知は、健康に対する意識を高めるとともに、確定申告の医療費控除で使用できるものとなっている。また、ジェネリック医薬品差額通知は、被保険者の医療費負担の抑制にもつながり、有益な市民サービスを図っている。 ・医療費通知 年3回 ・ジェネリック医薬品差額通知 年2回

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	■短期人間ドック【重】	申請受付 4月1日～4月30日 実施医療機関 市内5医療機関 実施期間 6月1日～3月31日	■短期人間ドック【重】	■短期人間ドック【重】	
	■医療費及びジェネリック医薬品差額通知【重】	・医療費通知 7月 12月 2月 ・ジェネリック医薬品差額通知 8月 2月	■医療費及びジェネリック医薬品差額通知【重】	■医療費及びジェネリック医薬品差額通知【重】	
	事業費	24,177	24,177	24,177	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
市債		0	0	0	
その他		0	0	0	
	一般財源	24,177	24,177	24,177	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	短期人間ドック健診費助成件数	843	目標値	895	922	948	974	1,000
		単位：件	実績値	864				
活動指標	ジェネリック医薬品使用割合	74.8	目標値	75.1	76.4	77.6	78.8	80.0
		単位：%	実績値	76.4				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	22	重要事業	○	総合戦略		担当部署	子育て支援課	子育て支援係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
3・2・4	母子・寡婦家庭及び父子家庭福祉事業				15,432 千円	13,849 千円	12,074 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策の方向	▶5_ひとり親家庭などへの支援の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ひとり親家庭への相談体制を充実し、生活の安定・経済支援・就労支援等を行う。
----------------	---------------------------------------

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①ひとり親家庭への経済的支援
義務教育の入学時と卒業時の祝金事業（令和5年度よりぽんちゃんPay1万円分）
- ②母子父子自立支援相談
 - ・母子・父子家庭の経済的自立を目指すため、ひとり親家庭の主體的な能力開発及び資格取得の取組みに対し、相談及び経済的支援を行う。
 - ・ひとり親家庭の親の就業に有効な能力の向上や資格の取得を支援・就業情報の提供
 - ・母子家庭等自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進給付金、ひとり親家庭高卒認定試験合格支援補助事業
 - ・年2回開催の就業相談会（8月と12月）
- ③養育費確保支援事業【重要事業】【新規事業】
養育費確保のための、公正証書等作成経費及び養育費保証契約締結経費を補助し、離婚後のひとり親家庭における子どもの健やかな成長・発達に必要な養育費の安定した確保を支援する。
 - (1)養育費公正証書等作成支援補助金：公正証書等の作成に関する本人負担費用を補助（上限30,000円）
 - (2)養育費保証促進補助金：民間保証会社との間で保証契約を締結した際の初回保証料を補助（上限50,000円）
 (1) + (2) = 350,000円（合計）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール		・母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業 ・ひとり親家庭高等学校卒業認定試験合格支援事業 ・養育費確保支援事業【重】 【新】	・母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業 ・ひとり親家庭高等学校卒業認定試験合格支援事業 ・養育費確保支援事業【重】 【新】	・母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業 ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業 ・ひとり親家庭高等学校卒業認定試験合格支援事業 ・養育費確保支援事業【重】 【新】	
	事業費	12,074	12,074	12,074	
	財源	国庫	4,582	4,582	4,582
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		17	17	17	
	一般財源	7,475	7,475	7,475	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	児童扶養手当受給者のうち自立支援のための能力開発及び資格取得のための各種支援事業を活用している人の人数	目標値	11	11	11	12	12
		実績値	5				
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	23	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	健康づくり係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
4・1・3	健康づくり推進事業				1,916千円	1,633千円	3,222千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_自主的な健康づくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	健康の保持・増進に関する啓発活動や健康づくりを実践する個人、団体等への支援を通じて、「自分の健康は自分で守る」という市民の健康意識の向上及び健康寿命の延伸を図る。 健康づくり計画に基づき、地域に根差した健康づくり事業の実施に加え、健康寿命延伸プラットフォーム事業から移行した活動量計を利用した運動推進事業及び野菜摂取推進店登録制度（たてばやしベジ活応援店）を継続実施する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

健康づくり推進事業【重要事業】

- ①食生活改善推進員の養成および活動支援
 - ・推進員活動支援、資質向上のための研修会開催（リーダー研修会、推進員研修会）
 - ・市民を対象とした減塩推進活動の実施
 - ・食生活改善推進員の養成（健康大学の開催）
- ②健康づくり推進懇話会による市民の健康づくり推進
- ③健康寿命延伸に向けた意識啓発のため、健康づくり推進大会の開催
- ④健康づくり計画（健康たてばやし21第3次）による健康づくり推進
- ⑤市民への野菜摂取の推進：ベジ活応援店登録制度の周知啓発及び市民への野菜摂取推進の周知啓発
 - ・ベジ活通信の発行
- ⑥活動量計を利用した運動推進事業の推進

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	健康づくり推進事業【重】	健康づくり推進事業【重】	健康づくり推進事業【重】	健康づくり推進事業【重】
	①食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催	①食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催	①食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催	①食生活改善推進員活動 研修会開催・減塩推進活動 健康大学の開催
	②健康づくり推進懇話会会議開催	②健康づくり推進懇話会会議開催	②健康づくり推進懇話会会議開催	②健康づくり推進懇話会会議開催
	③健康づくり推進大会の開催	③健康づくり推進大会の開催	③健康づくり推進大会の開催	③健康づくり推進大会の開催
	④市民への野菜摂取の推進	④市民への野菜摂取の推進	④市民への野菜摂取の推進	④市民への野菜摂取の推進
	⑤活動量計を利用した運動推進	⑤活動量計を利用した運動推進	⑤活動量計を利用した運動推進	⑤活動量計を利用した運動推進
事業費		3,222	3,222	3,222
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	120	120	120
	一般財源	3,102	3,102	3,102

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	食生活改善推進員数	目標値	83	84	84	85	85
		実績値	64				
活動指標	ベジ活応援登録店舗数(R2年度開始) (プラットフォーム事業から移行)	目標値	10	20	30	40	50
		実績値	27				
活動指標	活動量計利用者数(R2年度開始) (プラットフォーム事業から移行)	目標値	40	80	120	160	200
		実績値	66				
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	24	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	健康づくり係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
4・1・3	生活習慣病予防事業				114,103千円	111,306千円	111,103千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶2_きめ細やかな保健指導の実施
	▶4_疾病の早期発見や早期治療

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	生活習慣病の予防や重症化予防のため、健康増進法に基づく健康増進事業を中心に、保健事業を実施し、市民の健康寿命の延伸を図る。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
生活習慣病予防【重要事業】	
①健康手帳の交付 各種健康診査・がん検診の受診結果、血圧測定結果等を自ら記録し管理する。	
②健康教育 生活習慣病予防および重症化予防のための講演会、健康教室等の実施。 病態別健康教育（高血圧、糖尿病、骨粗しょう症）、一般健康教育（健康展、保健センターだよりの発行、出前講座等）	
③健康相談 市民および健診事後指導者へ生活習慣改善に向けた個別相談の実施。（ヘルスアップ相談会、健診結果相談会、窓口相談、電話相談等）	
④健康診査及びがん検診 生活習慣病予防健診・生保特定健診・歯周病検診・骨粗しょう症検診・肝炎ウイルス検診・胃がんリスク検診・がん検診（肺がん・胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・前立腺がん）	
⑤訪問指導 検診事後指導者及び療養上の保健指導が必要な者に対し、訪問し保健指導を実施	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	生活習慣病予防【重】	生活習慣病予防【重】	生活習慣病予防【重】	生活習慣病予防【重】
	①健康手帳の交付	①健康手帳の交付	①健康手帳の交付	①健康手帳の交付
	②健康教育	②健康教育	②健康教育	②健康教育
	③健康相談	③健康相談	③健康相談	③健康相談
	④健康診査及びがん検診	④健康診査及びがん検診	④健康診査及びがん検診	④健康診査及びがん検診
⑤訪問指導	⑤訪問指導	⑤訪問指導	⑤訪問指導	
事業費		111,103	111,103	111,103
財源	国庫	2,154	2,154	2,154
	県費	3,818	3,818	3,818
	市債	0	0	0
	その他	5,321	5,321	5,321
	一般財源	99,810	99,810	99,810

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	大腸がん検診受診率	6.9	目標値	18.7	24.1	29.4	34.7	40.0
		単位：%	実績値	6.2				
総合計画 指標	子宮頸がん検診受診率	18.5	目標値	24.3	30.7	37.1	43.6	50.0
		単位：%	実績値	16.7				
総合計画 指標	乳がん検診受診率	20.1	目標値	22.5	29.4	36.3	43.2	50.0
		単位：%	実績値	18.2				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	25	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
4・1・4	感染症予防事業				8,245千円	6,949千円	7,349千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	感染症予防法に基づき、結核のまん延防止やその他の感染症の予防に努める。
----------------	-------------------------------------

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

感染症予防【重要事業】

①感染症予防

- ・結核健康診断
（問診・胸部レントゲン撮影・対象40歳以上）
- ・感染症予防のための薬剤散布
（台風等によるマンホールからの汚水噴出時の消毒作業）

②新型コロナウイルス感染症対応

- ・本部会議開催、市民への啓発、マスクや消毒液等の備蓄や提供
- ・館林地域外来・検査センター補助金

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	感染症予防【重】	①感染症予防 ・結核健康診断 ・台風等によるマンホールからの汚水噴出時の消毒作業	①感染症予防 ・結核健康診断 ・台風等によるマンホールからの汚水噴出時の消毒作業	①感染症予防 ・結核健康診断 ・台風等によるマンホールからの汚水噴出時の消毒作業
	②新型コロナウイルス感染症対応	・本部会議開催、市民への啓発、マスクや消毒液等の備蓄や提供 ・館林地域外来・検査センター補助金	②新型コロナウイルス感染症対応 ・本部会議開催、市民への啓発、マスクや消毒液等の備蓄や提供	②新型コロナウイルス感染症対応 ・本部会議開催、市民への啓発、マスクや消毒液等の備蓄や提供
事業費		7,349	5,679	5,679
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	7,349	5,679	5,679

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	広報紙掲載	9	目標値	7	7	6	5	4
		単位：回	実績値	2				
活動指標	結核健康診断	5,845	目標値	5,897	5,922	5,948	5,974	6,000
		単位：人	実績値	5,121				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	26	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	母子保健係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
4・1・5	予防接種事業				216,771千円	227,830千円	224,355千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち ▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる ▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実 ▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	予防接種を行い、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を行う。 ①定期予防接種 ②任意予防接種費用の助成
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

予防接種【重要事業】

[定期予防接種]

ロタ、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、二種混合、BCG、麻しん風しん、風しん第5期、水痘、日本脳炎、子宮頸がん、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチン接種の再開及び差し控え中に接種機会を逃した未接種者に対する接種、風しん第5期予防接種の3年間延長（令和6年度まで）

[任意予防接種費用の助成]

おたふくかぜ、風しん（成人）、高齢者用肺炎球菌、骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種、子宮頸がん予防ワクチン

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	予防接種【重】 ①定期予防接種 風しん第5期延長（R6年度まで） ②任意予防接種助成 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成 ・子宮頸がん予防ワクチン任意接種費用助成（R6年度まで）		予防接種【重】 ①定期予防接種 風しん第5期延長（R6年度まで） 高齢者用肺炎球菌（65歳のみ） ②任意予防接種助成 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成 ・子宮頸がん予防ワクチン任意接種費用助成（R6年度まで）	予防接種【重】 ①定期予防接種 ②任意予防接種助成 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成
	事業費	224,355	221,221	221,221
財源	国庫	2,946	1,393	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	221,409	219,828	221,221

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第1期） 単位：%	目標値	92.8	93.4	93.9	94.5	95.0
		実績値	98.5				
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第2期） 単位：%	目標値	94.9	94.9	95.0	95.0	95.0
		実績値	97.9				
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	27	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
4・1・2	地域医療対策事業				11,779千円	11,279千円	11,179千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶6_公立館林厚生病院を中心とした救急医療体制の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	①救急医療在宅当番医制 館林市邑楽郡医師会の協力のもと、休祝日における救急医療患者に対し、応急的な診療を行い適切な医療を指導する。 ②休日歯科診療所 館林市邑楽郡医師会が運営する休祝日歯科診療業務に対し助成する。 ③電話健康相談事業 市民の健康保持増進を図ることを目的に着目した事業。併せて健康増進により医療の抑制を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

地域医療対策事業【重要事業】	
①救急医療在宅当番医制	診療日：日曜日・祝日・年末年始 診療時間：内科・外科：9時～17時 耳鼻科9時～13時
②休日歯科診療所	診療日：日曜日・祝日・年末年始 診療受付時間：9時～11時30分
③電話健康相談事業	「たてばやし健康ダイヤル」 電話番号 0120-374-215 受付時間 24時間 年中無休

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	地域医療対策事業【重】	・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林市邑楽郡医師会に負担金を支出 ・電話健康相談事業委託料	・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林市邑楽郡医師会に負担金を支出 ・電話健康相談事業委託料	・館林市邑楽郡医師会に委託料の支出 ・館林市邑楽郡医師会に負担金を支出 ・電話健康相談事業委託料	
	事業費	11,179	11,179	11,179	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
	一般財源	11,179	11,179	11,179	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	【市民アンケート】医療体制充実度の満足度	目標値	-	-	28.9	-	30.9
		実績値	-				
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	28	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	地域医療係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
4・1・7	夜間急病診療所管理運営				26,196千円	26,532千円	26,639千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶7_地域一体の医療体制づくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域住民の夜間急病患者に対し、応急的な診療を行い適切な医療を提供する。
----------------	-------------------------------------

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

夜間急病診療所運営及び施設管理【重要事業】

- ・令和3年1月18日から休診中であるが、医師会で実施しているPCR検査センターを受ける方が、令和5年になり減少傾向にあることや、新型コロナウイルス感染症の発生から約3年が経過し、ウィズコロナに向けた新たな段階へと移行を進めていく必要があることから、夜間の診療体制を充実させるため、再開に向け医師会と準備を進める。
- ・休日当番医（外科）への参加（奇数月の第2日曜日）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	夜間急病診療所運営及び施設管理【重】	夜間急病診療所運営及び施設管理【重】	夜間急病診療所運営及び施設管理【重】	夜間急病診療所運営及び施設管理【重】
	・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年末年始・祝日を除く）午後7時～10時	・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年末年始・祝日を除く）午後7時～10時	・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年末年始・祝日を除く）午後7時～10時	・夜間診療 診療日時：月～土曜日（年末年始・祝日を除く）午後7時～10時
	・休日当番医 診療日時：奇数月の第2日曜日 午前9時～午後5時	・休日当番医 診療日時：奇数月の第2日曜日 午前9時～午後5時	・休日当番医 診療日時：奇数月の第2日曜日 午前9時～午後5時	・休日当番医 診療日時：奇数月の第2日曜日 午前9時～午後5時
	事業費	26,639	26,639	26,639
	財源			
国庫	0	0	0	
県費	0	0	0	
市債	0	0	0	
その他	7,881	7,881	7,881	
一般財源	18,758	18,758	18,758	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	館林市夜間急病診療所の認知度	92.6	目標値	-	-	-	-	95.0
		単位：%	実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	29	重要事業	○	総合戦略		担当部署	保険年金課 国保係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
国民健康保険特別会計	特定健康診査等事業費				64,060千円	63,945千円	64,097千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶II_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち
施策目的	▶08_市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる
施策目的	▶10_適切な医療がいつでも受けられるまちになる
施策の方向	▶3_適用・給付・相談体制の充実
施策の方向	▶1_疾病予防・特定健康診査などの保健事業の実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	特定健康診査及び特定保健指導は、メタボリックシンドロームに着目したもので、実施することが医療保険者に義務付けられている。国民健康保険の被保険者の生活習慣病の発生及び重症化を未然に予防し、生活習慣の改善を図るため、特定健康診査、特定保健指導を実施する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

40歳から74歳の被保険者に、特定健康診査の受診券を発送する。被保険者は、集団健診か個別健診のどちらかを選択して受診することができ、特定健康診査受診後の結果により、対象者を選定し、生活習慣病予防のための特定保健指導を健康推進課と連携して実施する。

■特定健康診査【重要事業】

- ・場所 集団健診は、公益法人群馬県健康づくり財団に委託して、保健センター及び各公民館で実施する。
個別健診は、館林市邑楽郡医師会に委託して、各医療機関に個別に受診する。
- ・期間 集団健診は、6月～11月
個別健診は、6月～10月

■特定保健指導【重要事業】

- ・集団健診受診者に対しては、公益法人群馬県健康づくり財団に委託し、個別健診受診者に対しては、保険年金課、または健康推進課で事業を実施する。
- ・指導効果を高めるため、対象者の優先順位を設けて、指導を実施する。
- ・未実施者に関しては、専門職による勧奨を実施する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	■特定健康診査【重】	受診券発送 5月 集団健診 6月～11月 個別健診 6月～10月	■特定健康診査【重】	■特定健康診査【重】
	■特定保健指導【重】	10月	■特定保健指導【重】	■特定保健指導【重】
事業費		64,097	64,097	64,097
財源	国庫	0	0	0
	県費	17,176	17,176	17,176
	市債	0	0	0
	その他	8	8	8
	一般財源	46,913	46,913	46,913

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	特定健診の受診率	37.8	目標値	45.2	48.9	52.6	56.3	60.0
		単位：%	実績値	36.6				
活動指標	特定保健指導実施率	21.4	目標値	30.6	35.2	39.8	44.4	49.0
		単位：%	実績値	17.9				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

基本目的Ⅲ 子育てと学び

「育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち」

◆ 1 1 子育て

施策目的 社会全体で健やかな子供の成長を支え、
子育ての喜びを感じられるまちになる

◆ 1 2 学校教育

施策目的 自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身に着けた
未来を担う子どもが育つまちになる

◆ 1 3 青少年

施策目的 心身ともに健全な子供が育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる

◆ 1 4 生涯学習

施策目的 生涯にわたって学び続けることができ、
生きがいと活力に満ちたまちになる

◆ 1 5 文化

施策目的 地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、
魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる

◆ 1 6 スポーツ

施策目的 スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	30	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	健康推進課	母子保健係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
4・1・3	母子保健対策事業			67,238千円	66,444千円	64,175千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	(1) 母性並びに乳幼児の健康の保持及び増進 不妊治療費助成(不妊・不育症に対して治療費助成) 乳幼児健康診査、妊婦健康診査、多胎妊婦健康診査、産婦健康診査、新生児聴覚検査、妊婦歯科健康診査 健康相談(母乳育児相談、乳幼児発達相談、おひさま広場) 健康教育(ママパパ学級、離乳食教室) 保健指導、家庭訪問、未熟児養育医療給付 (2) 地域における子育て支援の充実 母子保健推進員の育成と活動支援(乳児全戸訪問事業等)
令和5年度事業計画(主要な事業とその取組内容)	
母子保健対策事業【重要事業】	
[健康診査] 4か月児健康診査、10か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、2歳児歯科健康診査、3歳児健康診査	
[訪問指導] 乳幼児訪問指導、妊産婦訪問指導、新生児訪問指導、未熟児訪問指導	
[健康相談] 乳幼児発達相談、乳幼児健康診査事後相談(おひさま広場)、乳幼児窓口相談、母乳育児相談、母子電話相談	
[健康教育] ママパパ学級、離乳食教室(見て学ぶスタート編、ステップアップ編)	
[妊娠届出受理・母子健康手帳交付・妊婦健康診査受診票交付] 妊娠届出受理、母子健康手帳及び妊婦健康診査受診票の交付、保健指導	
[妊婦健康診査] 第1回から第14回妊婦健康診査費用の一部を助成、医療機関委託	
[新生児聴覚検査] 新生児聴覚検査費用の一部を助成、医療機関委託	
[産婦健康診査] 産後2週間及び1か月の産婦健康診査費用の一部を助成、医療機関委託	
[不妊治療費等助成] 不妊治療、不育症治療に要する費用の一部を助成	
[母子保健推進員活動] 担当地区の母子に対し健康診査の受診勧奨や育児相談等を行い市とのパイプ役として活動、母子保健事業の協力	
[未熟児養育医療給付] 身体発育が未熟で生まれ入院を必要とする1歳未満の乳児に対し、入院治療にかかる医療費等を給付	
[妊婦歯科健康診査] 妊婦の歯科健康診査を実施 医療機関委託	
[多胎妊婦健康診査費助成] 多胎妊婦の健康診査費用の一部を助成、医療機関委託	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	母子保健対策事業【重】	母子保健対策事業【重】	母子保健対策事業【重】	母子保健対策事業【重】
	・各種健康診査	・各種健康診査	・各種健康診査	・各種健康診査
	・健康相談	・健康相談	・健康相談	・健康相談
	・健康教育	・健康教育	・健康教育	・健康教育
	・訪問指導	・訪問指導	・訪問指導	・訪問指導
・不妊治療費助成	・不妊治療費助成	・不妊治療費助成	・不妊治療費助成	
・未熟児養育医療給付	・未熟児養育医療給付	・未熟児養育医療給付	・未熟児養育医療給付	
・地域における子育て支援	・地域における子育て支援	・地域における子育て支援	・地域における子育て支援	
・妊婦歯科健康診査	・妊婦歯科健康診査	・妊婦歯科健康診査	・妊婦歯科健康診査	
・多胎妊婦健康診査助成	・多胎妊婦健康診査助成	・多胎妊婦健康診査助成	・多胎妊婦健康診査助成	
事業費		64,175	64,175	64,175
財源	国庫	4,186	4,186	4,186
	県費	1,243	1,243	1,243
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	58,746	58,746	58,746

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	妊婦家庭訪問実施率	90.4	目標値	91.4	91.9	92.4	92.9	93.4
		単位：%	実績値	95.1				
総合計画 指標	乳幼児健康診査受診率	98.3	目標値	98.4	98.4	98.4	98.5	98.5
		単位：%	実績値	98.6				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	31	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	健康推進課	母子保健係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
4・1・3	妊娠・出産包括支援事業			21,038千円	23,837千円	65,410千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<p>安心して生み育てられるまちになるため、妊娠から出産・子育てまでの切れ目のない支援を行うことを目的とする。</p> <p>保健師1名を母子保健コーディネーターとして配置し、様々な機関の関係者との連携・情報の共有を図り、妊娠期から子育て期までワンストップで支援を行う。</p> <p>①「母子保健コーディネーター事業」 ②「産前産後サポート事業」 ③「産後ケア事業」 ④「出産・子育て応援給付金事業」</p>
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
【母子保健コーディネーター事業】 【重要事業】	妊産婦に必要な情報提供・関係機関との調整し必要な支援につなぐ、セルフプラン・支援プランの作成、定期的なフォローの実施、多言語音声翻訳アプリを用いた外国人支援、疾患を持つ者や未婚等の困難事例の妊産婦への支援
【産前産後サポート事業】 【重要事業】	妊娠中・生後27日までの全戸訪問事業、産前産後サポーター派遣事業、祖父母教室、子育てサロン、多胎妊産婦交流事業、子育て支援モバイルサービス事業、子育て応援冊子配布事業、双子手帳の交付
【産後ケア事業】 【重要事業】	出産直後の産婦の健康面の悩みや育児不安などを解消するため、助産師による心身のケアや休養等支援を行う事業（デイサービス型、アウトリーチ型）
【出産・子育て応援給付金事業】（令和5年2月より開始） 【新規事業】	妊婦及び子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育て期まで一貫して相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援を行うとともに、経済的支援を図る出産応援ギフト（妊婦1人あたり5万円）、子育て応援ギフト（出産児1人あたり5万円）を給付する事業を一体的に行う。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	事業費	65,410	65,410	65,410	
	財源	国庫	40,876	40,876	40,876
		県費	8,807	8,807	8,807
		市債	0	0	0
		その他	27	27	27
一般財源		15,700	15,700	15,700	

【関連する指標】

総合戦略 KPI	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
子育て支援モバイルサービス登録率		61.8	目標値	63.8	64.8	65.8	66.8	67.8
	単位：%		実績値	58.3				
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	32	重要事業	○	総合戦略		担当部署	健康推進課	母子保健係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
4・1・5	予防接種事業				216,771千円	227,830千円	224,355千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅱ_地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち ▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶09_心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちになる ▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶8_感染症対策の充実 ▶1_妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	予防接種を行い、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を行う。 ①定期予防接種 ②任意予防接種費用の助成
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

予防接種【重要事業】

[定期予防接種]

ロタ、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、二種混合、BCG、麻しん風しん、風しん第5期、水痘、日本脳炎、子宮頸がん、高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌、子宮頸がん予防ワクチン接種の再開及び差し控え中に接種機会を逃した未接種者に対する接種、風しん第5期予防接種の3年間延長（令和6年度まで）

[任意予防接種費用の助成]

おたふくかぜ、風しん（成人）、高齢者用肺炎球菌、骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種、子宮頸がん予防ワクチン

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	予防接種【重】 ①定期予防接種 風しん第5期延長（R6年度まで） ②任意予防接種助成 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成 ・子宮頸がん予防ワクチン任意接種費用助成（R6年度まで）		予防接種【重】 ①定期予防接種 風しん第5期延長（R6年度まで） 高齢者用肺炎球菌（65歳のみ） ②任意予防接種助成 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成 ・子宮頸がん予防ワクチン任意接種費用助成（R6年度まで）	予防接種【重】 ①定期予防接種 ②任意予防接種助成 ・風しん（成人）ワクチン接種費用助成 ・高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用助成 ・おたふくかぜワクチン接種費用助成 ・骨髄移植等の理由による定期予防接種ワクチン再接種費用助成
	事業費	224,355	221,221	221,221
財源	国庫	2,946	1,393	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	221,409	219,828	221,221

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第1期） 単位：%	目標値	92.8	93.4	93.9	94.5	95.0
		実績値	98.5				
活動指標	予防接種の接種率（麻しん風しん第2期） 単位：%	目標値	94.9	94.9	95.0	95.0	95.0
		実績値	97.9				
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	33	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	子育て支援課	子育て支援係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)			5,110 千円	450 千円	450千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	「館林市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、低所得世帯のファミリー・サポート・センター利用に対し料金の一部助成を行うことにより、子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実を図る。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○ファミリー・サポート・センター（※）利用者負担軽減補助金
低所得世帯の利用料金を一部助成する（市単独補助）

【補助概要】

- ・ 健常児 利用1時間あたり300円補助
- ・ 病児 利用1時間あたり600円補助
- ・ 病後児 利用1時間あたり400円補助

（※）ファミリー・サポート・センター（実施主体（委託先）：総合福祉センター指定管理者※館林市社会福祉協議会）
「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」で構成される会員組織で、アドバイザーが会員同士で子育てを支え合う活動の連絡、管理を行う。

【援助の一例】保育施設等への児童の送迎、冠婚葬祭、病気、外出の際の預かり等

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		・総合福祉センター指定管理者（館林市社会福祉協議会）へ委託 ・利用者負担軽減補助（低所得世帯の利用料金一部助成）	・総合福祉センター指定管理者（館林市社会福祉協議会）へ委託 ・利用者負担軽減補助（低所得世帯の利用料金一部助成）	・総合福祉センター指定管理者（館林市社会福祉協議会）へ委託 ・利用者負担軽減補助（低所得世帯の利用料金一部助成）
	事業費	450	450	450
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	450	450	450

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	ファミリー・サポート・センターの延べ登録者数	345	目標値	405	465	525	585	645
		単位：件	実績値	371				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	34	重要事業	○	総合戦略		担当部署	子育て支援課 こども相談係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
3・2・1	地域で子どもを支えるネットワーク事業				2,200 千円	2,200 千円	2,200 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子どもの貧困対策・虐待防止策として、地域における子どもの居場所の確保や地域の中で子どもたちを支える体制整備を進めていく。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>子どもの総合相談窓口事業委託</p> <p>①子どもに関わる相談を専用電話・メール・対面等で受け、解決できない場合は関係機関につなぐなど断らない窓口の役割を強化する。場合によっては、社協の「ふくしの総合相談窓口」とも連携し、子どもだけにとどまらない、その家庭の問題を総合的にアセスメントし必要な支援につなげ解決を図る。</p> <p>②子どもの居場所づくり支援事業</p> <p>子どもの居場所を立ち上げたい地域住民やボランティア団体に対して、必要な情報提供等を行い、市内の子どもの居場所の立ち上げにつなげる。</p> <p>※令和元（H31）年度より館林市社会福祉協議会に子どもに関わる相談と居場所づくりの立ち上げを担う「子どもの総合相談窓口事業」を委託</p>	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		子どもの総合相談窓口事業委託	子どもの総合相談窓口事業委託	子どもの総合相談窓口事業委託
事業スケジュール				
事業費		2,200	2,200	2,200
財源	国庫	1,100	1,100	1,100
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,100	1,100	1,100

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	新規子どもの居場所立ち上げ	2	目標値	2	2	3	3	4
		単位：件	実績値	2				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	35	重要事業	○	総合戦略		担当部署	子育て支援課	子育て支援係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
3・2・1	少子化対策事業（結婚新生活支援事業）				7,213 千円	7,213 千円	11,215 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市においても、出生数が減少するなど、少子化が急速に進んでいることが課題となっていることから、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」基本目標の「結婚を希望する人への支援」の取り組みの一つとして、婚姻に伴う経済的負担軽減を減らし、結婚しやすい環境づくりを整備する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

少子化対策事業（結婚新生活支援事業）	
（概要）新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコストを支援する。	
・補助対象：婚姻に伴う住宅取得費用又は、住宅賃借費用、引越費用、住宅リフォーム費用	
・対象世帯：夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得500万円未満の新規に婚姻した世帯	
・補助額：1世帯当たり上限30万円 夫婦ともに29歳以下の場合、1世帯当たり上限60万円に拡大	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	結婚新生活支援事業 制度周知 相談 申請受付・審査 補助決定及び振込		結婚新生活支援事業 制度周知 相談 申請受付・審査 補助決定及び振込	結婚新生活支援事業 制度周知 相談 申請受付・審査 補助決定及び振込
	事業費	11,215	11,215	11,215
財源	国庫	0	0	0
	県費	5,600	5,600	5,600
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	5,615	5,615	5,615

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	結婚新生活支援事業申請件数	R3新規	目標値	10	19	29	38	48
		単位：件	実績値	18				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	36	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	こども課 幼保運営係・幼保支援係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 (地域子育て支援拠点事業) (病児・病後児事業)			38,783 千円	38,866 千円	38,859 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子ども・子育て支援新制度のもと、地域の実情に応じて市が策定した「館林市子ども・子育て支援事業計画」に従って事業を計画的に実施することで、教育・保育・子育て支援の充実を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①地域子育て支援拠点事業【重要事業】
- ・地域子育て支援拠点事業委託料
 - 乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談や情報の提供、助言その他の援助を行う。
- ②病児・病後児保育事業
- ・病児・病後児保育事業委託料
 - 多様な保育需要に対応するために、集団保育が不可能な病児・病後児の保育を委託により実施する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
事業スケジュール		①地域子育て支援拠点事業【重】 ・地域子育て支援拠点事業委託料 ②病児・病後児保育事業 ・病児・病後児保育事業委託料	①地域子育て支援拠点事業【重】 ・地域子育て支援拠点事業委託料 ②病児・病後児保育事業 ・病児・病後児保育事業委託料	①地域子育て支援拠点事業【重】 ・地域子育て支援拠点事業委託料 ②病児・病後児保育事業 ・病児・病後児保育事業委託料
事業費		38,859	38,859	38,859
財源	国庫	12,953	12,953	12,953
	県費	12,953	12,953	12,953
	市債	0	0	0
	その他	1,089	1,089	1,089
	一般財源	11,864	11,864	11,864

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	市内5か所の地域子育て支援センターの 利用登録率	目標値	79.4	81.3	82.2	83.1	84.1	85.0
		実績値	66.4					
総合戦略 KPI	病児・病後児保育事業の登録者数	目標値	227	286	315	344	374	403
		実績値	336					
総合計画 指標	【市民アンケート】子育て環境（保育施設、相談、交流の場など）の充実度の満足度	目標値	30.1	-	-	34.1	-	36.1
		実績値	-					
		目標値						
		実績値						

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	37	重要事業	○	総合戦略		担当部署	こども課 幼保支援係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
3・2・1	地域子ども・子育て支援事業 (放課後児童健全育成事業)				187,794千円	183,836千円	184,200千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶2_地域子育て支援の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	子ども・子育て支援新制度のもと、地域の実情に応じて市が策定した「館林市子ども・子育て支援事業計画」に従って事業を計画的に実施することで、教育・保育・子育て支援の充実を図る。 (共働き・一人親の小学生の放課後(土曜日、春・夏・冬休み等の学校休業中は一日)の生活を継続的に保障することを通して、親の仕事と子育ての両立支援を保障すること、核家族化、ひとり親家庭及び共働き家庭の増加、祖父母の就労継続延長等により、留守家庭児童の放課後の居場所確保年齢利用ニーズが高まっており、全学年利用可能になったことから定員超過が問題となっており、質の向上とともに適正な施設整備を計画的に行う必要がある)
----------------	--

令和5年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)

①放課後児童健全育成事業【重要事業】	委託料(子ども・子育て支援交付金交付要綱に基づき決定している:国1/3・県1/3・市1/3) ・小学校の子どもが過ごす生活の場として、おやつ提供や宿題の見守り、遊びや大人との会話の時間といった、家庭で当たり前のようになっているものを行う場とすることを目的としている。 ・市内全小学校区に設置しており、令和3年4月より1クラブ1支援増え、17クラブ21支援となる。市の放課後児童健全育成事業を社会福祉法人、NPO法人、運営委員会、保護者会に委託している。(1支援はおおむね40人程度) ・放課後児童クラブ支援員は群馬県等が開催する認定資格研修を修了し、1支援あたり2名以上配置しなければならない。その他、支援員の資格は有していないが、補助員と呼ばれる支援員も配置し、各種研修等も受講し放課後児童クラブの質の向上を図っている。 ・開所時間は学童により異なるが、18時～19時半まで開所し、長期休暇中は早朝より開所して、保護者の就労を支援している。
--------------------	---

【事業スケジュール】

(単位:千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		放課後児童健全育成事業【重】 ・全小学校区に設置済 17クラブ21支援 (公設民営12、民設民営5)	放課後児童健全育成事業【重】 ・全小学校区に設置済 17クラブ21支援 (公設民営12、民設民営5)	放課後児童健全育成事業【重】 ・全小学校区に設置済 17クラブ21支援 (公設民営12、民設民営5)
事業費		184,200	184,200	184,200
財源	国庫	60,281	60,281	60,281
	県費	60,281	60,281	60,281
	市債	0	0	
	その他	204	204	204
	一般財源	63,434	63,434	63,434

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	放課後児童クラブ利用児童数	925	目標値	927	928	929	931	932
		単位:	実績値	844				
			目標値					
			単位:	実績値				
			目標値					
			単位:	実績値				
			目標値					
			単位:	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	38	重要事業	○	総合戦略		担当部署	こども課 幼保運営係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
3・2・2	子どものための教育・保育施設運営				871,480 千円	872,348 千円	893,789 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶11_社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる
施策の方向	▶3_質の高い保育サービスの充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	児童福祉法第45条の最低基準を維持するために委託料及び施設型給付費を支弁するとともに、幼児教育・保育の無償化への対応や多子世帯における保護者の保育料等の負担軽減を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①子どものための教育・保育施設運営
- ・民間保育所保育委託料
 - ・施設型給付費
- 保育実施委託児童の入園後の保護について、児童福祉法第45条の最低基準を維持するために委託料及び施設型給付費を支弁する。
- ②子育てのための施設等利用給付
- ・施設等利用給付費
- 教育・保育給付の対象外である施設等の利用に対する負担金を給付する。
- ③子どものための教育・保育施設運営保育園一般経費【重要事業】
- ・第3子以降保育料・副食費無償化
- 特定教育・保育施設（子ども・子育て支援新制度に移行した保育園や認定こども園等）を利用する第3子以降の児童の保育料や副食費を無料化し、保護者の負担軽減の拡大を図る。
- ※歳入の減少（影響額：28,447千円　うち保育料：19,849千円、副食費：8,598千円）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①子どものための教育・保育施設運営	①子どものための教育・保育施設運営 ・民間保育所保育委託料 ・施設型給付費	①子どものための教育・保育施設運営 ・民間保育所保育委託料 ・施設型給付費	①子どものための教育・保育施設運営 ・民間保育所保育委託料 ・施設型給付費
	②子育てのための施設等利用給付	②子育てのための施設等利用給付 ・施設等利用給付費	②子育てのための施設等利用給付 ・施設等利用給付費	②子育てのための施設等利用給付 ・施設等利用給付費
	③子どものための教育・保育施設運営保育園一般経費【重】	③子どものための教育・保育施設運営保育園一般経費【重】 ・第3子以降保育料・副食費無償化	③子どものための教育・保育施設運営保育園一般経費【重】 ・第3子以降保育料・副食費無償化	③子どものための教育・保育施設運営保育園一般経費【重】 ・第3子以降保育料・副食費無償化
	事業費	893,789	893,789	893,789
	財源			
	国庫	399,726	399,726	399,726
	県費	194,902	194,902	194,902
	市債	0	0	0
	その他	23,659	23,659	23,659
	一般財源	275,502	275,502	275,502

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	【市民アンケート】子育て環境（保育施設、相談、交流の場など）の充実度の満足度	目標値	-	-	34.1	-	36.1
		実績値	-				
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	39	重要事業	○	総合戦略		担当部署	こども課 幼保支援係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
3・2・3	認定こども園化事業				0千円	55,200千円	25,729千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	少子化による園児の減少や共働き世帯の増加に対応するとともに子育て環境のさらなる充実を図るため、公立幼稚園の認定こども園化を推進し、子どもに質の高い教育・保育を提供する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- 認定こども園化事業【重点事業】
 ○南幼稚園の解体工事設計業務委託の実施
 ○（仮称）南こども園の新築工事設計業務委託の実施

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業スケジュール		認定こども園化事業【重】 ○南幼稚園の解体工事設計業務委託の実施 ○（仮称）南こども園の新築工事設計業務委託の実施	認定こども園化事業【重】 ○南幼稚園の解体工事の実施 ○（仮称）南こども園の新築工事の実施 ○公立幼稚園（杉並、西）の認定こども園化検討・準備	認定こども園化事業【重】 ○公立幼稚園（杉並、西）の認定こども園化整備
事業費		25,729	600,000	300,000
財源	国庫	12,864	300,000	0
	県費	0	0	0
	市債	11,500	270,000	270,000
	その他	0	0	0
	一般財源	1,365	30,000	30,000

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	40	重要事業	○	総合戦略		担当部署	教育総務課	施設整備係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
10・2・3	小学校施設整備事業				120,717千円	40,430千円	6,041千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	良好な教育環境を確保するため、老朽化した施設・設備の改修を行う。
----------------	----------------------------------

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

小学校施設整備事業【重要事業】

- ・八小外壁改修工事
- ・九小トイレ改修工事
- ・三小トイレ改修工事設計業務委託
- ・美小トイレ改修工事設計業務委託

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		小学校施設整備事業【重】 ・八小外壁改修工事（R4繰越事業） ・九小トイレ改修工事（R4繰越事業） ・三小トイレ改修工事設計業務委託 ・美小トイレ改修工事設計業務委託	小学校施設整備事業【重】 ・三小トイレ改修工事 ・美小トイレ改修工事	中学校施設整備事業【重】 ・二小管理教室棟外壁改修工事 ・六小普通教室棟屋上防水改修工事 ・図書室空調設備改修工事（十小以外）
	事業費	6,041	182,705	207,039
財源	国庫	0	58,601	43,300
	県費	0	0	0
	市債	0	86,400	101,000
	その他	0	0	0
	一般財源	6,041	37,704	62,739

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	トイレの洋式化率	44.05	目標値	55.85	61.75	67.65	73.55	80
		単位：	実績値	53.32				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	41	重要事業	○	総合戦略		担当部署	教育総務課	施設整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
10・3・3	中学校施設整備事業			58,014千円	83,900千円	30,439千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	良好な教育環境を確保するため、老朽化した施設・設備の改修を行う。
----------------	----------------------------------

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- 中学校施設整備事業【重要事業】
- ・ 二中プール塗装工事
 - ・ 三中普通教室棟屋上防水改修工事

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
事業費		30,439	7,845	3,049
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	20,500	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	9,939	7,845	3,049

【関連する指標】

活動指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	トイレの洋式化率	70.34	目標値	73.56	75.17	76.78	78.39	80
		単位：	実績値	70.79				
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	42	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課 指導係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
10・1・3	学力向上対策事業				14,124千円	14,594千円	19,080千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	基礎学力の向上を目指し、教育方法の改善・充実を図る。また学力診断を通じて児童生徒の学力を把握し、実践指導に活かす。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①児童生徒学力向上対策事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・学力診断の実施 学力診断を実施して児童生徒の学力を把握し、実践指導に生かす。 小学校(CRT) 3～6年(国語・算数) 小学校(CRT) 5～6年(社会・理科) 中学校(CRT) 1～2年(国語・社会・数学・理科・英語) 中学校(NRT) 1年(国語・社会・数学・理科・英語) 心理検査「hyper-QU」中学1年【新規事業】 心理検査を実施し、結果分析を指導に生かして学力の向上を図る。 ・オンライン学習「スタディサプリ」の実施 家庭学習の一助として小学5年生から中学3年生を対象にオンライン学習サービス「スタディサプリ」を実施する。
---------------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①児童生徒学力向上対策事業	①児童生徒学力向上対策事業	①児童生徒学力向上対策事業	①児童生徒学力向上対策事業
	【重】	【重】	【重】	【重】
	・学力診断の実施 心理検査「hyper-QU」の実施	・学力診断の実施 心理検査「hyper-QU」の実施	・学力診断の実施 心理検査「hyper-QU」の実施	・学力診断の実施 心理検査「hyper-QU」の実施
	【新】	【新】	【新】	【新】
	・オンライン学習「スタディサプリ」の実施	・オンライン学習「スタディサプリ」の実施	・オンライン学習「スタディサプリ」の実施	・オンライン学習「スタディサプリ」の実施
事業費		19,080	19,080	19,080
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	19,080	19,080	19,080

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数（小学校）	11	目標値	11	11	11	11	11
		単位：校	実績値	7				
総合計画 指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数（中学校）	3	目標値	4	4	4	5	5
		単位：校	実績値	4				
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	43	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課 指導係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
10・1・3	英語教育推進事業				68,115千円	75,186千円	73,981千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	児童生徒の英語力や学習意欲の向上を図るとともに、国際化社会に対応するため英語指導助手を配置し、国際理解教育を推進する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①英語教育推進事業【重要事業】
- ・館林版「英語村」の開催
ALTとの交流を豊かに体験できる機会を子ども達の身近な環境に設定し、英語でコミュニケーションを図る力を育成するために、4つの柱でプログラムを実施する。
 - ・英語検定料補助金
館林市内在住または市内の小中学校に在籍し、英検3級以上を受検した児童生徒の保護者を対象に、検定料の半額を助成する。
ただし、4,000円を上限とし、申請は1人につき年度内に1回とする。
- ②小学校英語指導助手配置事業【重要事業】
- ・ALT（直接任用）の配置
 - ・ALT（派遣）の配置
1校1名配置し、小学校における英語活動・英語科の全授業で日本人教師とのチームティーチングを行うとともに、教材作成や日本人教師の指導力向上を図るための研修を行う。また、館林版英語村プロジェクトにおいて活用する。
- ③中学校英語指導助手配置事業【重要事業】
- ・ALT（JET）の配置
1校1名配置し、英語によるコミュニケーション力を育成するとともに、国際社会で活躍できる子どもの育成のために活用する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		①英語教育推進事業【重】 ・館林版「英語村」の開催 ・英語検定料補助金 ②小学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（直接任用）の配置 ・ALT（派遣）の配置 ③中学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（JET）の配置	①英語教育推進事業【重】 ・館林版「英語村」の開催 ・英語検定料補助金 ②小学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（直接任用）の配置 ・ALT（派遣）の配置 ③中学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（JET）の配置	①英語教育推進事業【重】 ・館林版「英語村」の開催 ・英語検定料補助金 ②小学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（直接任用）の配置 ・ALT（派遣）の配置 ③中学校英語指導助手配置事業【重】 ・ALT（JET）の配置
	事業費	73,981	73,981	73,981
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	253	253	253
	一般財源	73,728	73,728	73,728

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
活動指標	ALTの配置校数（置籍校）	10	目標値	12	13	14	15	16
		単位：校	実績値	15				
活動指標	英語検定料補助金交付者数（市内学校）	0	目標値	100	150	200	250	300
		単位：人	実績値	245				
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	44	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校教育課 指導係		
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
10・1・3	学校運営協議会事業				3,571千円	7,211千円	6,471千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶3_地域の教育力を生かした学校運営

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域の教育力を学校運営に活かしていくため、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入し、学校が地域住民や保護者と教育目標を共有し、組織的・継続的な連携を図れるようにする。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①学校運営協議会事業【重要事業】
- ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の設置
小中学校全校
 - ・CSディレクターの配置
学校運営協議会の運営や関係者との連絡調整を円滑に進めるため、CSディレクターを5名配置する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		①学校運営協議会事業【重】 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の全校指定 ・CSディレクターの配置	①学校運営協議会事業【重】 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の全校指定 ・CSディレクターの配置	①学校運営協議会事業【重】 ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の全校指定 ・CSディレクターの配置
事業費		6,471	6,471	6,471
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	6,471	6,471	6,471

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小中学生の豊かな心の育成の達成度	5	目標値	9	10	12	14	16
		単位：校	実績値	6				
活動指標	各校での学校運営協議会の実施（年間）	4	目標値	4	4	4	4	4
		単位：回	実績値	4				
			目標値					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	45	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課	教育研究所
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
10・1・4	「心の教室相談員」配置事業				4,748千円	4,748千円	9,239千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	中学生が抱える悩み等を気軽に話せる「心の教室相談員」を中学校に配置する。また、小学生の別室登校児童等に対し学習等の支援を行うなど、小学生が抱える悩み等を気軽に話せる「心の教室支援員」を小学校に巡回配置し、その活用と効果に関する調査研究を行う。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①	「心の教室相談員」配置事業 <ul style="list-style-type: none"> ・中学校全校配置による学校相談室の機能の充実 心の教室相談員：原則として月～金曜日の勤務（一日5時間、年間243日） 生徒指導担当嘱託員（県費）の配置校以外の学校に配置する。 ・相談室訪問による機能の充実 研究所指導主事が市内中学校相談室を定期的に訪問し、実態把握をもとに、課題について指導助言していく。 ・学校相談員連絡協議会（年5回） 各中学校の学校相談員（生徒指導担当嘱託員・心の教室相談員）と研究所相談員が定期的に研修を行い、事例検討や情報交換、資質向上の講義を行う場として設営。
②	「心の教室支援員」配置事業【重要事業】【新規事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校巡回配置による別室登校等の児童への学習支援や、悩み等の相談対応などの支援の充実 心の教室支援員：原則として月～金曜日の勤務（一日3時間、年間166日）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
事業スケジュール		①「心の教室相談員」配置事業 ・中学校全校配置による学校相談室の機能の充実 ・相談室訪問による機能の充実 ・学校相談員連絡協議会（年間5回） ②「心の教室支援員」配置事業【重】【新】 ・小学校巡回配置による別室登校等の児童への学習支援や、悩み等の相談対応などの支援の充実	①「心の教室相談員」配置事業 ・中学校全校配置による学校相談室の機能の充実 ・相談室訪問による機能の充実 ・学校相談員連絡協議会（年間5回） ②「心の教室支援員」配置事業【重】【新】 ・小学校巡回配置による別室登校等の児童への学習支援や、悩み等の相談対応などの支援の充実	①「心の教室相談員」配置事業 ・中学校全校配置による学校相談室の機能の充実 ・相談室訪問による機能の充実 ・学校相談員連絡協議会（年間5回） ②「心の教室支援員」配置事業【重】【新】 ・小学校巡回配置による別室登校等の児童への学習支援や、悩み等の相談対応などの支援の充実
事業費		9,239	9,239	9,239
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	39	33	33
	一般財源	9,200	9,206	9,206

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標 連絡会議等の実施回数	5	目標値	5	5	5	5	5
	単位：回	実績値	3				
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	46	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校教育課 学事係		
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
10・2・1	教諭補助員設置事業				9,177千円	9,064千円	9,017千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	きめ細やかな学習指導や生活指導を行い、児童一人一人が確かな学力を身に付け、心身ともに健やかな学校生活を送れるようにする。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①教諭補助員設置事業【重要事業】
- ・小学校への教諭補助員の配置
 - 教諭補助員 3名

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①教諭補助員設置事業【重】 ・小学校への教諭補助員の配置	①教諭補助員設置事業【重】 ・小学校への教諭補助員の配置	①教諭補助員設置事業【重】 ・小学校への教諭補助員の配置
事業スケジュール				
事業費		9,017	9,017	9,017
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	44	44	44
	一般財源	8,973	8,973	8,973

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	11	目標値	11	11	11	11	11
		単位：校	実績値	7				
活動指標	教諭補助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値	100				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	47	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校教育課 学事係		
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
10・2・1	特別支援教育介助員設置事業			47,343千円	49,837千円	50,472千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	小学校において障がい等により配慮を要する児童が、安全安心な学校生活を送れるよう、日常生活の介助や教育活動上の支援を行うため臨時的に配置する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①特別支援教育介助員設置事業【重要事業】
- ・小学校への特別支援教育介助員の配置
 - 特別支援教育介助員25名

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・小学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・小学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・小学校への特別支援教育介助員の配置
事業スケジュール				
事業費		50,472	50,472	50,472
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	215	215	215
	一般財源	50,257	50,257	50,257

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小中学生の豊かな心の育成の達成度	2	目標値	3	4	4	5	5
		単位：校	実績値	3				
活動指標	特別支援教育介助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値	100				
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	48	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校教育課 学事係		
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
10・3・1	中学校学習等支援教諭補助員設置事業			15,143千円	15,200千円	15,432千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	きめ細やかな学習指導や生活指導を行い、生徒一人一人が確かな学力を身に付け、心身ともに健やかな学校生活を送れるようにする。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①中学校学習等支援教諭補助員設置事業【重要事業】
- ・中学校への教諭補助員の配置
 - 教諭補助員 5名

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①中学校学習等支援教諭補助員設置事業【重】 ・中学校への教諭補助員の配置	①中学校学習等支援教諭補助員設置事業【重】 ・中学校への教諭補助員の配置	①中学校学習等支援教諭補助員設置事業【重】 ・中学校への教諭補助員の配置
事業スケジュール				
事業費		15,432	15,432	15,432
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	66	66	66
	一般財源	15,366	15,366	15,366

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	3	目標値	4	4	4	5	5
		単位：校	実績値	4				
活動指標	教諭補助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値	100				
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	49	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校教育課 学事係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
10・3・1	特別支援教育介助員設置事業				10,162千円	10,116千円	10,280千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶2_夢と希望の実現に向けた支援の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	中学校において障がい等により配慮を要する児童が、安全安心な学校生活を送れるよう、日常生活の介助や教育活動上の支援を行うため臨時的に配置する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①特別支援教育介助員設置事業【重要事業】
- ・中学校への特別支援教育介助員の配置
 - 特別支援教育介助員 5名

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業スケジュール		①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・中学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・中学校への特別支援教育介助員の配置	①特別支援教育介助員設置事業【重】 ・中学校への特別支援教育介助員の配置
事業費		10,280	10,280	10,280
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	43	43	43
	一般財源	10,237	10,237	10,237

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小中学生の豊かな心の育成の達成度	2	目標値	3	4	4	5	5
		単位：校	実績値	3				
活動指標	特別支援教育介助員の充足率（人数）	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値	100				
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	50	重要事業	○	総合戦略	担当部署	学校教育課 指導係		
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
10・3・2	部活動振興事業			5,962千円	5,962千円	6,886千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶2_夢と希望の実現に向けた支援の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	中学校における生徒の健全育成や体力向上のため、民間指導者を派遣し部活動の充実を図る。また休日の部活動における地域移行を推進する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①部活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動指導員及び部活動外部指導者の配置 部活動を安全安心に実施することに加え、教職員の負担軽減のため部活動指導員及び部活動外部指導者を配置する。 ○部活動指導員 5名（必要校） ○部活動外部指導者 5校・計20名 ・吹奏楽の部活動に関する事業 吹奏楽講習会の開催や県内大会等への派遣（東部大会、県大会）
②地域部活動の推進【重要事業】【新規事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・先行実践部活動による実践研究 5部活動 ・地域部活動指導員の配置 5名

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
事業スケジュール		①部活動の振興 ・部活動指導員及び部活動外部指導者の配置 ・吹奏楽の部活動に関する事業 ②地域部活動の推進【重】【新】 ・先行実践部活動 5部活動 ・地域部活動指導員の配置 5名	①部活動の振興 ・部活動指導員及び部活動外部指導者の配置 ・吹奏楽の部活動に関する事業 ②地域部活動の推進【重】【新】 ・先行実践部活動 10部活動 ・地域部活動指導員の配置 10名	①部活動の振興 ・部活動指導員及び部活動外部指導者の配置 ・吹奏楽の部活動に関する事業 ②地域部活動の推進【重】【新】 ・先行実践部活動 21部活動 ・地域部活動指導員の配置 41名
事業費		6,886	8,154	13,596
財源	国庫	580	580	580
	県費	580	580	580
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	5,726	6,994	12,436

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	新体力テストで全国平均を上回る学校数 (中学校)	目標値	男4・女3	男4・女4	男4・女4	男5・女5	男5・女5
		実績値	男2・女3				
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	51	重要事業	○	総合戦略		担当部署	向井千秋記念子ども科学館 事業係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
10・5・10	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業				3,874千円	1,308千円	1,127千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実
施策の方向	▶2_夢と希望の実現に向けた支援の充実
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	東京大学先端科学技術研究センター事務局「異才発掘プロジェクトROCKET」（現在「LEARN」に移行）と連携して行ってきたこれまでの実践を活かしながら、個性が豊かなど本人の内面的な理由により、現状の環境に馴染めずに悩んでいる子どもたち（小・中学生）に個性にあった学び（活動）の場を提供し、子どもたちが自立して生きていく力を養う。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
○ROCKETの学びを活かした「里沼（SATO-NUMA）プログラム」の実施（6回） ○ROCKETの学びを活かした「館林版 魔法のプロジェクト」（タブレット等を活用した学習支援）（通年） ○学校（相談室）と連携を密にしたROCKET Labの実施（17回）	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○館林版 魔法のプロジェクト ○ROCKET Lab	○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○館林版 魔法のプロジェクト ○ROCKET Lab	○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○館林版 魔法のプロジェクト ○ROCKET Lab
事業費		1,127	1,127	1,127
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,127	1,127	1,127

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (入館者)	62,812	目標値	63,875	64,406	64,937	65,469	66,000
		単位：人	実績値	36,583				
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (観覧者)	25,006	目標値	25,671	26,003	26,335	26,668	27,000
		単位：人	実績値	16,291				
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	52	重要事業	○	総合戦略		担当部署	学校給食センター 給食係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
10・6・3	給食センター運営				335,449千円	335,080千円	329,245千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策の方向	▶6_教育活動における食育の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	児童生徒に対し、安全安心で栄養バランスのとれた給食を安定的に提供するとともに、食生活や生活環境の変化に伴い、学校給食の目的が「食生活の改善」から「食育の推進」を重視したものとなったことを受け、児童・生徒や保護者の食育への理解を深めるため、栄養教諭等による食に関する指導の一層の充実を図り、次世代を担う親子への望ましい食習慣づくりを推進する。 また、学校給食は食育の生きた教材であり、食育推進に取り組む環境を整備するため、子育て世代が抱えている経済的負担の軽減を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

給食センター運営事業【重要事業】

①食育の推進

- ・学校、家庭及び学校給食センターの連携により、学校訪問による各教科等の中での食育の推進（栄養、食事マナー、食文化・伝統、食材流通の経路と労働への感謝、運動との関わり等）
- ・施設見学、調理実習等を通じた保護者（家庭）への食育の推進
- ・食育ブログ等による食育の推進及び学校給食の情報提供
- ・学校給食レシコンテスト、学校給食パネル展の開催
- ・給食残菜のリサイクル（飼料化）の実施【新規】

②アレルギー対応食の提供及び品目拡大の準備

- ・対象者：医師の診断・指示により、家庭でも除去を行っている児童生徒
- ・除去品目：卵、※令和6年度から乳除去実施の準備
- ・提供開始：令和3年4月～
- ・アレルギー対応食の献立：通常食と同様の献立

③学校給食費の徴収管理

- ・学校と情報共有しながら学校給食費の適正賦課及び徴収
- ・第3子以降の学校給食費の無料化

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	事業	給食センター運営事業【重】 ・学校での食育授業の実施 ・給食時訪問による食育の実施 ・施設見学、調理実習等の実施 ・食育ブログ、パネル展等による食育の推進及び学校給食の情報提供 ・給食残菜リサイクルの実施 ・学校給食費の徴収管理 ・通常食、アレルギー対応食の提供及び対応品目拡大の準備 ・第3子以降の学校給食費の無料化	給食センター運営事業【重】 ・学校での食育授業の実施 ・給食時訪問による食育の実施 ・施設見学、調理実習等の実施 ・食育ブログ、パネル展等による食育の推進及び学校給食の情報提供 ・給食残菜リサイクルの実施 ・学校給食費の徴収管理 ・通常食、アレルギー対応食（2品目）の提供 ・第3子以降の学校給食費の無料化	給食センター運営事業【重】 ・学校での食育授業の実施 ・給食時訪問による食育の実施 ・施設見学、調理実習等の実施 ・食育ブログ、パネル展等による食育の推進及び学校給食の情報提供 ・給食残菜リサイクルの実施 ・学校給食費の徴収管理 ・通常食、アレルギー対応食（2品目）の提供 ・第3子以降の学校給食費の無料化	
	事業費	329,245	329,245	329,245	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
	一般財源	329,245	329,245	329,245	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	学校訪問の訪問率	100	目標値	100	100	100	100	100
		単位：%	実績値	43.3				
活動指標	施設見学回数	21	目標値	24	26	27	29	30
		単位：回	実績値	21				
活動指標	地場産農作物使用率（使用農作物全体に占める地場産の割合：重量）	38.9	目標値	39.3	39.4	39.6	39.8	40.0
		単位：%	実績値	38.9				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	53	重要事業	○	総合戦略		担当部署	生涯学習課	生涯学習係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
10・5・1	人権教育促進会議				2,049千円	1,432千円	1,558千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶3_課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	全ての人が幸せになれるよう、人権問題解決に向けた正しい知識の習得のため、各種学級講座の開設や団体への指導等、あらゆる機会を通じて学習機会の充実を図り、自らの差別意識の気づきを促進させ、人権教育を推進する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

社会人権教育促進事業（社会人権推進事業）【重要事業】

- ・館林市人権教育推進会議
館林市人権教育推進会議の開催及び館林市人権教育推進計画の策定
- ・田北東・野辺集会所運営委員会
各運営委員会会議の開催、館林市人権教育推進計画の説明及び各運営委員会方針の策定
- ・田北東・野辺集会所事業
各運営委員会主催による地域住民参加の各種事業を開催し、人権教育啓発機会とする。
- ・社会人権教育指導者養成講座
市職員、教職員、人権に関する各委員、企業人権担当者等を対象に開催し、人権教育に関する学びの場と啓発の機会とする。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	社会人権教育促進事業（社会人権推進事業）【重】	社会人権教育促進事業（社会人権推進事業）【重】	社会人権教育促進事業（社会人権推進事業）【重】	社会人権教育促進事業（社会人権推進事業）【重】
	・館林市人権教育推進計画策定	・館林市人権教育推進計画策定	・館林市人権教育推進計画策定	・館林市人権教育推進計画策定
	・集会所運営委員会	・集会所運営委員会	・集会所運営委員会	・集会所運営委員会
	・集会所事業	・集会所事業	・集会所事業	・集会所事業
	・館林市人権教育推進会議	・館林市人権教育推進会議	・館林市人権教育推進会議	・館林市人権教育推進会議
・社会人権教育指導者養成講座	・社会人権教育指導者養成講座	・社会人権教育指導者養成講座	・社会人権教育指導者養成講座	
事業費		1,558	1,558	1,558
財源	国庫	0	0	0
	県費	80	80	80
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,478	1,478	1,478

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	社会人権指導者養成講座の開催	3	目標値	3	3	3	3	3
		単位：回	実績値	3				
活動指標	集会所事業の開催	14	目標値	14	14	13	13	12
		単位：事業	実績値	20				
活動指標	館林市人権教育推進会議の開催	2	目標値	1	1	1	1	1
		単位：回	実績値	1				
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	54	重要事業	○	総合戦略		担当部署	生涯学習課 青少年係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
10・5・3	青少年健全育成事業				1,636 千円	2,048 千円	2,256 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶13_心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる
施策の方向	▶2_子どもの健全育成を促進する学びの機会の提供

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	地域と学校の連携による子どもへの体験・交流活動の場や機会の提供、並びに青少年育成指導者の養成や青少年育成団体への活動支援を行い、地域に根ざした自主的な青少年健全育成活動を広める。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①放課後子ども教室【重要事業】
放課後等に子どもたちが安全・安心に活動できる場所を設け、地域と学校が連携・協働して学習や様々な体験・交流活動の機会を定期的・継続的に提供する。
- ②青少年指導者養成講座
子ども会等の青少年団体活動を指導援助できる地域指導者を養成する。
- ③小学生インリーダー研修会
自然体験や交流活動を行い、地域の子どもの中心として活躍できるリーダーの育成を図る。
- ④通学合宿
共同生活や地域での体験活動を通じて、人とのふれあいやありがたさを実感し、生きる力を育む。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	事業費	2,256	2,400	2,500	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	370	420	470
		市債	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	1,886	1,980	2,030	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	放課後子ども教室開設数（重）	目標値	2	3	4	5	6
		単位：箇所 実績値	2				
活動指標	青少年指導者養成講座参加人数	目標値	25	25	25	25	25
		単位：人 実績値	0				
活動指標	小学生インリーダー研修会参加人数	目標値	19 (R2)	20	20	20	20
		単位：人 実績値	0				
活動指標	通学合宿参加人数	目標値	58	60	60	60	60
		単位：人 実績値	0				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	55	重要事業	○	総合戦略		担当部署	生涯学習課	生涯学習係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
10・5・4	公民館運営			138,873千円	147,804千円	160,653千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶5_生涯学習・社会教育施設の適正な維持更新と機能充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	各公民館において実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、住民の教養の向上、健康の管理、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館活動推進委員会 各公民館において、公民館活動推進委員会を開催し、公民館の運営方針の決定や地域活動の情報交換の場とする。 ・ 公民館改修工事【重要事業】 赤羽公民館壁面改修工事（南面・西面） 赤羽公民館視聴覚室空調設備改修工事 多々良公民館調理実習室調理台改修工事 多々良公民館調理実習室空調設備改修工事

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		公民館活動推進委員会 公民館修繕・工事【重】	公民館活動推進委員会 公民館修繕・工事【重】	公民館活動推進委員会 公民館修繕・工事【重】
事業スケジュール				
事業費		160,653	150,000	150,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	16,837	0	0
	一般財源	143,816	150,000	150,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	公民館活動推進委員会議の開催	22	目標値	22	22	22	22	22
		単位：回	実績値	22				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	56	重要事業	○	総合戦略	担当部署	生涯学習課	生涯学習係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
10・5・4	公民館学級講座開設事業			2,943千円	2,916千円	2,996千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶3_課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	青少年教室、小学校家庭教育学級、女性セミナー、高齢者教室など、各公民館独自のオープン講座等において、社会の課題に対応した多種多様な学級講座をライフステージごとに提供する。また、それぞれの講座の参加者が学習をとおして仲間を作り、体験し、課題を共有し、解決しながら自己実現を目指す。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

公民館学級講座開設事業【重要事業】	
・青少年教室	各公民館担当となる小学校エリアを主軸においた小学生を対象とし、主に体験学習を通して仲間づくり・居場所づくりの場とする。
・小学校家庭教育学級	各公民館が担当する小学校に通う保護者を対象に、家庭教育の向上を目指す講座を開設し、家庭教育の支援や仲間づくりの場とする。
・女性セミナー	各公民館が担当となる地域住民の特に女性を対象とした学級講座を開設し、地域課題の解決や仲間づくりの場とする。
・高齢者教室	各公民館が担当となる地域住民の特に高齢者を対象とした学級講座を開設し、健康づくりや生きがいづくり、仲間づくりの場とする。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		公民館学級講座開設事業【重】 青少年教室の開催 小学校家庭教育学級の開催 女性セミナーの開催 高齢者教室の開催 各種学級講座の開催	公民館学級講座開設事業【重】 青少年教室の開催 小学校家庭教育学級の開催 女性セミナーの開催 高齢者教室の開催 各種学級講座の開催	公民館学級講座開設事業【重】 青少年教室の開催 小学校家庭教育学級の開催 女性セミナーの開催 高齢者教室の開催 各種学級講座の開催
事業費		2,996	3,000	3,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,996	3,000	3,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	学級講座数	95	目標値	97	97	98	99	100
		単位：学級	実績値	86				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	57	重要事業	○	総合戦略	担当部署	向井千秋記念子ども科学館 事業係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
10・5・10	向井千秋記念子ども科学館運営			99,319千円	84,161千円	91,606千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶1_生涯学習理念の普及啓発
施策の方向	▶2_生涯学習情報提供・相談体制の充実
施策の方向	▶3_課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用
施策の方向	▶4_多様化する学習ニーズへの対応と個性に応じた学びの場の創出
施策の方向	▶5_生涯学習・社会教育施設の適正な維持更新と機能充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	設備・展示物等の維持管理に努め、適切な施設運営を図る。 展示事業、プラネタリウムの投影、各種講座等を実施し、青少年の科学に関する知識の普及及び啓発を図り、自主性と豊かな創造性を育てる。 新型コロナウイルス感染症予防対策に努め、安全安心な利用を確保する。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<ul style="list-style-type: none"> ○常設展示(通年) ○プラネタリウム投影(通年) ○宇宙体験教室【新規事業】 ○各種講座 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間天体観望会(年12回(特別天体観望会含む)) ・サイエンスショー(年24回) ・科学講座(年10回) ・親子いきもの探検隊(年8回) ・公開天文台(年12回) ・理科工作教室(年8回) ・科学クラブ(年10回) ・プログラミング関連講座(年11回)他 	

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業スケジュール		<ul style="list-style-type: none"> ○常設展示(通年) ○プラネタリウム投影(通年) ○宇宙体験教室【新】 ○各種講座 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間天体観望会(年12回(特別天体観望会含む)) ・公開天文台(年12回) ・サイエンスショー(年24回) ・理科工作教室(年8回) ・科学講座(年10回) ・科学クラブ(年10回) ・親子いきもの探検隊(年8回) ・プログラミング関連講座(年11回)他 	<ul style="list-style-type: none"> ○常設展示(通年) ○プラネタリウム投影(通年) ○宇宙体験教室【新】 ○各種講座 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間天体観望会(年12回(特別天体観望会含む)) ・公開天文台(年12回) ・サイエンスショー(年24回) ・理科工作教室(年8回) ・科学講座(年10回) ・科学クラブ(年10回) ・親子いきもの探検隊(年8回) ・プログラミング関連講座(年11回)他 ○プラネタリウムシステム更新 	<ul style="list-style-type: none"> ○常設展示(通年) ○プラネタリウム投影(通年) ○宇宙体験教室【新】 ○各種講座 <ul style="list-style-type: none"> ・夜間天体観望会(年12回(特別天体観望会含む)) ・公開天文台(年12回) ・サイエンスショー(年24回) ・理科工作教室(年8回) ・科学講座(年10回) ・科学クラブ(年10回) ・親子いきもの探検隊(年8回) ・プログラミング関連講座(年11回)他 ○プラネタリウムシステム更新
事業費		91,606	103,752	103,752
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	91,606	103,752	103,752

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (入館者)	目標値	62,812	63,875	64,406	64,937	65,469	66,000
		実績値	36,583					
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (観覧者)	目標値	25,006	25,671	26,003	26,335	26,668	27,000
		実績値	16,291					
		目標値						
		実績値						
		目標値						
		実績値						

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	58	重要事業	○	総合戦略		担当部署	向井千秋記念子ども科学館 事業係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
10・5・10	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業				3,874千円	1,308千円	1,127千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶12_自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶1_学習環境や生活環境の充実
施策の方向	▶2_夢と希望の実現に向けた支援の充実
施策の方向	▶4_確かな学力と豊かな心を育む教育の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	東京大学先端科学技術研究センター事務局「異才発掘プロジェクトROCKET」（現在「LEARN」に移行）と連携して行ってきたこれまでの実践を活かしながら、個性が豊かなど本人の内面的な理由により、現状の環境に馴染めずに悩んでいる子どもたち（小・中学生）に個性にあった学び（活動）の場を提供し、子どもたちが自立して生きていく力を養う。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
○ROCKETの学びを活かした「里沼（SATO-NUMA）プログラム」の実施（6回） ○ROCKETの学びを活かした「館林版 魔法のプロジェクト」（タブレット等を活用した学習支援）（通年） ○学校（相談室）と連携を密にしたROCKET Labの実施（17回）	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○館林版 魔法のプロジェクト ○ROCKET Lab	○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○館林版 魔法のプロジェクト ○ROCKET Lab	○里沼（SATO-NUMA）プログラム ○館林版 魔法のプロジェクト ○ROCKET Lab
事業費		1,127	1,127	1,127
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,127	1,127	1,127

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (入館者)	62,812	目標値	63,875	64,406	64,937	65,469	66,000
		単位：人	実績値	36,583				
総合計画 指標	向井千秋記念子ども科学館利用者数 (観覧者)	25,006	目標値	25,671	26,003	26,335	26,668	27,000
		単位：人	実績値	16,291				
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	59	重要事業	○	総合戦略		担当部署	文化振興課	市史編さんセンター
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
2・1・1	市史編さん事業				22,395 千円	21,404 千円	22,577千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶15_地域の歴史や伝統・芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_郷土の歴史文化を学ぶ機会の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	先人たちが伝え残してきた伝統的な文化遺産やその足跡を知り、市民が郷土に愛着と誇りを持ってまちづくりを行うことができるよう、次世代へ残る『館林市史』を刊行する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①市史編さん事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・市史の刊行 事業概要：『館林市史』16巻ならびに別巻等を刊行し、市民の郷土学習の基礎資料とする。 事業内容：市制施行70周年記念市史別巻「館林歴史人物事典」の編集・印刷 (令和6年度の市制施行70周年記念式典等で配布後、一般に頒布) ・市史資料の調査・研究 事業概要：市内の古文書・寺社・歴史的建造物等を調査し、市史の基礎資料とする。 事業内容：寺社建築調査、仏像・絵馬調査、近代建築調査 ・市史資料の普及・啓発 事業概要：市史を活用した講座等を開催し、市民への普及・啓発を図る。 事業内容：市広報紙（市史コラム等）の掲載、公民館・各種団体の講座の実施
----------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①市史編さん事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・市史の刊行 市制施行70周年記念市史別巻「館林歴史人物事典」の編集・印刷（令和6年度の式典等で配布後、一般に頒布） ・市史資料の調査・研究 ・市史資料の普及・啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ①市史編さん事業【重】 ・市史の刊行 別巻「館林の寺社建築（寺社の文化財Ⅱ）」の刊行 市制施行70周年記念市史別巻「館林歴史人物事典」の配布（令和5年度に編集・印刷） ・市史資料の調査・研究 ・市史資料の普及・啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ①市史編さん事業【重】 ・市史の刊行 別巻「館林の仏像（寺社の文化財Ⅲ）」の刊行 ・市史資料の調査・研究 ・市史資料の普及・啓発
	事業費	22,577	22,000	22,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,506	1,506	1,506
	一般財源	21,071	16,580	20,494

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
活動指標	『館林市史』及び付属資料の刊行	75	目標値	84.0	88.0	92.6	96.0	100
		単位：%	実績値	84.0				
活動指標	市史編さんのための資料収集・調査	42	目標値	40	40	40	40	40
		単位：件	実績値	41				
活動指標	『館林市史』普及のための講座実施	27	目標値	15	15	15	15	15
		単位：件	実績値	12				
			目標値					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	60	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	文化振興課	日本遺産推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
2・1・1	日本遺産推進事業			31,032千円	17,286千円	19,563千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち ▶Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶15_地域の歴史や伝統・芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる ▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶6_日本遺産を活用した地域の魅力発信や環境整備 ▶1_観光資源の創出と活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市に存在する文化・歴史と観光・産業等を融合させ、令和元年度文化庁日本遺産に認定された「里沼(SATO-NUMA)」を地域活性化や外国人インバウンド等の向上につなげる。さらに、「里沼」ストーリーと地域に点在する構成文化財のもつ価値・意義を市民に伝えることにより、シビックプライド醸成による地域活性化、観光・インバウンド増加による経済効果を目的とする。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①日本遺産推進事業【重要事業】	事業概要：「日本遺産」認定後の推進組織の運営及び、地域活性化計画に位置付けられた各種事業の展開を推進する。歴史や文化財と、本市に存在する観光や産業などを融合させ、郷土愛(シビックプライド)の醸成による地域振興や国内外からの来訪者による交流人口、定住者を含めた関係人口の増加を目指す。 事業内容： (1)「里沼」の調査・研究・普及・啓発 →(A)調査・研究事業の実施 (B)普及・啓発事業の実施 (C)先進地事例の視察、外部研修会等への参加 (D)展示会・PRイベント等の開催 (2)「里沼」来訪者数の把握(推計) →(A)茂林寺沼・城沼・近藤沼・蛇沼来訪者のカウント・推計の実施 (3)里沼シティプロモーション →(A)群馬ダイヤモンドベガサス連携事業 (B)インターネットを活用した情報発信
②「里沼」体感！ワークショップ事業	事業概要：「里沼」を活かしたワークショップを具体的に展開し、本市の魅力向上やコト消費の充実につなげる。 事業内容： (1)「里沼」題材の各種ワークショップの開催 →(A)地域プレイヤーと連携したワークショップ実施 (2)里沼カヌー・カヤック講座の開講 →(A)(B)里沼カヌー・カヤック講座・体験会実施 (C)城沼水面利用ルール策定・届出制度運用 (3)体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 →(A)新ワークショッププログラム創出のための検討
③日本遺産推進協議会等支援事業	事業概要：日本遺産推進事業に同じ 事業内容： (1)館林市「日本遺産」推進協議会事務局 →(A)館林市「日本遺産」推進協議会の運営 (B)協議会事業の執行 (C)ヌマベーション連絡協議会の運営 (D)推進協議会補助金・貸付金の管理 (2)経済部局と連携した協議会事業の実施 →(A)日本遺産及び「里沼」ロゴ許認可事務 (B)庁内タスクフォース会議への参加と関係課調整

【事業スケジュール】

(単位：千円)

事業スケジュール		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①日本遺産推進事業【重】 ②「里沼」体感！ワークショップ事業 ③日本遺産推進協議会等支援事業	①日本遺産推進事業【重】 ②「里沼」体感！ワークショップ事業 ③日本遺産推進協議会等支援事業	①日本遺産推進事業【重】 ②「里沼」体感！ワークショップ事業 ③日本遺産推進協議会等支援事業
事業費		19,563	20,000	20,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	6,700	0	0
	一般財源	12,863	20,000	20,000

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標 小・中学生における日本遺産「里沼」の認知度	0	目標値	63.0	66.0	68.0	70.0	73.0
	単位：%	実績値	61.6				
活動指標 日本遺産「里沼」関連で開発された商品・サービス数	0	目標値	20	25	28	30	32
	単位：件	実績値	34				
活動指標 日本遺産への協力件数(市民・ガイド団体+民間事業者等)	8	目標値	25	30	32	33	35
	単位：件	実績値	735				
活動指標 観光客入込み数	150	目標値	189	196	200	200	200
	単位：万人	実績値	50				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	61	重要事業	○	総合戦略		担当部署	文化振興課	文化財係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
10・5・6	文化財保護管理				17,196 千円	33,865千円	18,730千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶15_地域の歴史や伝統・芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる
施策の方向	▶5_文化財の保護・継承環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	先人の残した文化遺産を後世に伝えるため、文化財の保存活用や文化財管理施設の管理を適切に行う。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①文化財保護管理【重要事業】
- ・文化財の適切な保存と活用
適切な保存管理（史跡等の樹木管理や整備など）
文化財説明板等の改修
 - ・文化財保存活用地域計画の作成
文化財保存活用地域計画協議会での素案の検討
文化財の継承のための制度や支援、まちづくりへの活用などの検討
- ②茂林寺沼及び低地湿原保護管理【重要事業】
- ・湿原の保護保全（葦刈等）
 - ・モニタリング調査
 - ・自然学習会での普及活動
 - ・市民との協働による調査や保護活動

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール		①文化財保護管理【重】 ・文化財の適切な保存と活用 ・文化財保存活用地域計画の作成 ②茂林寺沼湿原保護管理【重】 ・湿原の保護保全（葦刈等） ・モニタリング調査 ・自然学習会での普及活動 ・市民と協働した調査や保護活動	①文化財保護管理【重】 ・文化財の適切な保存と活用 ・文化財保存活用地域計画の作成 及び認定申請 ②茂林寺沼湿原保護管理【重】 ・湿原の保護保全（葦刈等） ・モニタリング調査 ・自然学習会での普及活動 ・市民と協働した調査や保護活動	①文化財保護管理【重】 ・文化財の適切な保存と活用 ・文化財保存活用地域計画の実施 ②茂林寺沼湿原保護管理【重】 ・湿原の保護保全（葦刈等） ・モニタリング調査 ・自然学習会での普及活動 ・市民と協働した調査や保護活動	
	事業費	18,730	19,000	19,000	
	財源	国庫	625	500	0
		県費	428	428	428
		市債	0	0	0
その他		1	1	1	
一般財源	17,676	18,071	18,571		

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	文化活動の充実度に満足している市民の割合	目標値	-	-	34.5	-	36.5
		実績値	-				
総合計画 指標	歴史文化施設における市民一人当たりの年間利用回数	目標値	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
		実績値	0.21				
活動指標	文化財巡検における標柱・説明板等の異状発見の割合	目標値	30	30	30	30	30
		実績値	50				
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	62	重要事業	○	総合戦略		担当部署	文化振興課 芸術文化係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
10・5・7	文化会館運営				228,704千円	102,479千円	162,425千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶15_地域の歴史や伝統・芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる
施策の方向	▶1_芸術文化活動の拠点施設の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	芸術活動や文化活動の拠点となる施設の充実を図る。
----------------	--------------------------

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①文化会館運営事業
 - ・施設運営及び維持管理
 - 施設の日常管理
 - 利用者の使用に適した施設及び設備の整備、改修
- ②文化会館施設整備事業【重要事業】
 - ・トイレ改修工事【新規事業】
 - ・トイレ改修工事監理業務委託【新規事業】
 - ・高架水槽更新工事【新規事業】

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①文化会館運営事業【重】 ・施設の運営、維持管理業務	①文化会館運営事業【重】 ・施設の運営、維持管理業務	①文化会館運営事業【重】 ・施設の運営、維持管理業務
事業スケジュール		②文化会館施設整備事業 ・トイレ改修工事【新】 ・トイレ改修工事監理業務委託【新】 ・高架水槽更新工事【新】	②文化会館施設整備事業 ・非常用発電機改修工事 ・楽屋空調改修工事 ・舞台機構設備改修工事 ・監視モニター設備改修工事 ・受水槽改修工事	②文化会館施設整備事業 ・非常用発電機改修工事 ・楽屋空調改修工事 ・舞台機構設備改修工事 ・監視モニター設備改修工事 ・受水槽改修工事
事業費		162,425	207,525	207,525
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	62,100	107,200	107,200
	その他	16,518	16,518	16,518
	一般財源	83,807	83,807	83,807

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	芸術文化施設における市民1人当たり年間利用回数	2.5	目標値	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
		単位：回	実績値	1.4				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	63	重要事業	○	総合戦略		担当部署	スポーツ振興課 管理係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
8・5・3	公園競技施設管理運営				103,684千円	155,464千円	516,405千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶16_スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる
施策の方向	▶4_スポーツ施設の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公園競技施設（体育館（ダノン城沼アリーナ）、陸上競技場、野球場、庭球場、多目的広場、市民プール、グランドゴルフ場、弓道場、高根運動場、東山運動広場）の整備及び管理運営を図る。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①公園競技施設管理運営
- ・公園競技施設の維持管理
多くの市民や競技者がスポーツ施設を安全かつ安心して利用できるよう、施設の点検及び整備に努めるとともに、設備の充実を図る。
 - ・屋外施設の維持補修（グラウンド内の芝刈り、整地等）
 - ・各種スポーツ用具、備品の購入及び維持管理
- ②公園競技施設の整備【重要事業】
- ・公園競技施設の整備
各施設の設備（空調、電気、給排水、照明等）に関する保守点検及び維持補修を行う。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		①公園競技施設管理運営 各競技施設の維持管理 ・乗用草刈機リース（5年継続） ②公園競技施設の整備【重】 ・ダノン城沼アリーナ空調設備等改修工事 ・ダノン城沼アリーナ空調設備等改修工事 ・ダノン城沼アリーナ空調設備等改修工事 ・ダノン城沼アリーナ1階シャワー室改修工事 ・城沼陸上競技場段差解消改修工事	①公園競技施設管理運営 ・トレーニング器具リース（継続） ②公園競技施設の整備【重】 ・ダノン城沼アリーナ空調設備等改修工事 ・ダノン城沼アリーナ空調設備等改修工事 ・ダノン城沼アリーナ空調設備等改修工事 ・ダノン城沼アリーナ外壁改修工事（南面） ・ダノン城沼アリーナLED照明設備改修工事設計業務委託	①公園競技施設管理運営 ②公園競技施設の整備【重】 ・ダノン城沼アリーナ外壁改修工事（北面） ・ダノン城沼アリーナLED照明設備改修工事
	事業費	516,405	220,573	88,500
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	420,000	180,000	0
	その他	23,008	0	0
	一般財源	73,397	40,573	88,500

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	スポーツ実施率（週1回以上）【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	31.3	37.5	40.7	43.8	46.9	50.0
		実績値	31.3	49.6				
総合計画 指標	スポーツ施設に関する満足度	目標値	45.3	46.9	47.6	48.4	49.2	50.0
		実績値	45.3	42.6				
		目標値						
		実績値						
		目標値						
		実績値						

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	64	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	スポーツ振興課 振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
10・6・1	体育・スポーツの振興 (生涯スポーツ振興事業)			1,338千円	1,381千円	1,373千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶16_スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる
施策の方向	▶1_スポーツ環境の充実

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	スポーツを日常生活に欠かせない文化として根付かせるとともに、地域住民一人ひとりの取り組みが、継続して実施されるよう、各般にわたるスポーツ環境の整備のための事業を推進する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①スポーツ教室の開催
スポーツ・レクリエーション活動の振興と市民の健康増進を図るため、各種スポーツ教室を開催し、これまでスポーツ活動機会の少なかったかに、スポーツに親しむ機会を提供する。
- ②ファミリースポーツ活動推進事業
親子のふれあいを深めることを目的に、体を動かすことの楽しさ・大切さを知る機会とする。
- ③中高年スポーツ活動推進事業
中高年を対象に、健康の保持増進と仲間づくりを図りながら、生涯スポーツ活動の普及を推進する。
- ④健康づくり事業
市民が健康で自立した生活を維持するため、運動習慣の継続が可能となる環境整備を行う。
- ⑤地域スポーツ活動推進事業
スポーツ・レクリエーション活動を通じて地域住民の連帯の輪を深め、一人ひとりが健康体力の保持増進を図り、生涯にわたりスポーツに親しむことを目的とする。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①生涯スポーツ振興事業【重】	①生涯スポーツ振興事業【重】	①生涯スポーツ振興事業【重】	①生涯スポーツ振興事業【重】
	・スポーツ教室の開催	・スポーツ教室の開催	・スポーツ教室の開催	・スポーツ教室の開催
	・ファミリースポーツ活動推進事業の実施	・ファミリースポーツ活動推進事業の実施	・ファミリースポーツ活動推進事業の実施	・ファミリースポーツ活動推進事業の実施
	・中高年スポーツ活動推進事業の実施	・中高年スポーツ活動推進事業の実施	・中高年スポーツ活動推進事業の実施	・中高年スポーツ活動推進事業の実施
	・健康づくり事業の実施	・健康づくり事業の実施	・健康づくり事業の実施	・健康づくり事業の実施
事業費	1,373	1,400	1,400	
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	175	175	175
	一般財源	1,198	1,225	1,225

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	スポーツ実施率（週1回以上）【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	31.3	37.5	40.7	43.8	46.9	50.0
		実績値	706	49.6				
総合計画 指標	各種スポーツ教室への参加者数	目標値	706	804	853	902	951	1,000
		実績値	469					
		目標値						
		実績値						
		目標値						
		実績値						

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	65	重要事業	○	総合戦略		担当部署	スポーツ振興課 管理係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
10・6・2	体育施設管理運営				12,156千円	7,174千円	8,257千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶16_スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる
施策の方向	▶4_スポーツ施設の適正管理

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	社会体育施設（市民体育館、市営テニスコート、渡良瀬川河川敷青少年ひろば）の整備及び管理運営を図る。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①体育施設管理運営
- ・社会体育施設の維持管理
多くの市民や競技者がスポーツ施設を安全かつ安心して利用できるよう、施設の点検及び整備に努めるとともに、設備の充実を図る。
 - ・市営テニスコートの除草、整地等の整備及び付帯設備（器具庫等）の維持補修を行う。
- ②市民体育館整備【重要事業】
- ・市民体育館の設備（電気、給排水、照明等）の保守点検、維持補修を行う。
- ③青少年ひろば整備
- ・青少年ひろば内のサッカー場、キャンプ場などの芝刈り、整地等の整備及び給排水設備の維持補修を行う。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①体育施設管理運営 ・市営テニスコート設備修繕	8,257	8,500	8,500
	②市民体育館整備【重】 ・バスケットゴール補修			
	③青少年ひろば整備 ・芝刈り、整地等の整備			
	①体育施設管理運営 ・市営テニスコート設備修繕			
	②市民体育館整備【重】 ・照明設備補修			
③青少年ひろば整備 ・芝刈り、整地等の整備				
④少年用サッカーゴール購入（入替）	⑤青少年ひろば整備 ・芝刈り、整地等の整備	⑥少年用サッカーゴール購入（入替）	⑦市民体育館整備【重】 ・樹木剪定委託	⑧青少年ひろば整備 ・芝刈り、整地等の整備
事業費				
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	27	27	27
	一般財源	8,230	8,473	8,473

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	スポーツ実施率（週1回以上）【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	31.3	37.5	40.7	43.8	46.9	50.0
		実績値	45.3	49.6				
総合計画 指標	スポーツ施設に関する満足度	目標値	45.3	46.9	47.6	48.4	49.2	50.0
		実績値	42.6					
		目標値						
		実績値						
		目標値						
		実績値						

基本目的Ⅳ 経済と都市
「都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち」

- ◆ 17 産業
施策目的 新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
- ◆ 18 商業
施策目的 事業者が元気で活力のあるまちになる
- ◆ 19 労働環境
施策目的 生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる
- ◆ 20 農業
施策目的 安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
- ◆ 21 観光
施策目的 多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
- ◆ 22 まちのにぎわい
施策目的 人が集まり、市民自らがつくる、にぎわいと魅力あるまちになる
- ◆ 23 土地利用
施策目的 地域性に応じた土地利用ができているまちになる
- ◆ 24 道路・交通
施策目的 人や物が安全で快適に移動できるまちになる
- ◆ 25 居住環境
施策目的 快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
- ◆ 26 公園・緑地
施策目的 花と緑に囲まれ、憩いと安らぎにあふれた、
ガーデンシティといわれるまちになる

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	66	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	産業政策課	産業団地整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
7・1・8	産業団地造成事業			25,941 千円	20,003 千円	112,464 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▶1_新規団地の造成と拡張

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内企業の規模拡大及び新規企業誘致の受け皿となる新たな産業用地が求められていることから、税収確保及び雇用創出に向け、計画的な団地造成を進めるもの。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

産業団地造成事業【重要事業】

①市内企業を支援するため、既存団地の拡張（⇒館林北部第四地区工業団地造成事業）
 ・北部第四地区工業団地（開発面積：約19.3ha、編入面積：約20.7ha）を造成し、令和6年度中の分譲を目指す。

②新たな企業を誘致するため、新産業団地造成（⇒（仮称）大島地区産業団地造成事業）
 ・大島地区に産業団地（開発面積：約56.2ha、編入面積：約62.7ha）を計画しており、令和7年度中の分譲を目指す。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		産業団地造成事業【重】 ①北部第四地区工業団地 ・造成工事（周辺整備等） ・企業選定準備 ・地元調整 ②（仮称）大島産業団地造成 ・環境アセスメント ・地元調整（説明会、地権者交渉）	産業団地造成事業【重】 ①北部第四地区工業団地 ・造成工事（周辺整備等） ・分譲完了 ②（仮称）大島産業団地造成 ・調査設計 ・地元調整（説明会、地権者交渉、用地買収）	産業団地造成事業【重】 ②（仮称）大島産業団地造成 ・造成工事（周辺整備等） ・地元調整（説明会、地権者交渉） ・一部分譲開始
	事業費	112,464	40,000	1,000,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	112,464	40,000	1,000,000

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	新規産業団地などの造成	目標値	-	-	-	19.3	56.2
		実績値	-				
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	67	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
7・1・1	事業承継支援事業			621千円	621千円	1,621千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▶3_企業の連携・事業承継の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	少子高齢化が進む中、中小規模事業者の後継者不在による廃業が加速しており、黒字倒産を防ぐためにも事業承継は喫緊の課題となっている。また、雇用機会の喪失や税収の減少といった流れに歯止めをかけるためにも、事業承継促進のための様々な支援を実施する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①事業承継支援事業【重要事業】

- 事業承継セミナー
 - ・関係機関である「群馬県事業承継・引継ぎ支援センター」や外部講師による事業承継セミナーの開催
- 事業承継個別相談
 - ・関係機関である「群馬県事業承継・引継ぎ支援センター」や専門家による個別相談の実施
- ビジネスマッチングフェア（近隣自治体及び桐生信用金庫、館林信用金庫との共催事業）
 - ・販路拡大のため、市内外の幅広い企業が集まるマッチングフェアの開催
- 事業承継支援委託料（専門家派遣）
 - ・事業承継に関して専門的知見を必要とした際に、士業団体を通じて専門家派遣を委託する
- 事業承継・M&A促進補助金【新規事業】
 - ・企業価値の算定やM&Aに要した費用に関して補助金を交付する

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①事業承継支援事業【重】	○事業承継セミナーの開催	○事業承継セミナーの開催	○事業承継セミナーの開催
	○事業承継個別相談の実施	○事業承継個別相談の実施	○事業承継個別相談の実施	○事業承継個別相談の実施
	○ビジネスマッチングフェアの開催	○ビジネスマッチングフェアの開催	○ビジネスマッチングフェアの開催	○ビジネスマッチングフェアの開催
	○専門家派遣	○専門家派遣	○専門家派遣	○専門家派遣
	○事業承継・M&A促進補助金【新】	○事業承継・M&A促進補助金【新】	○事業承継・M&A促進補助金【新】	○事業承継・M&A促進補助金【新】
事業費		1,621	1,621	1,621
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,621	1,621	1,621

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	ビジネスマッチングフェア参加市内企業数【R5追加】	目標値	20	20	20	20	20
		実績値	15	17			
活動指標	専門家派遣件数【R5追加】	目標値	2	2	2	2	2
		実績値	0	0			
活動指標	事業承継・M&A促進補助金利用件数【R5追加】	目標値	-	-	10	10	10
		実績値	-	-			
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	68	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
7・1・2	商業金融対策事業			1,575,735千円	1,441,160千円	949,960千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▶5_経営の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市内中小企業者の信用力や担保力の不足を補うため、金融機関や県保証協会の協力を得て融資を実行することにより、中小企業者の資金不足の解消と経営の安定を図る。 ・新型コロナウイルスの影響で経営不振に陥った企業への資金繰りの圧迫を避けるべく、融資の充実を図るとともに臨機応変な支援を実施していく。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①商業金融対策事業【重要事業】
- 小口資金保証料補助
 - 商工業後継者育成利子補給金
 - 経営安定資金利子補給金（通常分、新型コロナ分）
 - 経営振興資金利子補給金
 - 創業融資利子補給金
 - 金融機関への金利ゼロによる預託金
 - ・経営安定資金融資預託金
 - ・経営振興資金融資預託金
 - 制度融資損失補償金

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①商業金融対策事業【重】 ○小口資金保証料補助 ○商工業後継者育成利子補給 ○経営安定資金利子補給 ○経営振興資金利子補給 ○創業融資利子補給 ○金融機関への金利ゼロによる預託金 ○制度融資損失補償金	①商業金融対策事業【重】 ○小口資金保証料補助 ○商工業後継者育成利子補給 ○経営安定資金利子補給 ○経営振興資金利子補給 ○創業融資利子補給 ○金融機関への金利ゼロによる預託金 ○制度融資損失補償金	①商業金融対策事業【重】 ○小口資金保証料補助 ○商工業後継者育成利子補給 ○経営安定資金利子補給 ○経営振興資金利子補給 ○創業融資利子補給 ○金融機関への金利ゼロによる預託金 ○制度融資損失補償金
事業費		949,960	800,000	800,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	668,000	700,000	700,000
	一般財源	281,960	100,000	100,000

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	小口資金融資実績【R5追加】	目標値	250	250	250	250	250
		単位：件 実績値	148				
活動指標	経営安定資金融資実績【R5追加】	目標値	180	180	180	180	180
		単位：件 実績値	70				
活動指標	経営振興資金融資実績【R5追加】	目標値	30	30	30	30	30
		単位：件 実績値	17				
		目標値					
		単位： 実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	69	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
7・1・3	工業振興対策			7,182千円	7,176千円	6,676千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▶2_企業の誘致・拡張の推進
	▶3_企業の連携・事業承継の支援
	▶4_産学官連携の推進
	▶5_経営の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	○工業技術・技能向上対策：市内産業の活性化を図るため、産業技術の向上や人材の育成を支援する。 ○工業販路拡張対策：市内産業の活性化を図るため、工業製品の販路拡張や、新製品・新技術の開発に取り組む中小企業を支援する。 ○工業団体の育成：市内産業の活性化を図るため、中小企業工業団体の活動を支援するとともに、工業団体のPRを行う。 ○中小企業退職金共済制度加入促進事業：退職金共済制度への加入が困難な中小企業を支援することで、企業経営の安定と労働者の福利厚生を向上を図る。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①工業振興対策【重要事業】
- 工業技術・技能向上対策：講師派遣委託、中小企業経営相談委託、工業技術技能習得研修事業費助成金、人材養成事業助成金、産学官研究サポート助成金
 - 工業販路拡張対策：人と食の出会いフェスタ開催委託、麦まつり事業委託、創意くふう展開催負担金、ぐんま技術革新チャレンジ補助金、織物産業振興事業費補助金、展示会活用支援助成金、たてばやしブランド商品化支援補助金
 - 工業団体の育成：ふるさと食文化体感ツアー、親子工場見学、工業団体振興事業費補助金
 - 中小企業退職金共済制度加入促進事業：中小企業退職金共済制度加入促進補助金

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	工業振興対策【重】	工業振興対策【重】	工業振興対策【重】	工業振興対策【重】
	○工業技術・技能向上対策 ・産学官研究サポート助成金等	○工業技術・技能向上対策 ・産学官研究サポート助成金等	○工業技術・技能向上対策 ・産学官研究サポート助成金等	○工業技術・技能向上対策 ・産学官研究サポート助成金等
	○工業販路拡張対策 ・展示会活用支援助成金等	○工業販路拡張対策 ・展示会活用支援助成金等	○工業販路拡張対策 ・展示会活用支援助成金等	○工業販路拡張対策 ・展示会活用支援助成金等
	○工業団体の育成 ・ふるさと食文化体感ツアー等	○工業団体の育成 ・ふるさと食文化体感ツアー等	○工業団体の育成 ・ふるさと食文化体感ツアー等	○工業団体の育成 ・ふるさと食文化体感ツアー等
	○中小企業退職金共済制度加入促進事業 ・中小企業退職金共済制度加入促進補助金	○中小企業退職金共済制度加入促進事業 ・中小企業退職金共済制度加入促進補助金	○中小企業退職金共済制度加入促進事業 ・中小企業退職金共済制度加入促進補助金	○中小企業退職金共済制度加入促進事業 ・中小企業退職金共済制度加入促進補助金
事業費	6,676	6,676	6,676	
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	20	20	20
	一般財源	6,656	6,656	6,656

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	産学官研究サポート助成金交付件数【R5追加】	1	目標値	1	1	1	1	1
		単位：件	実績値	0				
活動指標	展示会活用支援助成金交付件数【R5追加】	2	目標値	15	15	15	15	15
		単位：件	実績値	1				
活動指標	ふるさと食文化体感ツアー及び親子工場見学参加者数【R5追加】	42	目標値	-	40	40	40	40
		単位：人	実績値	-				
活動指標	中小企業退職金共済制度加入企業数【R5追加】	10	目標値	11	12	13	14	15
		単位：社	実績値	10				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	70	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
7・1・8	企業誘致・支援事業			1,149千円	998千円	2,009千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶17_新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
施策の方向	▶2_企業の誘致・拡張の推進
	▶3_企業の連携・事業承継の支援
	▶4_産学官連携の推進
	▶5_経営の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の産業集積向上と経済活性化を図るため、新たな工業団地の開発、工場用地等の利用促進、企業立地優位性のPRにより、企業誘致を推進する。 ・本社機能を誘致し、新たな雇用を創出するとともに、社員の移住促進により人口増加を図る。 ・市内企業との連携を強化し、経営の安定・向上を支援するとともに、良好な関係を築くことによって市外への流出を防止する。 ・市外からの市内への店舗移転を促進させ、遊休不動産の積極的な利活用を促す。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①企業誘致・支援事業【重要事業】	
○本社機能誘致移住奨励金	<ul style="list-style-type: none"> ・本社機能の移転を伴う企業の市内立地に際し、市外から転入した従業員の定住を促進するため、奨励金を支給する。
○企業立地マッチング仲介手数料補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・宅地建物取引業者を通じて立地希望企業に工場用地等の情報収集・提供することで、企業立地の促進及び工業系用地の有効活用を図る。 ・企業の新規立地及び増築に伴い、不動産業者を仲介して物件を取得した際の不動産仲介手数料の一部を補助する。
○その他事業	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の優れた立地環境を広く東京圏の企業にアピールし、更なる企業立地を推進する。 ・新たな団地開発・分譲と整合した時期に合わせ、誘致に向けた優遇制度を検討する。 ・団地内企業や団地外主要企業（従業員30名以上）を定期的に訪問し、要望把握や情報交換を行い、経営の安定・向上を支援する。 ・同意を得られた企業の情報を市ホームページや企業立地マップで発信・PRすることにより、企業の受注機会拡大を支援する。 ・工場立地法に基づく地域準則条例（敷地面積に対する緑地・環境施設の面積率緩和）を周知し、土地の有効活用による建替えや増設を促し、設備投資の拡大につなげる。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

事業スケジュール		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		企業誘致・支援事業【重】 ・工業団地造成計画の推進 ・群馬県担当部局との連携 ・各種媒体による企業紹介 ・パンフレット、マップ作製 ・空き工場、用地等の情報収集 ・地域準則条例の相談、案内	企業誘致・支援事業【重】 ・工業団地造成計画の推進 ・群馬県担当部局との連携 ・各種媒体による企業紹介 ・パンフレット、マップ作製 ・空き工場、用地等の情報収集 ・地域準則条例の相談、案内	企業誘致・支援事業【重】 ・工業団地造成計画の推進 ・群馬県担当部局との連携 ・各種媒体による企業紹介 ・パンフレット、マップ作製 ・空き工場、用地等の情報収集 ・地域準則条例の相談、案内
事業費		2,009	2,009	2,009
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,009	2,009	2,009

【関連する指標】

総合計画指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	企業立地及び設備投資件数	4	目標値	4	8	12	16	20
		単位：件	実績値	0				
総合計画指標	製造品出荷額	2,842	目標値	-	2,843	2,843	2,844	2,845
		単位：億円	実績値	-				
活動指標	本社機能誘致移住奨励金交付件数【R5追加】	19	目標値	10	10	10	10	10
		単位：件	実績値	0				
活動指標	企業立地マッチング仲介手数料補助金交付件数【R5追加】	0	目標値	-	1	1	1	1
		単位：件	実績値	-				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	71	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
7・1・1	商工総務			6,150千円	5,946千円	4,115千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策の方向	▶3_経営の支援

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	○住宅リフォーム資金助成金：住宅リフォームに際し、市内事業者の利用を前提とすることで市内経済の活性化に資するとともに、住宅環境の改善と定住の促進を図る。 ○移住定住促進リフォーム資金助成金：市内事業者の利用を前提とすることで市内経済の活性化に資するとともに、市内への移住定住の促進を図る。 ○多世代同居支援助成金：市内事業者の利用を前提とすることで市内経済の活性化に資するとともに、親元での同居による移住定住の促進を図る。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①商工総務【重要事業】	
○住宅リフォーム資金助成金 市内の住宅のリフォーム工事に対し助成金を交付する。 ・助成対象者：本市に居住し、当該住宅に居住している者。 ・助成対象住宅：市内に存する住宅（築年数5年以上） ・助成対象工事：市内に本店のある事業者が施工する20万円以上（消費税込）の工事。 ・助成金の額：助成対象経費の10分の1に相当する額とし、3万円を限度とする。	
○移住定住促進リフォーム資金助成金 ・助成対象者：申請日の属する年度の3月末日までにリフォーム工事を完了し、かつ本市に転入した者。 ・助成対象住宅：市内に存する住宅（築年数5年以上） ・助成対象工事：市内に本店のある事業者が施工する20万円以上（消費税込）の工事。 ・助成金の額：助成対象経費の3分の1に相当する額とし、30万円を限度とする。	
○多世代同居支援助成金 住宅リフォーム資金助成金の交付決定を受けた者で、工事完了後、速やかに多世代同居すること。 ・助成金の額 一律15万円。	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	①商工総務【重】	○住宅リフォーム資金助成金 ○移住定住促進リフォーム資金助成金 ○多世代同居支援助成金	○住宅リフォーム資金助成金 ○移住定住促進リフォーム資金助成金 ○多世代同居支援助成金	○住宅リフォーム資金助成金 ○移住定住促進リフォーム資金助成金 ○多世代同居支援助成金	
	事業費	4,115	4,115	4,115	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		0	0	0	
	一般財源	4,115	4,115	4,115	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	住宅リフォーム資金助成金利用件数【R5追加】	目標値	60	60	60	60	60
		実績値	62	66			
活動指標	移住定住促進リフォーム資金助成金利用件数【R5追加】	目標値	3	3	3	3	3
		実績値	2	4			
活動指標	多世代同居支援助成金利用件数【R5追加】	目標値	3	3	3	3	3
		実績値	2	3			
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	72	重要事業	○	総合戦略		担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
7・1・1	デジタル地域通貨発行事業				千円	千円	159,484 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策の方向	▶1_技術と個性がある商店の集積

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ○キャッシュレス化による新しい生活様式への対応 ○市内での消費拡大及び経済活性化 ・補助金等が地域通貨として確実に市内事業者で使用される仕組みにより、市内事業者の売上向上 ・期限内の使用による確実な市内経済の循環及び活性化
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

デジタル地域通貨発行事業【重要事業】【新規事業】	
①令和4年度発行館林市金券の換金	12,773千円
②デジタル地域通貨の発行	56,411千円
③デジタル地域通貨の換金	56,411千円
④デジタル地域通貨普及促進キャンペーン実施	22,040千円

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		デジタル地域通貨発行事業【重】 【新】 ・令和4年度発行館林市金券の換金 ・デジタル地域通貨の発行 ・デジタル地域通貨の換金 ・デジタル地域通貨普及促進キャンペーン事業	デジタル地域通貨発行事業【重】 【新】 ・デジタル地域通貨の発行 ・デジタル地域通貨の換金	デジタル地域通貨発行事業【重】 【新】 ・デジタル地域通貨の発行 ・デジタル地域通貨の換金
	事業費	159,484	137,152	137,152
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	125,595	125,595	125,595
	一般財源	33,889	11,557	11,557

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額		337	目標値	-	338	339	339	340
	単位：百万円		実績値	-				
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	73	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
7・1・2	創業支援事業			7,910 千円	8,333 千円	8,127 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策目的	▶22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用
施策の方向	▶8_市民協働によるまちづくり

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	創業に興味のある方や創業しようと考えている方が、新しく事業を起こし、事業を継続することができるために、創業の段階に応じた支援を行い、空き店舗などの遊休不動産の活用や雇用の創出に繋げる。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①創業塾開催 ・基本編（単発講座、年2回） ・応用編（5回連続講座、年1回） ②創業支援補助金 ・設備費補助（改装・設備費） 出店エリアによってインセンティブを設定 まちなか重点エリア加算（+800千円）、ウォーカーブルにぎわい創出ゾーン加算（+500千円） ③店舗診断 ④創業なんでも相談会 たてばやし創業ネットワーク（日本政策金融公庫前橋支店、群馬県信用保証協会太田支部、館林信用金庫、関東信越税理士会館林支部、群馬県社会保険労務士会太田支部、群馬県行政書士会、群馬県中小企業診断士協会、館林商工会議所、Tatebayashi West Farm Market、館林市） ⑤会社設立支援補助 ⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		・創業塾開催 ・基本編（単発講座、年2回） ・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 ・設備費補助（改装・設備費） ・1分PR出演料補助 ・店舗PR（広告宣伝）補助 ・土業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ、コワーキングスペース運営	・創業塾開催 ・基本編（単発講座、年2回） ・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 ・設備費補助（改装・設備費） ・1分PR出演料補助 ・店舗PR（広告宣伝）補助 ・土業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ、コワーキングスペース運営	・創業塾開催 ・基本編（単発講座、年2回） ・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 ・設備費補助（改装・設備費） ・1分PR出演料補助 ・店舗PR（広告宣伝）補助 ・土業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ、コワーキングスペース運営
	事業費	8,127	8,127	8,127
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	60	60	60
	一般財源	8,067	8,067	8,067

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	遊休不動産の利活用件数 【総合戦略KPI兼ねる】	2	目標値	3	6	9	12	15
		単位：件	実績値	4				
総合計画 指標	【市民アンケート】商工業（経営改善、跡取り、担い手など）の振興の満足度	6.7	目標値	-	-	10.7	-	12.7
		単位：%	実績値	-				
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	74	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
7・1・2	たてばやし商業支援事業			8,417 千円	11,117 千円	14,348 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策目的	▶22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用
施策の方向	▶3_経営の支援
施策の方向	▶8_市民協働によるまちづくり
【Plan】 事業目的	業者の稼ぐ力や遊休不動産の活用によるエリアの価値、「食」を資源とした地域のブランディングなど、公民連携により、地域の価値を高める事業を実施する。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①商店店舗診断 ②リノベーションまちづくり事業 ・「わたしたちの月3万円ビジネス」開催 ・たてばやしマチ暮らし会議開催 ③たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・「百年小麦」ブランド化委員会 公式ホームページの運用、「百年小麦」生産収穫体験、「百年小麦」食育事業、「百年小麦」販売促進 「百年饅頭」給食導入 ④店舗ウェルカム補助金 中心市街地及びウォークアブルにぎわい創出ゾーンへのインセンティブを与えて、既存事業者の市内出店を誘導する施策。 ⑤店舗リニューアル助成金【新規事業】 店舗診断の結果、売上増加、新規顧客獲得等の事業継続のために店舗のリニューアル等が必要と診断された場合、その費用の一部を助成する。	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金 ・店舗リニューアル助成金【新】	・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金 ・店舗リニューアル助成金【新】	・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金 ・店舗リニューアル助成金【新】
	事業費	14,348	14,348	14,348
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	14,348	14,348	14,348

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	337	目標値	-	338	339	339	340
		単位：百万円	実績値	-				
総合計画 指標	遊休不動産の利活用件数 【総合戦略KPI兼ねる】	2	目標値	3	6	9	12	15
		単位：件	実績値	4				
総合計画 指標	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の 利便さ、まちなかのにぎわい満足度	28.5	目標値	-	-	32.5	-	34.5
		単位：%	実績値	-				
総合計画 指標	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、 担い手など)の振興の満足度	6.7	目標値	-	-	10.7	-	12.7
		単位：%	実績値	-				
総合戦略 KPI	既存商店店舗診断の件数	2	目標値	3	6	9	12	15
		単位：件	実績値	1				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	75	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
5・1・1	雇用安定対策事業			15,579千円	15,577千円	15,577千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶19_生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる
施策の方向	▶1_若年層の市内就職の促進
	▶2_雇用の促進
	▶3_ワーク・ライフ・バランスの趣旨普及と取組促進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市内企業の人材確保を支援するとともに、技能労働者の育成支援、労働者の雇用形態安定化及び定住化を図る。 ・新卒就職者の市内企業への就職を奨励することで、市内企業の人材確保及び地域の活性化を図るとともに、若者の人口流出抑制と本市への定住を促進する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①雇用安定対策事業【重要事業】	
○若者のUIターン就職支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業ガイダンス開催 ・ものづくりを知るバスツアー開催
○各種奨励金の交付	<ul style="list-style-type: none"> ・UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金、障がい者雇用奨励金、高齢者雇用奨励金、移住定住促進通勤支援金、定住新卒就職者奨励金
○技能労働者の育成支援	<ul style="list-style-type: none"> ・館林地区職業訓練運営会への補助金交付

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①雇用安定対策事業【重】			
	○若者のUIターン就職支援			
	・地元企業ガイダンス開催			
	・ものづくりを知るバスツアー開催			
	○各種奨励金の交付			
・UIターン支援奨励金、正規雇用促進奨励金、障がい者雇用奨励金、高齢者雇用奨励金、移住定住促進通勤支援金、定住新卒就職者奨励金				
○技能労働者の育成支援				
・館林地区職業訓練運営会への補助金交付				
事業費		15,577	15,577	15,577
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	15,577	15,577	15,577

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	企業ガイダンス参加者数【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	500	1,000	1,500	2,000	2,500
		実績値	300				
総合計画 指標	UIターン支援奨励金の受給労働者数【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	40	80	120	160	200
		実績値	38				
活動指標	職業訓練校入校者数	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	5				
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	76	重要事業	○	総合戦略	担当部署	商工課	工業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
5・1・1	勤労者金融対策			14,251千円	11,848千円	10,725千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶19_生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる
施策の方向	▶4_勤労者向け融資制度の維持

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅取得や生活に必要な資金を融資することにより、勤労者の福祉の向上と生活の安定を図る。 ・取扱金融機関に対し融資残額の一定割合を預託することで、融資実行率の向上を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○勤労者金融対策【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・融資実績に応じた金融機関への資金預託 ・勤労者向けの住宅資金及び生活資金融資の斡旋
【勤労者住宅資金】	融資限度額1,000万円、融資年利2.3%、融資期間20年以内、預託率3/10 [令和5年度予算] 継続融資：6件 3,225,000円 新規融資：2件 6,000,000円
【勤労者生活資金】	融資限度額 200万円、融資年利2.1%（使途が教育・育児・介護のときは1.9%）、融資期間5年以内、預託率1/4 [令和5年度予算] 継続融資：0件 0円 新規融資：3件 1,500,000円

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		○勤労者金融対策【重】 ・融資実績に応じた金融機関への資金預託 ・勤労者向けの住宅資金及び生活資金融資の斡旋	○勤労者金融対策【重】 ・融資実績に応じた金融機関への資金預託 ・勤労者向けの住宅資金及び生活資金融資の斡旋	○勤労者金融対策【重】 ・融資実績に応じた金融機関への資金預託 ・勤労者向けの住宅資金及び生活資金融資の斡旋
	事業費	10,725	10,725	10,725
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	10,725	10,725	10,725
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	新規融資件数	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	0				
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	77	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課 農業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
6・1・3	担い手育成支援事業			15,841千円	20,541千円	7,688千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶2_付加価値の向上と効率化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	農産物を安定して供給するまちにするために、認定農業者を始めとするこれからの地域農業の担い手となる農家に、経営改善に役立つ補助事業の実施や情報提供等の支援を行い、意欲のある農業者を育てる。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①担い手育成支援事業【重要事業】
- 園芸産地育成事業費補助金
 - ・園芸施設支援事業補助金
 耐用年数5年以上のハウス被覆材の整備に要する経費について、その経費の一部を補助する。
 - 農業用機械導入支援事業費補助金
 - 高性能の大型機械を導入し、農作業の省力化・効率化等に取り組む農業者に対し、その導入経費の一部を補助する。
 - 農業団体協議会等負担金・補助金
 - 農業研究会連絡協議会活動促進費補助金、認定農業者協議会補助金、邑楽館林農業協同組合青年部館林明和支部活動負担金、生命を育む農業のまち邑楽館林推進協議会負担金
- ②農業制度資金事業
- 農業近代化資金利子補給金

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
		①担い手支援事業【重】 ○園芸産地育成事業費補助金 ○農業用機械導入支援事業費補助金 ○農業団体協議会等負担金・補助金 ②農業制度資金事業 ○農業近代化資金利子補給金	①担い手支援事業【重】 ○園芸産地育成事業費補助金 ○農業用機械導入支援事業費補助金 ○農業団体協議会等負担金・補助金 ②農業制度資金事業 ○農業近代化資金利子補給金	①担い手支援事業【重】 ○園芸産地育成事業費補助金 ○農業用機械導入支援事業費補助金 ○農業団体協議会等負担金・補助金 ②農業制度資金事業 ○農業近代化資金利子補給金
事業費		7,688	7,688	7,688
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	7,688	7,688	7,688

【関連する指標】

総合計画指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5				
総合計画指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値	554				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	78	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課 農業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
6・1・3	新規就農支援事業			3,117千円	10,017千円	5,817千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	農業に興味のある者、これから農業を始めようとする者に、実践的な農業の体験等様々な情報を提供し、農業に対する興味を高め、農業を生業として選択できる環境及び条件整備を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①新規就農支援事業【重要事業】

- 邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会負担金
邑楽館林管内1市5町と邑楽館林農業協同組合で構成する「邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会」を設置し、新規就農を目指す者を関係機関が連携して支援するもの。
- 新規就農者営農支援補助金
農業後継者及び担い手の確保、育成を図るため、新規就農者等の営農に要する経費に対し、その一部を補助する。
- 新規就農者研修支援補助金
新規就農を目指す者の研修を支援することで、就農に対する意欲の向上、新規就農者の掘り起こし及び獲得の推進を図る。
- 農業次世代人材投資事業費補助金
準備型：都道府県が認める農業大学校等の研修機関で研修を受けた者に対し、交付主体（県又は青年農業者等育成センター）が資金を交付して研修実施を支援するもの。／経営開始型：独立自営で新規就農した者に対し、経営が安定するまでの一定の期間、資金を交付するもの。
- 新規就農者育成総合対策事業費補助金
農業への人材の一層呼び込みと定着を図るため、国と地方が連携して資金面への支援及び経営発展のための機械・施設等の導入を支援する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度			令和6年度			令和7年度		
		事業費	国庫	県費	事業費	国庫	県費	事業費	国庫	県費
事業 スケジュール	①新規就農支援事業【重】 ○邑楽館林施設園芸等担い手受入協議会負担金 ○新規就農者営農支援補助金 ○新規就農者研修支援補助金 ○農業次世代人材投資事業費補助金 ○新規就農者育成総合対策事業費補助金	5,817	0	4,500	5,817	0	4,500	5,817	0	4,500
	事業費	5,817	0	4,500	5,817	0	4,500	5,817	0	4,500
	財源	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,317	1,317	1,317	1,317	1,317	1,317	1,317	1,317	1,317

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5				
総合計画 指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値	554				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	79	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課 農業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
6・1・3	スマート農業推進事業			1,958千円	1,958千円	1,258千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶2_付加価値の向上と効率化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	スマート農業の推進を図るため、ICT（情報通信技術）を活用した先端技術の導入を支援し、作業の効率化、軽労働化、品質安定など魅力ある農業の推進を目指す。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①スマート農業推進事業【重要事業】 ○先端機器導入支援事業費補助金	農業の省力化及び効率化のためICTを活用して農業用機械を導入する担い手の農業者へ導入経費の一部を補助し、スマート農業の推進を図る。
--------------------------------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①スマート農業推進事業【重】 ○先端機器導入支援事業費補助金	①スマート農業推進事業【重】 ○先端機器導入支援事業費補助金	①スマート農業推進事業【重】 ○先端機器導入支援事業費補助金
事業スケジュール				
事業費		1,258	1,258	1,258
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,258	1,258	1,258

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5				
総合計画 指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値	554				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	80	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	農業振興課 農業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
6・1・3	農商工連携推進事業			2,641千円	3,456千円	1,492千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶2_付加価値の向上と効率化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	農業・商業・工業・観光関係者間での連携を構築・強化し、本市での地域農業と関連産業の活性化促進のための協議・研究を行い、地産地消と館林ブランド化の推進に向けた課題解決・方策等の検証を行う。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①農商工連携推進事業【重要事業】
 ○農産物ブランド化推進事業補助金
 農商工連携によるブランド化に関連する作業に係る経費・機械又は設備等導入に係る経費等の補助をする。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①農商工連携推進事業【重】 ○農産物ブランド化推進事業補助金	①農商工連携推進事業【重】 ○農産物ブランド化推進事業補助金	①農商工連携推進事業【重】 ○農産物ブランド化推進事業補助金
事業スケジュール				
事業費		1,492	1,492	1,492
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,492	1,492	1,492

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5				
総合計画 指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値	554				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	81	重要事業	○	総合戦略		担当部署	農業振興課 農業振興係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
6・1・4	畜産振興対策事業				6,048千円	5,448千円	5,448千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内酪農家をはじめとする畜産農家の支援を行う事により、飼料高騰、暑熱被害、素牛価格高騰の負担を軽減し、安定した畜産物を提供できるまちを目指す。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①畜産振興対策事業【重要事業】
- 優良雌牛導入費補助金
搾乳牛の導入・育成を補助することにより生乳の増産を図る。
 - 飼料自給率向上対策事業費補助金
耕種農家を対象に、畜産農家との利用供給を目的とした飼料用イネを作付けした場合、その取り組み給与面積に応じて補助金を交付し、粗飼料の安定供給を図るもの。
 - 畜産関連団体への補助金・負担金
農協肉牛部会枝肉共進会負担金、家畜伝染病予防対策事業費補助金、乳牛育成牧場管理運営費補助金、酪農振興協議会活動促進事業費補助金

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業スケジュール		①畜産振興対策事業【重】 ○優良雌牛導入費補助金 ○飼料自給率向上対策事業費補助金 ○畜産関連団体への補助金・負担金	①畜産振興対策事業【重】 ○優良雌牛導入費補助金 ○飼料自給率向上対策事業費補助金 ○畜産関連団体への補助金・負担金	①畜産振興対策事業【重】 ○優良雌牛導入費補助金 ○飼料自給率向上対策事業費補助金 ○畜産関連団体への補助金・負担金
事業費		5,448	5,448	5,448
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	5,448	5,448	5,448

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5				
総合計画 指標	農産物出荷額	595	目標値	597	597	598	599	600
		単位：千万円	実績値	554				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	82	重要事業	○	総合戦略		担当部署	ほ場整備課 ほ場整備係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
6・1・5	小規模農村整備事業				12,388千円	9,933千円	10,769千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	営農環境を整えるため、県費補助事業により農道や水路等の整備を行い、生産効率の向上と農業競争力の強化を図る。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①小規模農村整備事業【重要事業】

- ・ 足次地区
用地測量 L=80m W=4.5m
- ・ 早川田地区
排水ポンプ整備・交換

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①小規模農村整備事業【重】 ・ 足次地区 用地測量 L=80m W=4.5m ・ 早川田地区 排水ポンプ整備・交換	①小規模農村整備事業【重】 ・ 足次地区 農道整備 L=80m W=4.5m ・ 仲伊谷田地区 排水ポンプ整備・交換	①小規模農村整備事業【重】 ・ 農業生産基盤保全整備
事業費		10,769	13,000	10,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	3,768	4,550	3,500
	市債	6,300	7,600	5,800
	その他	0	0	0
	一般財源	701	850	700

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5				
総合計画 指標	農用地利用集積面積	840	目標値	900	930	960	990	1,020
		単位：ha	実績値	925				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	83	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	ほ場整備課	ほ場整備係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
6・1・5	ほ場整備事業			9,953千円	19,673千円	11,787千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ほ場整備を実施し、農地の大区画化による生産性の向上と農業構造の改善による近代化を進め、担い手への農地集積により、意欲ある経営体が活躍できる環境整備を推進し、効率的かつ安定的な農業経営の確立を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①ほ場整備事業【重要事業】

- ・野辺地区
県営ほ場整備事業（換地図作成、実施設計書作成）
土地改良区運営
- ・大島地区
県営計画調査（補償物件調査、計画平面図作成、面積算定、用排水理計算、概算工事費算定、経済効果算定）
生態系環境調査

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	①ほ場整備事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・野辺地区 県営ほ場整備事業（換地業務、実施設計） 土地改良区運営 ・大島地区 県営調査（補償物件調査、計画平面図作成、面積算定、用排水理計算、概算工事費算定、経済効果算定） 生態系環境調査 	<ul style="list-style-type: none"> ①ほ場整備事業【重】 ・野辺地区 県営ほ場整備事業（工事） 土地改良区運営 ・大島地区 県営調査（国ヒアリング、経済効果算定修正、事業計画書作成） 地区界測量 経営体育成促進換地等調整 土地改良区設立申請等法手続き 	<ul style="list-style-type: none"> ①ほ場整備事業【重】 ・野辺地区 県営ほ場整備事業（工事） 土地改良区運営 ・大島地区 県営ほ場整備事業（換地業務、実施設計） 土地改良区運営 	
	事業費	11,787	40,795	38,157	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	3,500	0
		市債	0	23,000	30,000
その他		0	0	0	
	一般財源	11,787	14,295	8,157	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	担い手の農地利用集積状況	58.2	目標値	60.5	61.6	62.7	63.9	65.0
		単位：%	実績値	62.5				
総合計画 指標	農用地利用集積面積	840	目標値	900	930	960	990	1,020
		単位：ha	実績値	925				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	84	重要事業	○	総合戦略	担当部署	農業委員会事務局 農地係	
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
6・1・1	農業委員会運営			14,193千円	14,367千円	14,702千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶20_安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
施策の方向	▶1_営農環境の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・農地法その他法令に基づく許認可等業務のほか、担い手への農地等の利用集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の支援等、農地等の利用の最適化を推進する。 ・耕作放棄地再生・解消事業等の農業環境の整備を行うことにより、農家が安心して農業に従事し、農産物を安定して提供できるまちを目指す。 ・農業経営の安定と国内競争力の確保や戦略作物への作付転換を促し、食糧自給率向上を目指すとともに、農業の規模拡大や農用地の集団化と効率化を図り、農業の生産性向上とコスト削減による競争力強化を図る。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①農地利用最適化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・農用地利用集積事業 農業従事者の高齢化や後継者不足、新規就農者の減少などにより遊休農地の増加が予想されることから、地域の農業事情に精通した農業委員、農地利用最適化推進委員の知識や人脈を活かし、国、県が推進する農地中間管理機構を活用しながら農地の利用集積、集約化を進める。 ・遊休農地の発生防止・解消事業 農業委員、農地利用最適化推進委員による農地パトロール及び農地利用状況調査を行うことにより遊休農地の状況を把握するとともに、遊休農地の所有者等に対して意向調査を実施し、所有者の意向に沿って農地中間管理機構の活用や担い手への集積を推進することによって遊休農地の解消に努める。 ・耕作放棄地再生事業費補助【重要事業】 農業者の高齢化や後継者不足等により耕作放棄地は年々増加傾向にあるため、耕作放棄地解消に係る費用の一部を補助することで、生産者の経済的負担を軽減し、耕作放棄地の解消及び発生の防止を推進する。 ・農地中間管理事業 農地借受の希望者を公募し、貸付相手を選定し農地を貸付けすることで、農地の有効利用や農業経営の効率化を図る。
②農業委員会業務	<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会交付金 ・農地利用最適化交付金 ・農業委員会事務処理委託金 ・農地中間管理事業業務委託金

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
事業費		14,702	14,702	14,702
財源	国庫	0	0	0
	県費	5,297	5,297	5,297
	市債	0	0	0
	その他	1,399	1,399	1,399
	一般財源	8,006	8,006	8,006

【関連する指標】

総合計画指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画指標	農用地利用集積面積	840	目標値	900	930	960	990	1,020
		単位：ha	実績値	873				
総合計画指標	遊休農地面積	35	目標値	29	26	23	20	17
		単位：ha	実績値	40				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	85	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	つつじのまち観光課 観光振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
7・1・4	観光事業			20,655千円	16,788千円	19,468千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶2_多様な観光客への対応

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の積極的なPR活動と関係機関との連携による誘客活動 ・観光客の受け入れ体制の整備 ・「花のまち館林」観光行事の実施 ・新たな観光資源の掘り起こしと多様化するニーズへの取り組み
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①観光事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・観光事業の実施（花ハスマつり・桜とこいのぼりの里まつり開催等） ・貸自転車「ぼんチャリ」事業 ・観光宣伝看板の設置管理、観光案内印刷物等の作成 ・Tatebayashi Webフォトコンテストの開催 ・物産交流事業 ・インバウンド対策事業 ・アニメツーリズム推進事業（宇宙よりも遠い場所の活用事業）
②館林駅観光案内所運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・館林駅観光案内所の運営

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①観光事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・観光事業の実施 ・貸自転車事業 ・観光案内印刷物等の作成 ・観光宣伝看板の設置管理 ・物産交流事業 	<ul style="list-style-type: none"> ①観光事業【重】 ・観光事業の実施 ・貸自転車事業 ・観光案内印刷物等の作成 ・観光宣伝看板の設置管理 ・物産交流事業 	<ul style="list-style-type: none"> ①観光事業【重】 ・観光事業の実施 ・貸自転車事業 ・観光案内印刷物等の作成 ・観光宣伝看板の設置管理 ・物産交流事業
	②館林駅観光案内所運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・観光案内所の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ②館林駅観光案内所運営事業 ・観光案内所の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ②館林駅観光案内所運営事業 ・観光案内所の運営
事業費		19,468	19,468	19,468
財源	国庫	1,000	1,000	1,000
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	355	0	0
	一般財源	18,113	18,468	18,468

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	観光客入込数【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	1,489,539	1,541,220	1,567,729	1,594,694	1,622,122	1,650,000
		実績値	484,800					
総合計画 指標	観光ボランティアガイドの登録者数【総合戦略KPIを兼ねる】	目標値	65	70	72	75	77	80
		実績値	56					
総合戦略 KPI	つつじまつり入園者数	目標値	129,242	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
		実績値	62,283					
活動指標	観光案内人数	目標値	9,364	5,506	6,332	7,282	8,374	9,630
		実績値	6,111					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	86	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	つつじのまち観光課 つつじが岡公園係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
7・1・5	公園管理			89,489千円	76,267千円	86,340千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶1_観光資源の創出と活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の都市公園の中でも歴史ある観光型の公園であり、四季を通して市民をはじめ多くの観光客に安全に安心して利用していただくため、適正に管理するとともに、更なる集客策を追求する。さらに、「つつじまつり」を開催し、入園料等による自主財源の確保及び地元経済の活性化に繋げる。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- つつじが岡公園管理事業【重要事業】
- ・つつじが岡公園の維持管理業務
 - ・つつじが岡公園再整備基本計画の推進
 - ・公園設備の保守および点検
 - ・つつじまつりの開催
 - ・公共施設の利活用

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
事業スケジュール		○つつじが岡公園管理事業【重】 ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物（総合管理事務所、旧秋元別邸）の保守及び点検 ・公園内施設や電気設備の保守及び点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務 ・公園再整備事業の社会実験	○つつじが岡公園管理事業【重】 ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物（総合管理事務所、旧秋元別邸）の保守及び点検 ・公園内施設や電気設備の保守及び点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務 ・公園再整備事業の実施	○つつじが岡公園管理事業【重】 ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物（総合管理事務所、旧秋元別邸）の保守及び点検 ・公園内施設や電気設備の保守及び点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務 ・公園再整備事業の実施
事業費		86,340	86,340	86,340
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	62,538	62,538	62,538
	一般財源	23,802	23,802	23,802

【関連する指標】

総合戦略 KPI	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
つつじまつり入園者数		129,242	目標値	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
	単位：人		実績値	62,283				
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	87	重要事業	○	総合戦略		担当部署	つつじのまち観光課 つつじが岡公園係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
7・1・5	つつじ保護育成事業				6,442千円	9,620千円	6,562千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
	▶26_花と緑に囲まれ、憩いと安らぎのあふれたガーデンシティと言われるまちになる
施策の方向	▶5_観光資源の保護・保存・育成と普及啓発
	▶2_公園・緑地の魅力の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	日本一といわれる国指定名勝「躑躅ヶ岡」を後世に伝えるため、各種調査研究を進めるとともに、徹底したつつじの保護育成と適正管理を行う。また、つつじは本市における歴史・文化的にも貴重な財産であることから、普及啓発に努める。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- つつじ保護育成事業【重要事業】
- ・つつじの保護管理（病虫害防除、整枝剪定、施肥、灌水などの肥培管理）
 - ・樹勢回復、開花保持のための調査（開花調査、土中水分調査、花芽調査、着蕾率調査等）
 - ・後継木の育成（品種の保持、歴史的文化的価値の継承、観賞的価値の高い品種の育成）
 - ・館林のつつじ啓発活動（歴史的文化的価値の理解促進つつじガイド指導育成、館林つつじサポーターズ倶楽部事務局運営）
 - ・文化財保護（文化財の保護、行為申請、保存活用計画策定準備のための関係機関協議）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	○つつじ保護育成【重】	○つつじ保護育成【重】	○つつじ保護育成【重】	○つつじ保護育成【重】
	・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施	・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施	・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施	・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施
事業費		6,562	6,562	6,562
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	100	100	100
	一般財源	6,462	6,462	6,462

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	つつじまつり入園者数	129,242	目標値	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
		単位：人	実績値	62,283				
活動指標	つつじサポーターズ倶楽部個人会員数	555	目標値	571	581	591	601	611
		単位：人	実績値	429				
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	88	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	つつじのまち観光課 観光振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
7・1・5	つつじが岡ふれあいセンター運営事業			13,212千円	12,829千円	13,466千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶5_観光資源の保護・保存・育成と普及啓発

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公園に通年で誘客するための核となる施設として、立体映像等を活用して満開のつつじを体感できる施設「つつじ映像学習館」と「売店」の運営を行う。また、団体受入も可能とした飲食スペースである「フードコート」を運営する施設管理運営業者と連携して、多くの公園利用者に楽しんでいただくとともに、さらなる魅力向上を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- つつじが岡ふれあいセンター運営事業【重要事業】
- ・つつじの啓発、学習活動、企画展示（ギャラリー展示など）開催
 - ・入館料徴収事務、4Dシアター等管理運営及び案内・PR業務
 - ・日本遺産「里沼」ガイドセンターとしての管理運営
 - ・フードコート施設管理運営業者と公園利用者増へ向けて、協働事業の実施
 - ・売店運営の充実とアニメツアー来訪者へのおもてなし
 - ・施設全体の機械警備、設備機器の保守点検など安全安心な施設管理
 - ・誘客業務（パンフレット作成など）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	事業費	13,466	13,466	13,466	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
		その他	4,893	4,893	4,893
	一般財源	8,573	8,573	8,573	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	映像学習館の入館者数	目標値	2,300	2,645	3,042	3,498	4,023
		実績値	2,550				
活動指標	ふれあいセンターフードコートの入場者数	目標値	20,000	21,000	22,050	23,153	24,310
		実績値	19,202				
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	89	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	文化振興課	日本遺産推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
2・1・1	日本遺産推進事業			31,032千円	17,286千円	19,563千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち ▶Ⅳ_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶15_地域の歴史や伝統・芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる ▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
施策の方向	▶6_日本遺産を活用した地域の魅力発信や環境整備 ▶1_観光資源の創出と活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市に存在する文化・歴史と観光・産業等を融合させ、令和元年度文化庁日本遺産に認定された「里沼(SATO-NUMA)」を地域活性化や外国人インバウンド等の向上につなげる。さらに、「里沼」ストーリーと地域に点在する構成文化財のもつ価値・意義を市民に伝えることにより、シビックプライド醸成による地域活性化、観光・インバウンド増加による経済効果を目的とする。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①日本遺産推進事業【重要事業】	<p>事業概要：「日本遺産」認定後の推進組織の運営及び、地域活性化計画に位置付けられた各種事業の展開を推進する。歴史や文化財と、本市に存在する観光や産業などを融合させ、郷土愛(シビックプライド)の醸成による地域振興や国内外からの来訪者による交流人口、定住者を含めた関係人口の増加を目指す。</p> <p>事業内容： (1)「里沼」の調査・研究・普及・啓発 →(A)調査・研究事業の実施 (B)普及・啓発事業の実施 (C)先進地事例の視察、外部研修会等への参加 (D)展示会・PRイベント等の開催 (2)「里沼」来訪者数の把握(推計) →(A)茂林寺沼・城沼・近藤沼・蛇沼来訪者のカウント・推計の実施 (3)里沼シティプロモーション →(A)群馬ダイヤモンドベガサス連携事業 (B)インターネットを活用した情報発信</p>
②「里沼」体感！ワークショップ事業	<p>事業概要：「里沼」を活かしたワークショップを具体的に展開し、本市の魅力向上やコト消費の充実につなげる。</p> <p>事業内容： (1)「里沼」題材の各種ワークショップの開催 →(A)地域プレイヤーと連携したワークショップ実施 (2)里沼カヌー・カヤック講座の開講 →(A)(B)里沼カヌー・カヤック講座・体験会実施 (C)城沼水面利用ルール策定・届出制度運用 (3)体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 →(A)新ワークショッププログラム創出のための検討</p>
③日本遺産推進協議会等支援事業	<p>事業概要：日本遺産推進事業に同じ</p> <p>事業内容： (1)館林市「日本遺産」推進協議会事務局 →(A)館林市「日本遺産」推進協議会の運営 (B)協議会事業の執行 (C)ヌマベーション連絡協議会の運営 (D)推進協議会補助金・貸付金の管理 (2)経済部局と連携した協議会事業の実施 →(A)日本遺産及び「里沼」ロゴ許認可事務 (B)庁内タスクフォース会議への参加と関係課調整</p>

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①日本遺産推進事業【重】 ②「里沼」体感！ワークショップ事業 ③日本遺産推進協議会等支援事業			
	事業費	19,563	20,000	20,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	6,700	0	0
	一般財源	12,863	20,000	20,000

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	小・中学生における日本遺産「里沼」の認知度	0	目標値	63.0	66.0	68.0	70.0	73.0
		単位：%	実績値	61.6				
活動指標	日本遺産「里沼」関連で開発された商品・サービス数	0	目標値	20	25	28	30	32
		単位：件	実績値	34				
活動指標	日本遺産への協力件数(市民・ガイド団体+民間事業者等)	8	目標値	25	30	32	33	35
		単位：件	実績値	735				
活動指標	観光客入込み数	150	目標値	189	196	200	200	200
		単位：万人	実績値	50				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	90	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
2・1・6	まちひとしごと創生推進事業			15,915 千円	15,469 千円	24,798 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶1_地方創生施策の推進
施策の方向	▶1_総合計画及び総合戦略の着実な実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	急激な少子高齢化の進展に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京への人口一極集中を是正し、持続可能な社会形成を行うために、第2期総合戦略に基づき、各施策を着実に実施する。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①まちひとしごと創生推進事業【重要事業】	
<ul style="list-style-type: none"> ・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証を行う。 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等と連携し、移住相談会を実施するなど、U I J ターンのための情報提供を行う。 ・各種移住定住施策を推進し、人口減少の緩和と交流人口の拡大を図る。 <ul style="list-style-type: none"> (婚活支援事業補助金) 男女の出会いの場を提供する事業又は結婚を促進するための事業を行う団体に対し、事業費の一部を補助する。 (わくわく地方生活実現支援金) 地域経済の活性化と移住・定住の促進を図るため、東京圏からの移住者等に対し支援金を支給する。 (市有地活用移住定住支援金) 移住者が市有地を購入し、居住住宅を建設した場合に支援金を支給する。 (定住促進通学支援金) 若者の定住化を促進するため、市内から東京都等に通学する者に対して支援金を支給する。 (移住促進まちなか新築住宅取得支援金) まちなかの定住人口増加及び活性化のために、まちなかに新たに住宅を取得した者に支援金を支給する。 (ライフスタートアップ支援金)【新規事業】 移住前においては移住希望者が本市により関心を深められるよう実際に現地を訪れること、移住後においては移住者が本市でより快適な生活を送れるよう支援する。 (移住コーディネーター) 移住コーディネーター制度を導入し、移住希望者への情報収集・発信を行う。 	

(単位：千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①まちひとしごと創生推進事業【重】	①まちひとしごと創生推進事業【重】	①まちひとしごと創生推進事業【重】	①まちひとしごと創生推進事業【重】
	・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進	・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進	・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進	・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進
事業費		24,798	24,798	24,798
財源	国庫	0	0	0
	県費	11,400	11,400	11,400
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	13,398	13,398	13,398

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	移住定住の相談人数（累計）	27	目標値	30	60	90	120	150
		単位：人	実績値	27				
総合戦略 KPI	東京都でのPR活動回数（累計）	2	目標値	2	4	6	8	10
		単位：回	実績値	7				
総合戦略 KPI	市の支援による婚活イベント参加者数 （累計）	65	目標値	89	178	267	356	445
		単位：人	実績値	0				
総合戦略 KPI	市の支援による婚活事業でのカップル成 立数	5	目標値	10	20	30	40	50
		単位：組	実績値	0				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	91	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
8・6・1	空家対策事業			3,255 千円	3,257 千円	3,252 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
	▶25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶7_健全な市街地の形成
	▶2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	年々増加する空き家の問題に対し、購入費用または家賃の助成等の支援をし、居住可能な空き家の利活用を図るとともに移住者・定住者の増加を目指す。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>①空家利活用事業【重要事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空家情報登録制度（空き家バンク） 「空家情報登録制度」を設け、移住・定住を希望しているかたや、空き家を利活用したいかたに市内の空き家情報を提供する。 ・空家利活用助成金 市内市外の方を問わず、市内の空き家を自ら居住する目的で購入または賃借した場合に、購入費用の一部または家賃の一部を助成する。また貸主に対しても維持管理費用の一部として助成金を交付し、空き家利活用促進のために、空き家バンク登録者に対しても、登録助成金を支給する。 ・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金【新規事業】 空き家バンク登録物件について、物件を登録したかた又は物件を利活用するかたに対し、空き家内の家財道具等の処分に要する費用の一部を交付するもの。 ・空き家見学会 空き家利活用希望者に、市職員がガイドとなり、空き家の外観や内装を実地で見学してもらうことにより、空き家の利活用を促進するもの。 	

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①空家利活用事業【重】 ・空家情報登録制度（空き家バンク） ・空家利活用助成金 ・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金【新】 ・空き家見学会		①空家利活用事業【重】 ・空家情報登録制度（空き家バンク） ・空家利活用助成金 ・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金【新】 ・空き家見学会	①空家利活用事業【重】 ・空家情報登録制度（空き家バンク） ・空家利活用助成金 ・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金【新】 ・空き家見学会
	事業費	3,252	3,252	3,252
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,252	3,252	3,252

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	空き家バンク登録物件利活用件数（累計）	2	目標値	4	8	12	16	20
		単位：件	実績値	6				
活動指標	空き家バンク登録物件数（累計）	6	目標値	7	14	21	28	35
		単位：件	実績値	5				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	92	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
7・1・2	まちなか商業活性化事業			5,493 千円	15,243 千円	8,872 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶8_市民協働によるまちづくり

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	中心市街地における駐車場の確保、商店街や商工会議所などが主体となったイベントへの助成などにより、便利で快適な市民生活を確保する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- 市営駐車場設置（大手町市営駐車場、下町市営駐車場※用地賃借）
- 初市開催負担金
 - ・主催：商店街連合会、商工会議所、館林市
- 七夕まつり開催負担金
 - ・主催：たてばやし七夕まつり実行委員会（5商店街、商工会議所、会議所青年部、青年会議所、館林市）
- 商店街環境改善事業費補助金
 - ・内容：プランター設置等による街路装飾事業に対する補助
 - ・積算根拠：事業費の1/3補助（館林市商店街等活性化事業助成要綱）
- 商店街活性化事業費助成金
 - ・内容：商店街、商店街連合会等が行う研修やイベントを補助し、市商業の発展に寄与する。
 - ・積算根拠：事業費の1/3補助（館林市商店街等活性化事業助成要綱）
- まちづくり総合支援事業助成金
 - ・内容：商業及び近隣商業地域に設置してあり、商店街又は街路灯維持管理団体（8団体、201基）が管理している街路灯への補助。
 - ・積算根拠：電気料1年分（9月分×12か月分）の30%を補助
- まちなかフェス開催委託
 - 交流人口の拡大と公共空間を活用して官民連携のフェスを開催する。
- 中央通り線出店促進事業
 - 中央通り線沿線の民地を活用して、コンテナハウスを設置し、創業支援と福祉施設の販路拡大を支援する「商福連携施設」を運営。中央通り線の土地の形状の特性を活かした、新たな店舗出店や新規投資の可能性について民間事業者の投資を誘発するモデル事業。

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		<ul style="list-style-type: none"> ・市営駐車場用地確保 ・初市開催負担金 ・七夕まつり開催負担金 ・商店街環境改善事業費補助金 ・商店街活性化事業費助成金 商店街連合会、5商店街事業等補助 グルメ総選挙開催補助 まちゼミ開催等補助 ・まちづくり総合支援事業助成金 ・まちなかフェス開催委託 ・中央通り線出店促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・市営駐車場用地確保 ・初市開催負担金 ・七夕まつり開催負担金 ・商店街環境改善事業費補助金 ・商店街活性化事業費助成金 商店街連合会、5商店街事業等補助 グルメ総選挙開催補助 まちゼミ開催等補助 ・まちづくり総合支援事業助成金 ・まちなかフェス開催委託 ・中央通り線出店促進事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・市営駐車場用地確保 ・初市開催負担金 ・七夕まつり開催負担金 ・商店街環境改善事業費補助金 ・商店街活性化事業費助成金 商店街連合会、5商店街事業等補助 グルメ総選挙開催補助 まちゼミ開催等補助 ・まちづくり総合支援事業助成金 ・まちなかフェス開催委託 ・中央通り線出店促進事業
	事業費	8,872	8,872	8,872
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	8,872	8,872	8,872

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の 便利さ、まちなかのにぎわい満足度	目標値	-	-	32.5	-	34.5
		実績値	-				
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	93	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
7・1・2	創業支援事業			7,910 千円	8,333 千円	8,127 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策目的	▶22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用
施策の方向	▶8_市民協働によるまちづくり

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	創業に興味のある方や創業しようと考えている方が、新しく事業を起こし、事業を継続することができるために、創業の段階に応じた支援を行い、空き店舗などの遊休不動産の活用や雇用の創出に繋げる。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>①創業塾開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本編（単発講座、年2回） ・応用編（5回連続講座、年1回） <p>②創業支援補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備費補助（改装・設備費） 出店エリアによってインセンティブを設定 まちなか重点エリア加算（+800千円）、ウォーカーブルにぎわい創出ゾーン加算（+500千円） <p>③店舗診断</p> <p>④創業なんでも相談会</p> <p>たてばやし創業ネットワーク（日本政策金融公庫前橋支店、群馬県信用保証協会太田支部、館林信用金庫、関東信越税理士会館林支部、群馬県社会保険労務士会太田支部、群馬県行政書士会、群馬県中小企業診断士協会、館林商工会議所、Tatebayashi West Farm Market、館林市）</p> <p>⑤会社設立支援補助</p> <p>⑥チャレンジショップ、コワーキングスペース運営</p>	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		<ul style="list-style-type: none"> ・創業塾開催 ・基本編（単発講座、年2回） ・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 ・設備費補助（改装・設備費） ・1分PR出演料補助 ・店舗PR（広告宣伝）補助 ・土業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ、コワーキングスペース運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業塾開催 ・基本編（単発講座、年2回） ・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 ・設備費補助（改装・設備費） ・1分PR出演料補助 ・店舗PR（広告宣伝）補助 ・土業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ、コワーキングスペース運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業塾開催 ・基本編（単発講座、年2回） ・応用編（5回連続講座、年1回） ・創業支援補助金 ・設備費補助（改装・設備費） ・1分PR出演料補助 ・店舗PR（広告宣伝）補助 ・土業導入補助 ・店舗診断 ・創業なんでも相談会開催 ・会社設立支援補助 ・チャレンジショップ、コワーキングスペース運営
	事業費	8,127	8,127	8,127
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	60	60	60
	一般財源	8,067	8,067	8,067

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	2	目標値	3	6	9	12	15
		【総合戦略KPI兼ねる】	実績値	4			
総合計画 指標	6.7	目標値	-	-	10.7	-	12.7
		【市民アンケート】商工業（経営改善、跡取り、担い手など）の振興の満足度	実績値	-			
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	94	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	商工課	商業振興係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
7・1・2	たてばやし商業支援事業			8,417 千円	11,117 千円	14,348 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶18_事業者が元気で活力のあるまちになる
施策目的	▶22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶2_アントレプレナーの発掘・育成と遊休不動産の活用
施策の方向	▶3_経営の支援
施策の方向	▶8_市民協働によるまちづくり
【Plan】 事業目的	業者の稼ぐ力や遊休不動産の活用によるエリアの価値、「食」を資源とした地域のブランディングなど、公民連携により、地域の価値を高める事業を実施する。

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①商店店舗診断	
②リノベーションまちづくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「わたしたちの月3万円ビジネス」開催 ・たてばやしマチ暮らし会議開催
③たてばやしグルメ地域ブランディング事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「百年小麦」ブランド化委員会 公式ホームページの運用、「百年小麦」生産収穫体験、「百年小麦」食育事業、「百年小麦」販売促進 「百年饅頭」給食導入
④店舗ウェルカム補助金	中心市街地及びびわおカブルにぎわい創出ゾーンへのインセンティブを与えて、既存事業者の市内出店を誘導する施策。
⑤店舗リニューアル助成金【新規事業】	店舗診断の結果、売上増加、新規顧客獲得等の事業継続のために店舗のリニューアル等が必要と診断された場合、その費用の一部を助成する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金 ・店舗リニューアル助成金【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金 ・店舗リニューアル助成金【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 ・店舗ウェルカム補助金 ・店舗リニューアル助成金【新】
	事業費	14,348	14,348	14,348
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	14,348	14,348	14,348

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	337	目標値	-	338	339	339	340
		単位：百万円	実績値	-				
総合計画 指標	遊休不動産の利活用件数 【総合戦略KPI兼ねる】	2	目標値	3	6	9	12	15
		単位：件	実績値	4				
総合計画 指標	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の 利便さ、まちなかのにぎわい満足度	28.5	目標値	-	-	32.5	-	34.5
		単位：%	実績値	-				
総合計画 指標	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、 担い手など)の振興の満足度	6.7	目標値	-	-	10.7	-	12.7
		単位：%	実績値	-				
総合戦略 KPI	既存商店店舗診断の件数	2	目標値	3	6	9	12	15
		単位：件	実績値	1				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	95	重要事業	○	総合戦略		担当部署	都市計画課	計画指導係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
8・4・1	都市計画総務			16,359千円	4,535千円	6,063千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▶23_地域性に応じた土地利用ができていくまちになる
施策の方向	▶1_コンパクトシティの推進
施策の方向	▶2_地域に合わせた土地利用の検討
施策の方向	▶3_用途地域の見直し
施策の方向	▶5_適正な市街化区域の設定

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	適切な土地利用の規制・誘導を行い、良好な市街地の形成に努める。
----------------	---------------------------------

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①土地利用計画等決定推進事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなまのまとまりを検討 ・館林市立地適正化計画における防災指針の検討
②都市計画総務	<ul style="list-style-type: none"> ・各種許認可及び届出等事務（風致地区、立地適正化計画、地区計画等）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	土地利用計画等決定推進事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなまのまとまりを検討 ・館林市立地適正化計画における防災指針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなまのまとまりを検討及び設定 ・館林市立地適正化計画における防災指針の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなまのまとまりを検討及び設定 	
	事業費	6,063	6,063	6,063	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		93	93	93	
	一般財源	5,970	5,970	5,970	

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
居住誘導区域の人口密度【平成27年度】		39	目標値	-	-	-	-	39
	単位：人/ha		実績値	-	-	-	-	-

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	96	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	都市計画課	施設計画係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
8・4・2	中央通り線道路改良事業			830,421千円	761,448千円	183,669千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶6_ウォーカブルなまちづくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の中心部を南北に通る骨格軸であり、近隣コミュニティ相互の連携を強化し、歩行者の安全な通行を確保するため道路整備を実施。群馬県の一次緊急輸送道路に指定されており、電線類の地中化により、災害時の通路の確保するとともに都市景観の向上を図る。 事業期間：平成28年度～令和11年度 中央通り線 560m、大手町大街道線 220m
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

中央通り線道路改良事業【重要事業】	
平成29年度	用地測量、建物等補償調査
平成30年度	用地買収 A= 376.31㎡
令和元年度	用地買収 A= 357.08㎡
令和2年度	用地買収 A=1,674.71㎡
令和3年度	用地買収 A= 462.37㎡
令和4年度	用地買収 A= 604.39㎡
令和5年度	用地買収 A=1,991.86㎡

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】	・用地買収 A=1,991.86㎡ ・次年度以降の用地交渉	中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】	中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】
			・用地買収 ・次年度以降の用地交渉	・用地買収 ・次年度以降の用地交渉
事業費		183,669	180,000	180,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	153,375	150,000	150,000
	市債	27,500	26,900	26,900
	その他	0	0	0
	一般財源	2,794	3,100	3,100

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	都市計画道路の整備率	64.4	目標値	-	-	-	-	65.2
		単位：%	実績値	-	-	-	-	-
活動指標	都市計画道路の整備延長	39.37	目標値	-	-	-	-	39.87
		単位：km	実績値	-	-	-	-	-
			目標値					
			単位：					
			実績値					
			目標値					
			単位：					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	97	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	都市計画課	都市再生推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
8・4・4	都市再生整備計画事業			4,389千円	1,196千円	22,276千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶6_ウォーカブルなまちづくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	まちのにぎわい再生に向け、移住定住などの人口減少対策、商業振興・観光施策及び都市機能をまちなかへ誘導することと併せ、路地を含めた街路空間の利活用により、ウォーカブル（居心地が良く歩きたくなる）なまちなかを形成する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- 都市再生整備計画事業【重要事業】
- 都市構造再編集中支援事業【新規事業】
 - ・(仮称)大辻広場改修実施設計
 - 市民センタートライアル・サウンディング【新規事業】
 - ・民間事業者等が市民センター1階を暫定利用するための環境整備として、必要な内装改修工事等を実施
 - まちなか再生エリア構想検討【新規事業】
 - ・官民が共有するエリア構想についての検討
 - まちなかにぎわいプロジェクト【新規事業】
 - ・まちなかにぎわい創出のアイデアを広く募集し、提案事業の活動を支援
 - 歴史的街並み景観創出補助金
 - ・歴史の小径を歩いて楽しめる散策路とするための工作物改修等への補助

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	都市再生整備計画事業【重】	都市再生整備計画事業【重】	都市再生整備計画事業【重】	都市再生整備計画事業【重】
	○都市構造再編集中支援事業【新】	○都市構造再編集中支援事業【新】	○都市構造再編集中支援事業【新】	○都市構造再編集中支援事業【新】
	○市民センタートライアル・サウンディング【新】	○まちなか再生エリア構想検討【新】	○まちなか再生エリア構想検討【新】	○まちなか再生エリア構想検討【新】
	○まちなか再生エリア構想検討【新】	○まちなかにぎわいプロジェクト【新】	○まちなかにぎわいプロジェクト【新】	○まちなかにぎわいプロジェクト【新】
	○まちなかにぎわいプロジェクト【新】	○歴史的街並み景観創出補助金	○歴史的街並み景観創出補助金	○歴史的街並み景観創出補助金
○歴史的街並み景観創出補助金				
事業費		22,276	22,276	22,276
財源	国庫	4,455	4,455	4,455
	県費	0	0	0
	市債	4,000	4,000	4,000
	その他	0	0	0
	一般財源	13,821	13,821	13,821

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
居住誘導区域の人口密度【平成27年度】		39	目標値	-	-	-	-	39
	単位：人/ha		実績値	-				
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	98	重要事業	○	総合戦略		担当部署	都市計画課	計画指導係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
8・4・1	都市計画総務			16,359千円	4,535千円	6,063千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▶23_地域性に応じた土地利用ができていくまちになる
施策の方向	▶1_コンパクトシティの推進
施策の方向	▶2_地域に合わせた土地利用の検討
施策の方向	▶3_用途地域の見直し
施策の方向	▶5_適正な市街化区域の設定

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	適切な土地利用の規制・誘導を行い、良好な市街地の形成に努める。
----------------	---------------------------------

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①土地利用計画等決定推進事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなまのまとまりを検討 ・館林市立地適正化計画における防災指針の検討
②都市計画総務	<ul style="list-style-type: none"> ・各種許認可及び届出等事務（風致地区、立地適正化計画、地区計画等）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	土地利用計画等決定推進事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなまのまとまりを検討 ・館林市立地適正化計画における防災指針の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなまのまとまりを検討及び設定 ・館林市立地適正化計画における防災指針の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画手続き（区域区分の変更、用途地域の変更、地区計画の変更、工業団地造成事業の決定等） ・市街化調整区域におけるまちなまのまとまりを検討及び設定 	
	事業費	6,063	6,063	6,063	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	0	0	0
		市債	0	0	0
その他		93	93	93	
	一般財源	5,970	5,970	5,970	

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
居住誘導区域の人口密度【平成27年度】		39	目標値	-	-	-	-	39
	単位：人/ha		実績値	-				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	99	重要事業	○	総合戦略		担当部署	都市計画課	都市再生推進係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
8・4・5	地籍調査事業				26,504千円	23,993千円	23,695千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶23_地域性に応じた土地利用ができているまちになる
施策の方向	▶6_地籍調査の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	土地の境界及び地番・地目・地積を明確にすることにより、土地をめぐる行政活動・経済活動すべての基礎データを築き、土地の管理や活用における利便性向上を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

地籍調査事業作成【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上早川田町2地区地籍図原図等作成 地籍測量結果に基づき、地籍図・地籍簿を作成し、地権者への閲覧等を行う。 ・ 大手町地区地籍図原図等作成 地籍測量結果に基づき、地籍図・地籍簿を作成し、地権者への閲覧等を行う。 ・ 仲町地区地籍測量 地権者境界立合い、筆界点の観測及び測定、計算等を行う。 ・ 本町一丁目調査図素図等作成 調査図素図作成や登記簿と公図の相違箇所を収集する等、次年度地籍調査に必要な基礎資料とする。
----------------	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		<ul style="list-style-type: none"> ・ 上早川田町2地区 地籍図原図等作成【重】 ・ 大手町地区 地籍図原図等作成【重】 ・ 仲町地区 地籍測量【重】 ・ 本町一丁目 調査図素図等作成【重】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仲町地区 地籍図原図等作成【重】 ・ 本町一丁目 地籍測量【重】 ・ 次年度地籍測量地区 調査図素図等作成【重】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本町一丁目 地籍図原図等作成【重】 ・ 次年度 地籍測量【重】 ・ 次々年度地籍測量地区 調査図素図等作成【重】
事業費		23,695	23,695	23,695
財源	国庫	0	0	0
	県費	12,900	12,900	12,900
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	10,795	10,795	10,795

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	地籍調査実施面積	10.17	目標値	11.16	11.48	11.64	11.76	11.87
		単位：km ²	実績値	11.16				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	100	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	安全安心課	交通防犯係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
2・1・11	公共交通整備事業			131,320千円	132,685千円	170,435千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶24人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶5_移動環境の確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・交通弱者の移動手段確保のため、公共交通機関としての路線バスの安定した継続的運行を図る。 ・公共交通の利便性や効率性の向上を図り、持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築を図る。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①公共交通整備【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスの安定した運行 地域公共交通計画に基づき、持続可能な公共交通ネットワークの構築に取り組む。 令和5年2月現在、広域4路線、市内5路線を運行。 「通勤通学ノースライナー」の運行開始。 市内生活路線である「（仮称）多々良北線」を整備。【新規事業】 広域路線の再編にあわせ、市内生活路線である「（仮称）大島・郷谷線（西線・東線）」の運行開始準備【新規事業】 館林駅東口と公立館林厚生病院を結ぶ「厚生病院シャトル線」の運行。 多々良巡回線の乗客の積み残し解消とカーボンニュートラル推奨のため、電気バスの導入【新規事業】 ・分かりやすい公共交通情報の提供 館林駅観光案内所前でサイネージの運用、バスロケーションシステムの運用 ・バス停待合環境整備【新規事業】 利用者の多いバス停の環境整備のため、アゼリアモール前停留所の上屋設置 ・高齢者路線バス無料定期券 平成28年4月からの70歳以上の高齢者運賃有料化に伴い、本市独自の交通弱者対策として免許非保有者等に対し、6か月分の定期券「シニアパス」を1枚交付。
---------------	--

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール	①公共交通整備【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・公共路線バス運行費補助 ・通勤通学ノースライナー運行開始 ・広域路線再編及び市内路線整備【新】 ・「厚生病院シャトル線」運行委託 ・バスロケーションシステム運用 ・サイネージ運用 ・電気バス導入【新】 ・バス停待合環境整備【新】 ・高齢者路線バス無料定期券補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ①公共交通整備【重】 ・公共路線バス運行費補助 ・広域路線再編及び市内路線整備 ・「厚生病院シャトル線」運行委託 ・バスロケーションシステム運用 ・サイネージ運用 ・高齢者路線バス無料定期券補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ①公共交通整備【重】 ・公共路線バス運行費補助 ・広域路線再編及び市内路線整備 ・「厚生病院シャトル線」運行委託 ・バスロケーションシステム運用 ・サイネージ運用 ・高齢者路線バス無料定期券補助金 	
	事業費	170,435	170,435	170,435	
	財源	国庫	0	0	0
		県費	6,903	6,903	6,903
		市債	0	0	0
その他		70,781	70,781	70,781	
	一般財源	92,751	92,751	92,751	

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	路線バスの年間利用者数【総合戦略KPI を兼ねる】	目標値	248,074	258,459	268,844	279,229	289,614	300,000
		実績値	単位：件	209,681				
		目標値						
		実績値	単位：					
		目標値						
		実績値	単位：					
		目標値						
		実績値	単位：					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	101	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	都市計画課	施設計画係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
8・4・2	中央通り線道路改良事業			830,421千円	761,448千円	183,669千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
施策の方向	▶24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶6_ウォークアブルなまちづくりの推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本市の中心部を南北に通る骨格軸であり、近隣コミュニティ相互の連携を強化し、歩行者の安全な通行を確保するため道路整備を実施。群馬県の一次緊急輸送道路に指定されており、電線類の地中化により、災害時の通路の確保するとともに都市景観の向上を図る。 事業期間：平成28年度～令和11年度 中央通り線 560m、大手町大街道線 220m
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

中央通り線道路改良事業【重要事業】	
平成29年度	用地測量、建物等補償調査
平成30年度	用地買収 A= 376.31㎡
令和元年度	用地買収 A= 357.08㎡
令和2年度	用地買収 A=1,674.71㎡
令和3年度	用地買収 A= 462.37㎡
令和4年度	用地買収 A= 604.39㎡
令和5年度	用地買収 A=1,991.86㎡

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール		中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】 ・用地買収 A=1,991.86㎡ ・次年度以降の用地交渉	中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】 ・用地買収 ・次年度以降の用地交渉	中央通り線道路改良事業【重】 【中央通り線用地買収業務の受託】 ・用地買収 ・次年度以降の用地交渉
	事業費	183,669	180,000	180,000
財源	国庫	0	0	0
	県費	153,375	150,000	150,000
	市債	27,500	26,900	26,900
	その他	0	0	0
	一般財源	2,794	3,100	3,100

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	都市計画道路の整備率	64.4	目標値	-	-	-	-	65.2
		単位：%	実績値	-	-	-	-	-
活動指標	都市計画道路の整備延長	39.37	目標値	-	-	-	-	39.87
		単位：km	実績値	-	-	-	-	-
			目標値					
		単位：	実績値					
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	102	重要事業	○	総合戦略		担当部署	道路河川課 維持係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
8・2・2	道路維持管理				392,773 千円	537,972千円	434,363千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶24_人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶2_道路の利便性と安全性の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市内における移動手段の適切な確保のため、都市基盤となる道路、橋梁等の施設を適正に維持管理し、市民生活における利便性の向上と安全性を確保する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①道路維持管理
円滑で安全な交通を確保するための施設の維持管理（除草、清掃、ポンプ施設等）
施設の老朽化や破損に伴う補修工事（舗装、側溝、防護柵、ポンプ施設等）
- ②橋梁長寿命化修繕事業【重要事業】
橋梁点検業務 55橋
橋梁補修工事 2橋
- ③道路長寿命化修繕事業【重要事業】
舗装補修工事 延長 240.0m

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①道路維持管理 維持管理業務（除草、清掃等） 補修工事（舗装、側溝等）		①道路維持管理 維持管理業務（除草、清掃等） 補修工事（舗装、側溝等）	①道路維持管理 維持管理業務（除草、清掃等） 補修工事（舗装、側溝等）
	②橋梁長寿命化修繕事業【重】 橋梁点検業務 55橋 橋梁補修工事 2橋		②橋梁長寿命化修繕事業【重】 橋梁点検業務 78橋 橋梁補修設計 4橋 橋梁補修工事 2橋	②橋梁長寿命化修繕事業【重】 橋梁点検業務 85橋 橋梁補修設計 4橋 橋梁補修工事 3橋
	③道路長寿命化修繕事業【重】 舗装補修工事 延長 240.0m		③道路長寿命化修繕事業【重】 舗装補修工事 延長 250.0m	③道路長寿命化修繕事業【重】 舗装補修工事 延長 900.0m
	事業費	434,363	390,000	430,000
	財源			
	国庫	129,527	108,000	130,000
	県費	16	16	16
	市債	89,100	73,000	90,000
	その他	23,831	12,000	12,000
	一般財源	191,889	196,984	197,984

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	道路補修等要望件数	635	目標値	613	603	592	581	570
		単位：件	実績値	648				
活動指標	橋梁点検結果に基づく措置着手率	67	目標値	78	83.5	89	94.5	100
		単位：%	実績値	67				
活動指標	舗装の点検路線数（累計）	3	目標値	1	1	2	2	3
		単位：路線	実績値	33				
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	103	重要事業	○	総合戦略		担当部署	道路河川課 整備係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
8・2・3	道路新設改良事業				174,168 千円	113,115 千円	139,545千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶24人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶1_幹線道路の整備

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本事業の対象路線は、地域間を結ぶ幹線道路及び生活道路であり、総合計画の方針である市内の幹線道路網を体系的に整備することにより、円滑な道路ネットワークの確立や、市内移動手段の利便性及び安全性向上を目指し、機能的な都市の形成を図ることを目的とする。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①道路新設改良事業（市単独）【重要事業】
主に地元要望による拡幅改良路線が大半ではあるが、市施策による路線も存する。
測量・設計・調査 5路線
工事 7路線
用地買収 2路線
移転補償 4路線
農林省用地取得単価決定協議（市道7084号線）
- ②道路新設改良事業（国庫補助）【重要事業】
江川橋架替事業
本橋は多々良川治水上の弱点（架橋位置のみ堤防が切欠かれている状態、所謂もぐり橋の状態）となっており、この解消を第一義に、更には架橋以来80年以上が経過し老朽化が著しいことも次位の要因となり、架橋位置を南に移し新設するもの。併せてアプローチ道路も整備する。
用地買収、移転補償、国受託事務契約、各種協議

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①道路新設改良事業（市単独）【重】 市道7084号線工事 他 ②道路新設改良事業（国庫補助） 【重】 移転補償・用地買収 （日向町）	①道路新設改良事業（市単独）【重】 市道2級12号線工事 他 ②道路新設改良事業（国庫補助） 【重】 移転補償・用地買収 （木戸町）	①道路新設改良事業（市単独）【重】 市道2級33号線工事 他 ②道路新設改良事業（国庫補助） 【重】 アクセス道路・工損事前調査・新橋 アプローチ道路（工専用仮設道路）
事業費		139,545	139,545	153,530
財源	国庫	8,440	8,440	25,750
	県費	11,210	7,910	5,390
	市債	84,300	87,600	86,800
	その他	0	0	0
	一般財源	35,595	35,595	35,590

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	市道の整備率	38.4	目標値	38.5	38.6	38.7	38.9	39.1
		単位：%	実績値	38.7				
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	104	重要事業	○	総合戦略		担当部署	道路河川課 整備係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
8・2・3	道のでこぼこ解消事業 (歩道整備)				33,632 千円	31,017 千円	42,719千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶24人や物が安全で快適に移動できるまちになる
施策の方向	▶2_道路の利便性と安全性の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	道路における市内移動の利便性、安全性を向上させるため、歩道空間における段差解消及び狭い歩道を広くする整備ならびに、老朽化した排水構造物等によるでこぼこの解消を図り、利用する方々が安全で安心して通行できる整備を進めるもの。
----------------	--

令和5年度事業計画 (主要な事業とその取組内容)

道のでこぼこ解消事業【重要事業】

市内移動の利便性、安全性を向上させるため、主に歩道・路肩における段差解消を目的とする。
市道4103号線歩道改修150.0m (国庫補助事業)

【事業スケジュール】

(単位：千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
		道のでこぼこ解消事業【重】 市道4103号線歩道改修 (工事) L=150.0m	道のでこぼこ解消事業【重】 市道4103号線 歩道改修 (工事) L=100.0m 市道8012号線 道路改良 (委託) L=60.0m 市道4265号線 歩道改修 (委託) L=500.0m	道のでこぼこ解消事業【重】 市道8012号線 道路改良 (工事) L=60.0m 市道4265号線 歩道改修 (工事) L=100.0m 市道4265号線 歩道改修 (委託) L=500.0m
事業費		42,719	40,800	52,100
財源	国庫	22,935	19,250	19,250
	県費	0	0	0
	市債	16,800	19,300	29,500
	その他	0	0	0
	一般財源	2,984	2,250	3,350

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	市道の整備率	38.4	目標値	38.5	38.6	38.7	38.9	39.1
		単位：%	実績値	38.7				
			目標値					
			単位：	目標値				
			目標値					
			単位：	目標値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	105	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
8・6・1	空家対策事業			3,255 千円	3,257 千円	3,252 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶22_人が集まり.市民自らがつくる.にぎわいと魅力あるまちになる
	▶25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶7_健全な市街地の形成
	▶2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	年々増加する空き家の問題に対し、購入費用または家賃の助成等の支援をし、居住可能な空き家の利活用を図るとともに移住者・定住者の増加を目指す。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
<p>①空家利活用事業【重要事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空家情報登録制度（空き家バンク） 「空家情報登録制度」を設け、移住・定住を希望しているかたや、空き家を利活用したいかたに市内の空き家情報を提供する。 ・空家利活用助成金 市内市外の方を問わず、市内の空き家を自ら居住する目的で購入または賃借した場合に、購入費用の一部または家賃の一部を助成する。また貸主に対しても維持管理費用の一部として助成金を交付し、空き家利活用促進のために、空き家バンク登録者に対しても、登録助成金を支給する。 ・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金【新規事業】 空き家バンク登録物件について、物件を登録したかた又は物件を利活用するかたに対し、空き家内の家財道具等の処分に要する費用の一部を交付するもの。 ・空き家見学会 空き家利活用希望者に、市職員がガイドとなり、空き家の外観や内装を実地で見学してもらうことにより、空き家の利活用を促進するもの。 	

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①空家利活用事業【重】 ・空家情報登録制度（空き家バンク） ・空家利活用助成金 ・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金【新】 ・空き家見学会		①空家利活用事業【重】 ・空家情報登録制度（空き家バンク） ・空家利活用助成金 ・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金【新】 ・空き家見学会	①空家利活用事業【重】 ・空家情報登録制度（空き家バンク） ・空家利活用助成金 ・空家バンク登録物件家財道具等処分助成金【新】 ・空き家見学会
	事業費	3,252	3,252	3,252
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,252	3,252	3,252

【関連する指標】

総合計画 指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	空き家バンク登録物件利活用件数（累計）	2	目標値	4	8	12	16	20
		単位：件	実績値	6				
活動指標	空き家バンク登録物件数（累計）	6	目標値	7	14	21	28	35
		単位：件	実績値	5				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	106	重要事業	○	総合戦略		担当部署	建築課	住宅施設係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
8・6・1	公営住宅ストック総合改善事業				73,535千円	61,534千円	112,195千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶1_良質な住宅の供給

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民が健康で文化的な生活を送るためには、居住の確保が必要であることから、公営住宅ストックの計画的な修繕により、住宅に困窮する低額所得者の高齢者世帯や子育て世帯等が入居しやすい公営住宅を安定的に供給する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①公営住宅ストック総合改善事業【重要事業】
群馬県地域住宅等整備計画及び館林市市営住宅長寿命化計画に基づき、子育て世帯や高齢者世帯等が安心して住み続けられる住宅ストックの充実を図り、地域における住宅に対する多様な需要に応じた住宅や居住環境の整備を行う。
（群馬県地域住宅等整備計画（地域住宅計画 群馬地域（4期）（計画期間：R2～R6））
（館林市市営住宅長寿命化計画（計画期間：R3～R12））

（R5年度事業）

- ・市営松沼町第1住宅外装改修工事
- ・市営住宅内装改修工事設計業務委託（東部、若宮町）
- ・市営住宅内装改修工事（若宮町）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①公営住宅ストック総合改善事業【重】	①公営住宅ストック総合改善事業【重】	①公営住宅ストック総合改善事業【重】
事業スケジュール				
事業費		112,195	112,195	112,195
財源	国庫	39,588	39,588	39,588
	県費	0	0	0
	市債	72,600	72,600	72,600
	その他	7	7	7
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	107	重要事業	○	総合戦略		担当部署	区画整理課	区画整理係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
8・4・3	西部第一南土地地区画整理事業				128,463千円	110,602千円	41,762千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本区域は、東武伊勢崎線により中心市街地と分断されていたため、公共用地の未整備で市街化が遅れ、住工混在となっている。このため、安心して快適な住居環境を確立するため、公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図り、本市西部の拠点として新たな市街地を形成する。（施行面積 73.2ha）
----------------	---

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①西部第一南土地地区画整理事業【重要事業】	
■取組内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度に本地区内の（都）西部一号線の起点部（国道354号から約200mの区間）の整備を行ったところであり、残りの未整備区間（約70m）を整備し、国道50号から国道354号までを全線開通させる必要がある。 ・ 事業も終盤に達したことから、仮換地の指定を図りつつ、未移転物件の移転、公共施設の整備を計画的に行う。 	
■主要な事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 画地確定測量等委託料 ・ 工事費（舗装・道路改良等） ・ 配水管布設工事負担金 ・ 補償費（工作物等） 	

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業 スケジュール		①西部第一南土地地区画整理事業【重】 ・ 画地確定測量（建物調査）等委託 ・ 工事（区画道路） ・ 配水管布設工事 ・ 補償（工作物移転等）	①西部第一南土地地区画整理事業【重】 ・ 画地確定測量（建物調査）等委託 ・ 工事（都市計画道路及び区画道路等） ・ 配水管布設工事 ・ 補償（建物移転等）	①西部第一南土地地区画整理事業【重】 ・ 画地確定測量（建物調査）等委託 ・ 工事（都市計画道路及び区画道路等） ・ 配水管布設工事 ・ 補償（建物移転等）	
	事業費	41,762	110,000	110,000	
	財源	国庫	15,386	29,000	29,000
		県費	51	51	51
		市債	13,800	26,000	26,000
その他		7,001	7,000	7,000	
	一般財源	5,524	47,949	47,949	

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	西部第一南土地地区画整理事業事業進捗率 (事業費ベース)	90.6	目標値	91.7	92.3	92.8	93.4	94
		単位：%	実績値	89.6				
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	108	重要事業	○	総合戦略		担当部署	区画整理課	区画整理係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
8・4・3	西部第一中土地区画整理事業				72,690千円	110,009千円	33,392千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本地区は、館林駅に隣接した利便性の高い地区であるため、宅地化が急速に進行し住宅地と工業地の用途の混在が起きている。このため、都市計画道路、区画道路、公園等の公共施設を整備し、本市の西部地区の核となる市街地を形成し、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする。（施行面積 34.2ha）
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①西部第一中土地区画整理事業【重要事業】

■取組内容

事業が最終段階のため、残存する移転対象物件の移転補償を行う。

■主要な事業

- ・ 補償費（建物等）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		①西部第一中土地区画整理事業【重】 ・ 補償（建物移転等）	①西部第一中土地区画整理事業【重】 ・ 画地確定測量 ・ 工事（区画道路等） ・ 配水管布設工事 ・ 補償（建物移転等）	①西部第一中土地区画整理事業【重】 ・ 画地確定測量 ・ 工事（区画道路等） ・ 配水管布設工事 ・ 補償（建物移転等）
事業スケジュール				
事業費		33,392	110,000	110,000
財源	国庫	0	20,000	20,000
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	4,200	4,200	4,200
	一般財源	29,192	85,800	85,800

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	西部第一中土地区画整理事業事業進捗率 (事業費ベース)	89.7	目標値	90.8	91.4	91.9	92.5	93.0
		単位：%	実績値	91.8				
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	109	重要事業	○	総合戦略		担当部署	区画整理課	区画整理係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
8・4・3	西部第二土地区画整理事業				355,824千円	310,466千円	335,438千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶25_快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
施策の方向	▶2_健全な市街地の形成

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	本地区は、館林駅より南西約1kmという立地条件にあり、今後急速な市街化が予想され、都市基盤の整備が必要な地区である。そこで、本事業の施行により、都市計画道路、区画道路、公園等の公共施設を整備すると共に、健全な市街地の造成を図るものである。（施行面積 74.7ha）
----------------	--

令和4年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①西部第二土地区画整理事業【重要事業】

■取組内容

- ・本地区は、事業の進捗に伴い宅地化が進行しているため、雨水排水能力の強化が必要とされているが、幹線排水路の整備が遅れているところであり、幹線排水路が布設される道路用地を確保するため、地権者の理解を得られるかが課題となっている。
- ・西部三号線、西部二号線、富士原線等の都市計画道路の整備を行うとともに、宅地の利用増進を図るため、土地の区画品質の変更、ならびに区画道路、水路、公園等の公共施設の整備を計画的に行う。

■主要な事業

- ・画地確定測量等委託料
- ・工事費（歩道築造・側溝布設・道路改良等）
- ・配水管布設工事負担金
- ・補償費（建物移転等）

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
		①西部第二土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）	①西部第二土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）	①西部第二土地区画整理事業【重】 ・画地確定測量（建物調査）等委託 ・工事（都市計画道路及び区画道路等） ・配水管布設工事 ・補償（建物移転等）
事業費		335,438	310,000	310,000
財源	国庫	150,566	135,000	135,000
	県費	0	2,000	2,000
	市債	137,800	126,000	126,000
	その他	8,402	8,000	8,000
	一般財源	38,670	39,000	39,000

【関連する指標】

総合計画指標	指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
西部第二土地区画整理事業事業進捗率 (事業費ベース)		44.9	目標値	47.2	48.4	49.5	50.7	51.9
	単位：%		実績値	51.3				
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					
			目標値					
	単位：		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	110	重要事業	○	総合戦略		担当部署	つつじのまち観光課 つつじが岡公園係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
7・1・5	つつじ保護育成事業				6,442千円	9,620千円	6,562千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶21_多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
	▶26_花と緑に囲まれ、憩いと安らぎのあふれたガーデンシティと言われるまちになる
施策の方向	▶5_観光資源の保護・保存・育成と普及啓発
	▶2_公園・緑地の魅力の向上

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	日本一といわれる国指定名勝「躑躅ヶ岡」を後世に伝えるため、各種調査研究を進めるとともに、徹底したつつじの保護育成と適正管理を行う。また、つつじは本市における歴史・文化的にも貴重な財産であることから、普及啓発に努める。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○つつじ保護育成事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじの保護管理（病虫害防除、整枝剪定、施肥、灌水などの肥培管理） ・樹勢回復、開花保持のための調査（開花調査、土中水分調査、花芽調査、着蕾率調査等） ・後継木の育成（品種の保持、歴史的文化的価値の継承、観賞的価値の高い品種の育成） ・館林のつつじ啓発活動（歴史的文化的価値の理解促進つつじガイド指導育成、館林つつじサポーターズ倶楽部事務局運営） ・文化財保護（文化財の保護、行為申請、保存活用計画策定準備のための関係機関協議）
------------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	○つつじ保護育成【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○つつじ保護育成【重】 ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○つつじ保護育成【重】 ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花等に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・ツツジ移植工事の実施
	事業費	6,562	6,562	6,562
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	100	100	100
	一般財源	6,462	6,462	6,462

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	つつじまつり入園者数	129,242	目標値	65,000	78,000	93,600	112,320	134,784
		単位：人	実績値	62,283				
活動指標	つつじサポーターズ倶楽部個人会員数	555	目標値	571	581	591	601	611
		単位：人	実績値	429				
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	111	重要事業	○	総合戦略		担当部署	緑のまち推進課	緑化政策係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
8・5・1	緑化推進一般事業				7,543 千円	11,331 千円	16,959千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶26_花と緑に囲まれ、憩いと安らぎのあふれた、ガーデンシティと言われるまちになる
施策の方向	▶3_適切な緑の管理
施策の方向	▶4_市民協働による緑化推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	豊かな緑が守られ、市民にとってかけがえのない良好な緑化環境を市民協働で保全・創出・啓発する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

緑化推進事業【重要事業】

- ・誕生記念樹の配布や、小学生を対象にした緑化ポスターコンクールを実施し、緑化の啓発に努める。
- ・市民協働による緑化推進や、ぐんま緑の県民基金を活用した緑に親しむための啓発事業を行う。
- ・自然環境の保全を図るため、樹木・樹林・生垣を保存指定し、保存樹木等維持管理補助による支援を行う。
- ・市内の緑化を推進するため、一般家庭や工場、事業所の緑化に対し、樹木生垣植栽補助による支援を行う。
- ・幼少期から花と緑に親しみ、その大切さを学ぶ緑の少年団へ必要な支援を行う。
- ・将来にわたる本市の緑について、緑化の推進や公園のあり方などを定める「緑の基本計画」を策定する。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	緑化推進一般事業	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生記念樹の交付 ・緑化ポスターコンクール ・ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 ・オープンガーデン事業 ・保存樹木・樹林・生垣の指定及び維持 ・樹木・生垣植栽事業費補助 ・緑化団体運営事業費補助 ・緑の基本計画策定業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生記念樹の交付 ・緑化ポスターコンクール ・ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 ・オープンガーデン事業 ・保存樹木・樹林・生垣の指定及び維持 ・樹木・生垣植栽事業費補助 ・緑化団体運営事業費補助 ・緑の基本計画関連業務進捗確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生記念樹の交付 ・緑化ポスターコンクール ・ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 ・オープンガーデン事業 ・保存樹木・樹林・生垣の指定及び維持 ・樹木・生垣植栽事業費補助 ・緑化団体運営事業費補助 ・緑の基本計画関連業務進捗確認
	事業費	16,959	5,167	5,167
財源	国庫	0	0	0
	県費	843	843	843
	市債	0	0	0
	その他	220	220	220
	一般財源	15,896	4,104	4,104

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	緑化推進事業補助件数	5	目標値	10	10	10	10	10
		単位：件	実績値	8				
活動指標	啓発活動事業開催回数	9	目標値	12	12	12	12	12
		単位：回	実績値	5				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	112	重要事業	○	総合戦略		担当部署	緑のまち推進課緑化政策係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)
8・5・1	花と緑推進事業				3,170 千円	3,170 千円	3,170 千円

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
施策目的	▶26_花と緑に囲まれ、憩いと安らぎのあふれた、ガーデンシティと言われるまちになる
施策の方向	▶4_市民協働による緑化推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民協働によるイベント開催や飾花、地域ボランティアによる地域花壇の維持管理を通じて、花と緑の豊かなまちづくりを推進する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

花と緑推進事業【重要事業】

- ・ イベント開催
花と緑の館林づくり協議会による市民協働での『花と緑のフェスティバル』、『緑化フェスティバル』を開催し、花と緑の豊かなまちづくりと緑化意識の高揚を図る。
- ・ ボランティア活動の推進
市民協働によるまちなか緑化を推進するため、地域花壇の維持管理を行う「花ねっと」、まちなか緑地の維持管理を行う「花緑ふやし隊」の団体育成を図る。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	花と緑推進事業	花と緑推進事業	花と緑推進事業	花と緑推進事業
	イベントの開催 ・花と緑のフェスティバル ・緑化フェスティバル ボランティア活動の推進 ・花緑ふやし隊、花ねっと活動補助	イベントの開催 ・花と緑のフェスティバル ・緑化フェスティバル ボランティア活動の推進 ・花緑ふやし隊、花ねっと活動補助	イベントの開催 ・花と緑のフェスティバル ・緑化フェスティバル ボランティア活動の推進 ・花緑ふやし隊、花ねっと活動補助	
事業費		3,170	3,170	3,170
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	3,170	3,170	3,170

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
活動指標		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

基本目的Ⅴ 行政経営
「公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち」

◆ 27 市民協働
施策目的 市民と行政が共創して発展できるまちになる

◆ 28 人権の尊重
施策目的 市民一人一人の人権が尊重され、
誰もが安心して平和に暮らせるまちになる

◆ 29 行政活動
施策目的 時代に対応できる自立した持続可能なまちになる

◆ 30 情報の共有
施策目的 市政の透明性を高め、
誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	113	重要事業	○	総合戦略		担当部署	行政課	行政係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
2・1・10	行政区運営				80,827 千円	81,427 千円	81,596 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶27_市民と行政が共創して発展できるまちになる
施策の方向	▶1_地域活動の活性化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	行政区（66区）は、市民の日常生活の利便と各種行政事務の処理を円滑に進めることを設置目的としており、地域コミュニティ活動における自治意識を高めるため、運営活動に助成等を行う。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

○区行政運営【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区長、副区長事務委託料 運営規則に基づき、行政と市民のパイプ役として区長・副区長を委嘱し、事務費を交付する。 令和5年度：区長（66人）26,150,000円、副区長（180人）21,340,000円 ・ 区助成交付金 交付要綱に基づき、66行政区の運営・活動に要する経費として助成金を交付する。 令和5年度：行政区（66区）30,258,000円 ・ 一区一彩事業助成金 地域力向上のため、各行政区が創意工夫をこらして企画する区民総参加の事業へ、要綱に基づき助成金を交付する。 令和5年度：行政区（66区）1,980,000円 ・ 次世代を担う地域リーダー育成事業 地域役員の担い手不足や高齢化・固定化を解消するため、新たな地域リーダーの育成を目的に講座を開催する。
--------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		区行政運営【重】 ・ 区長、副区長事務委託料 ・ 区助成交付金 ・ 一区一彩事業助成金 ・ 区長協議会補助金 ・ 区長協議会視察研修参加負担金 ・ 地区内広報掲示板設置等工事費	区行政運営【重】 ・ 区長、副区長事務委託料 ・ 区助成交付金 ・ 一区一彩事業助成金 ・ 区長協議会補助金 ・ 区長協議会視察研修参加負担金 ・ 地区内広報掲示板設置等工事費	区行政運営【重】 ・ 区長、副区長事務委託料 ・ 区助成交付金 ・ 一区一彩事業助成金 ・ 区長協議会補助金 ・ 区長協議会視察研修参加負担金 ・ 地区内広報掲示板設置等工事費
事業費		81,596	81,596	81,596
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	81,596	81,596	81,596

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	一区一彩事業助成金の活用	49	目標値	50	51	52	52	53
		単位：区	実績値	14				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				
			目標値					
			単位：	実績値				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	114	重要事業	○	総合戦略		担当部署	市民協働課	市民協働係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
2・1・7	市民活動推進事業				2,360千円	4,574千円	3,055千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶27_市民と行政が共創して発展できるまちになる
施策の方向	▶2_市民協働の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民と行政がそれぞれの役割と責任を自覚し、地域課題の解決に向けて協働で取り組むことで活力あるまちづくりを推進する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- ①市民活動推進事業
 - ・市民活動支援 地域課題の解決に取り組む市民活動の支援や活動に関する相談の受付を行う。
 - ・市民協働の啓発 市民協働に関する理解促進及び意識向上を図るため情報提供や講座などを開催する。
- ②NPO・ボランティア活動支援【重要事業】
 - ・NPO相談・認証等事務 NPOに関する相談業務、報告の受付、事務処理指導を行う。
 - ・ボランティア支援 気軽にボランティアに参加できるよう情報提供を行うほか、セミナーなどを開催し、人材育成及び団体同士の連携を支援する。
- ③市民活動推進事業補助金
 - ・市民活動推進事業補助金 課題解決型の市民活動を支援するため補助金を交付する。

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①市民活動推進事業 市民活動支援 市民協働の啓発	①市民活動推進事業 市民活動支援 市民協働の啓発	①市民活動推進事業 市民活動支援 市民協働の啓発	①市民活動推進事業 市民活動支援 市民協働の啓発
	②NPO・ボランティア活動支援【重】 NPO相談・認証等事務 ボランティア支援			
		③市民活動推進事業補助金	③市民活動推進事業補助金	③市民活動推進事業補助金
事業費		3,055	3,055	3,055
財源	国庫	0	0	0
	県費	146	146	146
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,909	2,909	2,909

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	市民活動に関する問合せ件数	目標値	71.3	73.5	75.7	77.9	80.0
		実績値	76.0				
総合計画 指標	【市民アンケート】 まちづくり（市民と行政の協働・共創など）の活 発さ・充実度の満足度	目標値	-	-	21.5	-	23.5
		実績値	-				
		目標値					
		実績値					
		目標値					
		実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	115	重要事業	○	総合戦略		担当部署	市民協働課	市民協働係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
2・1・7	男女共同参画推進事業				983千円	590千円	570千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶28_市民一人一人の人権が尊重され、誰もが安心して平和に暮らせるまちになる
施策の方向	▶3_男女共同参画の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	社会のあらゆる分野に男女が共に参画し活躍できる男女共同参画社会の実現を目指す。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

男女共同参画推進事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画の進行管理 第6次館林市男女共同参画基本計画（計画年度 令和4年度～令和8年度） 計画に掲げた施策の実施状況及び事業の自己評価等を調査し報告書にまとめ、進行管理を行う。 調査結果を男女共同参画審議会及び庁内の推進会議に報告する。 ・男女共同参画審議会 計画に基づく男女共同参画の推進について審議を行う。 ・男女共同参画の啓発 男女共同参画の意識向上のため講演会や講座などを行うほか、DV問題について周知する。
------------------	---

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
		事業スケジュール	事業スケジュール	事業スケジュール
		男女共同参画推進事業【重】 ・第6次基本計画の進行管理 ・男女共同参画審議会 ・男女共同参画の啓発	男女共同参画推進事業【重】 ・第6次基本計画の進行管理 ・男女共同参画審議会 ・男女共同参画の啓発	男女共同参画推進事業【重】 ・第6次基本計画の進行管理 ・男女共同参画審議会 ・男女共同参画の啓発
事業費		570	570	570
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	570	570	570

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度				
			R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	【市民アンケート】人権尊重（人権尊重・男女共同参画など）の充実度 単位：%	目標値	-	-	22.3	-	24.3
		実績値	-				
	単位：	目標値					
		実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					
		目標値					
	単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	116	重要事業	○	総合戦略		担当部署	生涯学習課	生涯学習係
款・項・目	事業名				当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
10・5・1	人権教育促進事業				2,049千円	1,432千円	1,558千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶Ⅲ_育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち
施策目的	▶14_生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる
施策の方向	▶3_課題解決型の学習活動の促進と人材の育成・活用

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	全ての人が幸せになれるよう、人権問題解決に向けた正しい知識の習得のため、各種学級講座の開設や団体への指導等、あらゆる機会を通じて学習機会の充実を図り、自らの差別意識の気づきを促進させ、人権教育を推進する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

社会人権教育促進事業（社会人権推進事業）【重要事業】

- ・館林市人権教育推進会議
館林市人権教育推進会議の開催及び館林市人権教育推進計画の策定
- ・田北東・野辺集会所運営委員会
各運営委員会議の開催、館林市人権教育推進計画の説明及び各運営委員会方針の策定
- ・田北東・野辺集会所事業
各運営委員会主催による地域住民参加の各種事業を開催し、人権教育啓発機会とする。
- ・社会人権教育指導者養成講座
市職員、教職員、人権に関する各委員、企業人権担当者等を対象に開催し、人権教育に関する学びの場と啓発の機会とする。

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	社会人権教育促進事業（社会人権推進事業）【重】	社会人権教育促進事業（社会人権推進事業）【重】	社会人権教育促進事業（社会人権推進事業）【重】	社会人権教育促進事業（社会人権推進事業）【重】
	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市人権教育推進計画策定 ・集会所運営委員会 ・集会所事業 ・館林市人権教育推進会議 ・社会人権教育指導者養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市人権教育推進計画策定 ・集会所運営委員会 ・集会所事業 ・館林市人権教育推進会議 ・社会人権教育指導者養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市人権教育推進計画策定 ・集会所運営委員会 ・集会所事業 ・館林市人権教育推進会議 ・社会人権教育指導者養成講座 	
事業費		1,558	1,558	1,558
財源	国庫	0	0	0
	県費	80	80	80
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,478	1,478	1,478

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	社会人権指導者養成講座の開催	3	目標値	3	3	3	3	3
		単位：回	実績値	3				
活動指標	集会所事業の開催	14	目標値	14	14	13	13	12
		単位：事業	実績値	20				
活動指標	館林市人権教育推進会議の開催	2	目標値	1	1	1	1	1
		単位：回	実績値	1				
			目標値					
		単位：	実績値					

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	117	重要事業	○	総合戦略	担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
2・1・6	政策調整推進事業			1,461 千円	1,484 千円	6,011 千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶1_総合計画及び総合戦略の着実な実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	総合計画の着実な実施と適切な進捗管理を行うほか、庁内プロジェクトの推進、部局を超えた取組の調整、行政改革、広域行政、地方分権等を推進する。
----------------	---

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①	政策調整推進事業【重要事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・各部門横断的な課題・政策の管理を行う。 ・特命事項をはじめとした各種調整業務を行う。 ・各種協議会事業の実施（例）渡良瀬川及び利根川架橋促進協議会、両毛地域東武鉄道沿線活性化協議会 ・アドバイザーボードの実施 市長と有識者とが行政課題について意見交換を行う中で、専門的な知見によるアドバイスをいただき、今後の市政運営に役立つもの。
②	行政改革推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの推進 自主財源確保のため、ネーミングライツ（市有施設に企業等の愛称を付け、その対価として）を実施する。 ・行政改革の推進 限られた予算と人員で効率的・効果的に事業を推進するため、第七次行政改革大綱を中心とした行政改革を推進する。 ・市民提案事業実現補助金【新規事業】
③	広域連携推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・各種協議会により広域的な連携を図り、地域住民の福祉を増進する。（例）館林邑楽総合開発促進協議会など
④	市制施行70周年記念準備事業【新規事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・70周年記念式典記念品購入

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①政策調整推進事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画の進行管理 ・各種施策の総合調整 	<ul style="list-style-type: none"> ①政策調整推進事業【重】 ・総合計画の進行管理 ・各種施策の総合調整 	<ul style="list-style-type: none"> ①政策調整推進事業【重】 ・総合計画の進行管理 ・各種施策の総合調整
	②行政改革推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ネーミングライツの推進 ・行政改革の推進 ・市民提案事業実現補助金【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ②総合計画策定事務 ・総合計画審議会の実施 ・データ分析の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ②総合計画策定事務 ・総合計画審議会の実施 ・データ分析の実施
	③広域連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種協議会事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ③総合計画調査事務 ・市民アンケート調査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ③行政改革推進事業 ・ネーミングライツの推進 ・行政改革の推進 ・市民提案事業実現補助金【新】
	④市制施行70周年記念準備事業【新】	<ul style="list-style-type: none"> ・70周年記念式典記念品購入 	<ul style="list-style-type: none"> ④行政改革推進事業 ・ネーミングライツの推進 ・行政改革の推進 ・市民提案事業実現補助金【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ④広域連携推進事業 ・各種協議会事業の実施
	⑤市制施行70周年記念事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種協議会事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ⑤広域連携推進事業 ・各種協議会事業の実施 	
事業費		6,011	11,446	9,177
財源	国庫	30	30	30
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	18	18	18
	一般財源	5,963	11,398	9,129

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合計画 指標	第6次総合計画指標達成率	53.0	目標値	62.0	66.5	71.0	75.5	80.0
		単位：%	実績値	42.2				
総合計画 指標	第七次行政改革大綱の取組状況割合	70.0	目標値	80.0	85.0	90.0	95.0	100
		単位：%	実績値	83.3				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	118	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
2・1・6	まちひとしごと創生推進事業			15,915 千円	15,469 千円	24,798 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶IV_都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち
基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶22_人が集まり市民自らがつくるにぎわいと魅力あるまちになる
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶1_地方創生施策の推進
施策の方向	▶1_総合計画及び総合戦略の着実な実施

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	急激な少子高齢化の進展に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京への人口一極集中を是正し、持続可能な社会形成を行うために、第2期総合戦略に基づき、各施策を着実に実施する。
令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）	
①まちひとしごと創生推進事業【重要事業】	
<ul style="list-style-type: none"> ・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証を行う。 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等と連携し、移住相談会を実施するなど、UIJターンのための情報提供を行う。 ・各種移住定住施策を推進し、人口減少の緩和と交流人口の拡大を図る。 <ul style="list-style-type: none"> (婚活支援事業補助金) 男女の出会いの場を提供する事業又は結婚を促進するための事業を行う団体に対し、事業費の一部を補助する。 (わくわく地方生活実現支援金) 地域経済の活性化と移住・定住の促進を図るため、東京圏からの移住者等に対し支援金を支給する。 (市有地活用移住定住支援金) 移住者が市有地を購入し、居住住宅を建設した場合に支援金を支給する。 (定住促進通学支援金) 若者の定住化を促進するため、市内から東京都等に通学する者に対して支援金を支給する。 (移住促進まちなか新築住宅取得支援金) まちなかの定住人口増加及び活性化のために、まちなかに新たに住宅を取得した者に支援金を支給する。 (ライフスタートアップ支援金)【新規事業】 移住前においては移住希望者が本市により関心を深められるよう実際に現地を訪れること、移住後においては移住者が本市でより快適な生活を送れるよう支援する。 (移住コーディネーター) 移住コーディネーター制度を導入し、移住希望者への情報収集・発信を行う。 	

(単位：千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①まちひとしごと創生推進事業【重】 ・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進		①まちひとしごと創生推進事業【重】 ・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進	①まちひとしごと創生推進事業【重】 ・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証 ・ふるさと回帰支援センターや群馬県等との連携推進 ・各種移住定住施策の推進
	事業費	24,798	24,798	24,798
財源	国庫	0	0	0
	県費	11,400	11,400	11,400
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	13,398	13,398	13,398

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
総合戦略 KPI	移住定住の相談人数（累計）	27	目標値	30	60	90	120	150
		単位：人	実績値	27				
総合戦略 KPI	東京都でのPR活動回数（累計）	2	目標値	2	4	6	8	10
		単位：回	実績値	7				
総合戦略 KPI	市の支援による婚活イベント参加者数 （累計）	65	目標値	89	178	267	356	445
		単位：人	実績値	0				
総合戦略 KPI	市の支援による婚活事業でのカップル成 立数	5	目標値	10	20	30	40	50
		単位：組	実績値	0				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	119	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課	政策推進係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
2・1・6	ふるさと納税事業			12,366 千円	14,465 千円	50,420 千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶7_自主財源の確保

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	ふるさと納税制度は、寄附というかたちでふるさとに貢献する、または自分の意思で自治体を応援する制度で、寄附をしていただいた方に市の特産品をお礼として贈り、寄附促進により自主財源を確保するとともに、地元特産品のPRや販路拡大により地場産業の振興を図る。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①ふるさと納税事業【重要事業】

- 個人版ふるさと納税
 - ・新たな返礼品の追加
 - 登録事業者の開拓を行い、特産品PR及び地場産業の促進を図る。
 - ・返礼品のPRによる寄附促進
 - 事業者との連携、特集記事作成、メールマガジンの発刊等を行い、ふるさと納税市場における露出増加を狙う。
 - ・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討
 - 令和4年度においては、既存の「ふるさとチョイス」に加え、「さとふる」、「楽天ふるさと納税」、「auPAYふるさと納税」を加え、複数サイトでの運用を行っているが、次年度においても、更なるポータルサイトの追加を検討する。
 - ・寄附金の使い道検討
 - 「その他市長が必要と認めるもの」（市長にお任せ）において、時代の流れやニーズに見合った使い道を随時設定する。
 - ・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の実施【新規事業】
 - 株式会社トラストバンクの運営するガバメントクラウドファンディング（GCF）を活用し、資金調達を行う。
 - (1)事業を実施する個人や団体に対して寄附金調達額の範囲内で補助金を交付
 - (2)個人や団体から市として事業実施の提案があった場合、寄附金調達額の範囲内で事業化
- 企業版ふるさと納税
 - ・企業版ふるさと納税の寄附額増加に係る取組
 - 企業版ふるさと納税の寄附額増加に向け、マッチングサポートや企業版ふるさと納税ポータルサイトの活用等、他自治体の動向等も参考としながら各種取組を研究・検討し、有効な取組を推進する。

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①ふるさと納税事業【重】	①ふるさと納税事業【重】	①ふるさと納税事業【重】	①ふるさと納税事業【重】
	○個人版ふるさと納税 ・新たな返礼品の追加 ・返礼品のPRによる寄附促進 ・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討 ・寄附金の使い道検討 ・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の実施【新】 ○企業版ふるさと納税 ・企業版ふるさと納税の寄附額増加に係る取組	○個人版ふるさと納税 ・新たな返礼品の追加 ・返礼品のPRによる寄附促進 ・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討 ・寄附金の使い道検討 ・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の実施【新】 ○企業版ふるさと納税 ・企業版ふるさと納税の寄附額増加に係る取組	○個人版ふるさと納税 ・新たな返礼品の追加 ・返礼品のPRによる寄附促進 ・ふるさと納税ポータルサイト追加の検討 ・寄附金の使い道検討 ・ガバメントクラウドファンディングを活用した企画の実施【新】 ○企業版ふるさと納税 ・企業版ふるさと納税の寄附額増加に係る取組	
事業費		50,420	50,420	50,420
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	50,420	50,420	50,420

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	経常収支比率	98.2	目標値	97.3	96.9	96.5	96.1	95.6
		単位：%	実績値	89.8				
総合戦略 KPI	ふるさと納税寄附金額（累計）	100,494	目標値	100,000	200,000	300,000	400,000	500,000
		単位：千円	実績値	59,032				
活動指標	ふるさと納税寄附件数（累計）	787	目標値	2,000	4,000	6,000	8,000	10,000
		単位：件	実績値	3,168				
活動指標	企業版ふるさと納税寄附金額（累計）	5,500	目標値	5,000	10,000	15,000	20,000	25,000
		単位：千円	実績値	4,700				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	120	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	企画課 デジタル戦略係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)	
2・1・8	情報化推進事業			61,433千円	63,436千円	109,062千円	

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶10_ICT化の推進

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	市民の情報を安全に管理し、市の業務を効率よく円滑に進めるため、機器の整備や運用・管理を行う。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

情報化推進事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体情報システムの標準化・共通化に関する事業 ・基幹系業務システムを標準準拠システムへ移行するための事前業務 ・マイナンバーカードの普及促進・マイナポイント設定支援業務【新規事業】 ・マイナンバーカードの普及や利活用に向けた取り組みとマイナポイント第2弾に伴う設定支援業務 ・AI・RPA利用促進業務 ・AI・RPAの導入と運用支援 ・タブレット・スマートフォン入門講座（デジタルデバイド対策） ・初心者に向けたタブレット・スマートフォンの使い方講座 ・イントラネットシステム保守 ・市内各施設を結ぶイントラネット網に係る保守 ・館林市公式LINE活用事業【新規事業】 ・市の公式LINEの構築による情報発信の強化と行政手続きのオンライン化に関する事業
---------------	---

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	情報化推進事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体情報システムの標準化・共通化に関する事業 ・マイナンバーカードの普及促進・マイナポイント設定支援業務【新】 ・AI・RPA利用推進業務 ・タブレット・スマートフォン入門講座 ・イントラネットシステム保守 ・イントラネット端末更改 ・館林市公式LINE活用事業【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体情報システムの標準化・共通化に関する事業 ・マイナンバーカードの普及促進・マイナポイント設定支援業務【新】 ・AI・RPA利用推進業務 ・タブレット・スマートフォン入門講座 ・イントラネットシステム保守 ・館林市公式LINE活用事業【新】 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体情報システムの標準化・共通化に関する事業 ・マイナンバーカードの普及促進・マイナポイント設定支援業務【新】 ・AI・RPA利用推進業務 ・タブレット・スマートフォン入門講座 ・イントラネットシステム保守 ・館林市公式LINE活用事業【新】
	事業費	109,062	143,062	76,062
財源	国庫	33,000	67,000	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	33	0	0
	一般財源	76,029	76,062	76,062

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	電子申請利用件数（累計）	475	目標値	10,000	20,000	30,000	40,000	50,000
		単位：件	実績値	7,368				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	121	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	財政課	管財係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
2・1・5	市有財産管理費			33,728千円	21,630千円	16,231千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶29_時代に対応できる自立した持続可能なまちになる
施策の方向	▶6_公共施設等の最適化

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	公共施設の老朽化が進む一方で、多様化する市民ニーズに対応するとともに行政サービスの水準を確保するため、公共施設の計画的な更新・統合・長寿命化を推進し、施設の適正配置や財政負担の軽減・平準化を図る。また、市有財産を有効活用し、歳入を確保する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

- 市有財産管理事業【重要事業】
- ・市有財産の適正管理及び有効活用
 - ・未利用市有地の処分・貸付などの推進
 - ・未利用市有地の定期的な巡回及び除草管理
 - ・公共施設等マネジメント庁内推進委員会による公共施設等総合管理計画等の進捗管理

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業スケジュール		○市有財産管理事業【重】 ・市有財産の適正管理及び有効活用 ・未利用市有地の処分・貸付などの推進 ・未利用市有地の定期的な巡回及び除草管理 ・公共施設等マネジメント庁内推進委員会による公共施設等総合管理計画等の進捗管理	○市有財産管理事業【重】 ・市有財産の適正管理及び有効活用 ・未利用市有地の処分・貸付などの推進 ・未利用市有地の定期的な巡回及び除草管理 ・公共施設等マネジメント庁内推進委員会による公共施設等総合管理計画等の進捗管理	○市有財産管理事業【重】 ・市有財産の適正管理及び有効活用 ・未利用市有地の処分・貸付などの推進 ・未利用市有地の定期的な巡回及び除草管理 ・公共施設等マネジメント庁内推進委員会による公共施設等総合管理計画等の進捗管理
事業費		16,231	16,231	16,231
財源	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	16,231	16,231	16,231
	一般財源	0	0	0

【関連する指標】

指標		現状値 (R元年度)	区分	年度				
				R3	R4	R5	R6	R7
活動指標	市有財産の適正管理（巡回数）	12	目標値	12	12	12	12	12
		単位：回	実績値	12				
活動指標	市有財産の有効活用（売払い件数）	6	目標値	1	1	1	1	1
		単位：件	実績値	0				

【令和5年度事業】実施計画書

整理番号	122	重要事業	○	総合戦略	○	担当部署	秘書課	広聴広報係
款・項・目	事業名			当初予算額 (R3)	当初予算額 (R4)	当初予算額 (R5)		
2・1・2	広聴広報事業			34,976千円	33,190千円	38,839千円		

【総合計画との関連】

基本目的	▶V_公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち
施策目的	▶30_市政の透明性を高め.誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる
施策の方向	▶1_市政情報の提供と共有

【事業の目的及び内容】

【Plan】 事業目的	広報紙やホームページ、Twitter、YouTube等の各種媒体を活用して、市政に関する情報や市の事業、イベント等に関する情報を発信することで、市政への理解を深めてもらうとともに、市民参加によるまちづくりを推進する。
----------------	--

令和5年度事業計画（主要な事業とその取組内容）

①広聴広報事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙発行：毎月1日（年12回） ・くらしのこよみ（カレンダー）発行 ・市公式ツイッター・動画チャンネルの管理運用
②非核平和事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平和のためのパネル展開催 ・中学2年生を対象とした非核平和啓発作文募集及び優秀作文集の作成配付
③ホームページ事業【重要事業】	<ul style="list-style-type: none"> ・市公式ホームページの管理運用

【事業スケジュール】

（単位：千円）

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業 スケジュール	①広聴広報事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙発行（年12回） ・くらしのこよみ発行 ・市ツイッター・動画チャンネル管理運用 	<ul style="list-style-type: none"> ①広聴広報事業【重】 ・広報紙発行（年12回） ・くらしのこよみ発行 ・市ツイッター・動画チャンネル管理運用 	<ul style="list-style-type: none"> ①広聴広報事業【重】 ・広報紙発行（年12回） ・くらしのこよみ発行 ・市ツイッター・動画チャンネル管理運用
	②非核平和事業	<ul style="list-style-type: none"> ・パネル展開催 ・啓発作文募集、優秀作文集の作成・配付 	<ul style="list-style-type: none"> ②非核平和事業 ・パネル展開催 ・啓発作文募集、優秀作文集の作成・配付 	<ul style="list-style-type: none"> ②非核平和事業 ・パネル展開催 ・啓発作文募集、優秀作文集の作成・配付
	③ホームページ事業【重】	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ管理運用 	<ul style="list-style-type: none"> ③ホームページ事業【重】 ・市ホームページ管理運用 	<ul style="list-style-type: none"> ③ホームページ事業【重】 ・市ホームページ管理運用
	事業費	38,839	38,839	38,839
	財源			
	国庫	0	0	0
	県費	0	0	0
	市債	0	0	0
	その他	1,808	1,808	1,808
	一般財源	37,031	37,031	37,031

【関連する指標】

指標	現状値 (R元年度)	区分	年度					
			R3	R4	R5	R6	R7	
総合計画 指標	ホームページへのアクセス数	目標値	2,509,601	3,011,521	3,262,481	3,513,441	3,764,401	4,015,361
		実績値	単位：件	6,083,703				
総合計画 指標	SNSのフォロワー数	目標値	1,520	2,520	3,020	3,520	4,020	4,520
		実績値	単位：人	3,721				
		目標値						
		実績値	単位：					
		目標値						
		実績値	単位：					

6. 参考資料

総合計画指標一覧

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値(R7年度)	単位
I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち							
安全・環境	防災	1	自主防災組織の組織率	R1	92.4	100	%
		2	準用河川及び幹線排水路の整備率	R1	78.4	78.8	%
		3	公共下水道雨水きよの整備率	R1	74.4	75.6	%
		4	建物火災の平均鎮圧時間	R1	33	30	分
		5	救急事案の平均病院到着時間	R1年	39	37(R7年)	分
		6	住宅用火災警報器の設置率	R1年	50	100(R7年)	%
		7	【市民アンケート】災害(風水害、地震、土砂災害、火災など)の対策の満足度	R1	31.0	37.0	%
	防犯	8	刑法犯認知件数	R1年	602	520(R7年)	件
		9	消費生活センター出前講座回数	R1	17	20	回
		10	【市民アンケート】防犯(犯罪からの安全、パトロール)の対策の満足度	R1	27.1	33.1	%
	自然環境	11	下水道水洗化率	R1	89.6	91.4	%
		12	BOD数値(城沼中央の水質)	R1	8.3	5.0以下	mg/l
		13	汚水処理率	R1	79.3	89.2	%
		14	環境にやさしい暮らしを実践している市民の割合	H30	93.6	96.8	%
		15	【市民アンケート】自然環境(大気・水環境、動物・植物など)の豊かさと保全の満足度	R1	60.6	66.6	%
		16	【市民アンケート】下水道(生活排水処理、合併処理浄化槽など)の整備の満足度	R1	48.1	54.1	%
	ごみ・資源	17	1人1日当たりのごみ排出量	R1	944	732	g/人・日
		18	リサイクル率	R1	20.8	36.1	%
		19	【市民アンケート】ごみ処理・リサイクル(収集・処理、再利用など)の充実度の満足度	R1	49.4	55.4	%
II 地域で支え合い 生涯現役で暮らせる 幸福感の高いまち							
福祉・健康	地域福祉	20	福祉ボランティア登録者数	R1	461	556	人
		21	福祉NPO法人数	R1	15	15	法人
		22	民生委員・児童委員相談支援件数	R1	1,619	1,660	件
		23	生活保護受給世帯から自立した世帯数	R1	19	19	世帯
		24	【市民アンケート】地域福祉(近隣での見守り・助け合い・社会参加など)の対策の満足度	R1	26.0	32.0	%
	高齢者	25	コミュニティサロンの件数	R1	39	45	件
		26	通いの場の件数	R1	32	60	件
		27	認知症初期集中支援推進事業件数	R1	8	13	件
		28	【市民アンケート】高齢者(福祉・介護サービス、社会参加など)の対策の満足度	R1	25.2	31.2	%
	障がい	29	相談支援専門員数	R1	13	20	人
		30	【市民アンケート】障がい福祉サービスの満足度	H28	48.2	60.0	%

総合計画指標一覧

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値(R7年度)	単位	
福祉・健康	社会保障	31	児童扶養手当受給者のうち自立支援のための能力開発及び資格取得のための各種支援事業を活用している人数	R1	10	12	人	
		32	特定健診の受診率(国民健康保険)	R1	37.8	60.0	%	
		33	【市民アンケート】社会保障(国民健康保険、年金、生活困窮者、母子・父子家庭など)の対策の満足度	R1	19.2	25.2	%	
	健康	34	健康づくりグループ活動団体数	R1	17	21	団体	
		35	健康づくりグループ活動人数	R1	324	390	人	
		36	大腸がん検診受診率	R1	6.9	40.0	%	
		37	子宮頸がん検診受診率	R1	18.5	50.0	%	
		38	乳がん検診受診率	R1	20.1	50.0	%	
		39	生活習慣病予防健康診査のうち、要指導、要医療者の割合	R1	78.3	71.1	%	
		40	メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合	R1	30.8	30.0	%	
		41	かかりつけ医所持率	R1	69.9	73.0	%	
		42	スポーツ実施率(週1回以上)	R1	31.3	50.0	%	
		43	【市民アンケート】保健活動(健康診査、健康相談・教室、健康づくり活動など)の充実度の満足度	R1	40.8	46.8	%	
	医療	44	救急救命士の有資格数	R1	52	56	人	
		45	救命講習受講者数	R1	735(R1年)	1000(R7年)	人	
		46	館林市夜間急病診療所の認知度	R1	92.6	95.0	%	
		47	たてばやし健康ダイヤルの認知度	R1	33.7	40.0	%	
		48	【市民アンケート】医療体制(地域医療、休日医療など)の充実度の満足度	R1	24.9	30.9	%	
	Ⅲ 育てる喜びと 生涯にわたり学び続ける 家庭と文化を築くまち							
	子育て・学び	子育て	49	妊婦家庭訪問率	R1	90.4	93.4	%
50			乳幼児健康診査受診率	R1	98.3	98.5	%	
51			地域子育て支援センター利用登録率	R1	79.4	85.0	%	
52			保育施設等の入所率	R1	96.3	97.0	%	
53			【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度	R1	30.1	36.1	%	

総合計画指標一覧

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値(R7年度)	単位	
子育て・学び	学校教育	54	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	R1	小学校 11 中学校 3	小学校 11 中学校 5	校	
		55	新体力テストで全国平均を上回る学校数	R1	小学校 男子6 女子5 中学校 男子2 女子3	小学校 男子11 女子11 中学校 男子5 女子5	校	
		56	小中学生の豊かな心の育成の達成度	R1	小学校 3 中学校 2	小学校 11 中学校 5	校	
		57	学校における教育の情報化		H30	現状値(全国平均値)	全指標において全国平均を上回る	—
			・教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数			5.7(5.4)		人/台
			・普通教室の無線LAN整備率			0(41.0)		%
			・インターネット接続率			100(93.9)		%
	・普通教室の大型掲示装置整備率		61.6(52.2)	%				
	・統合型校務支援システム整備率		100(57.5)	%				
	・教員のICT活用指導力		82.9(69.7)	%				
	青少年	58	放課後こども教室開設数	R1	1	6	箇所	
		59	公民館で開催する少年少女教室の参加者数	R1	1,697	2,000	人	
		60	インターネット問題に関する講座への参加率	R1	3.4	20.0	%	
	生涯学習	61	ふるさとづくり出前講座件数	R1	198	205	件	
		62	生涯学習ボランティア登録数	R1	個人 90 企業・団体 7	個人100 企業・団体 10	件	
		63	向井千秋記念子ども科学館利用者数(平均値)	H27~ R1	入館者 62,812 観覧者 25,006	入館者 66,000 観覧者 27,000	人	
		64	図書館資料延べ貸出点数	R1	227,537	228,500	点	
		65	【市民アンケート】生涯学習活動(学習機会、公民館活動など)の充実度の満足度	R1	36.4	42.4	%	
	文化	66	芸術文化施設における市民1人当たり年間利用回数	R1	2.5	2.5	回	
		67	歴史文化施設における市民1人当たり年間利用回数	R1	0.3	0.3	回	
		68	【市民アンケート】文化活動(文化・芸術、伝統文化、地域活動など)の充実度の満足度	R1	30.5	36.5	%	
スポーツ	69	スポーツ実施率(週1回以上)	R1	31.3	50.0	%		
	70	各種スポーツ教室への参加者数	R1	706	1,000	人		
	71	スポーツ施設に関する満足度	R1	45.3	50.0	%		
IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち								
経済・都市	産業	72	企業立地及び設備投資件数	R1	4	(累計)20	件	
		73	従業員1人当たりの付加価値額	H30	1,194	1,230	万円	
		74	製造品出荷額等	H30	2,842	2,845	億円	
		75	【市民アンケート】企業誘致・起業(新規企業誘致、起業など)の振興の満足度	R1	11.3	17.3	%	
		76	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度	R1	6.7	12.7	%	

総合計画指標一覧

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値(R7年度)	単位
経済・都市	商業	77	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	H28	337	340	百万円
		78	商店店舗診断件数	R1	2	(累計)15	件
		79	遊休不動産の利活用件数	R1	2	(累計)15	件
		80	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の利便さ、まちなかのにぎわいの満足度	R1	28.5	34.5	%
		81	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度	R1	6.7	12.7	%
	労働環境	82	企業ガイダンス参加者数	H30	507	(累計)2,500	人
		83	UIターン支援奨励金の受給労働者数	R1	46	(累計)200	人
		84	【市民アンケート】労働環境(勤労者支援、ワーク・ライフ・バランスなど)の充実度の満足度	R1	9.8	15.8	%
	農業	85	担い手の農地利用集積状況	R1	58.2	65.0	%
		86	農業産出額	R1	59.5(H30年)	61(R7年)	億円
		87	農用地利用集積面積	R1	840	1,020	ha
		88	荒廃農地面積	R1	35	17	ha
		89	【市民アンケート】農林業(担い手の育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度	R1	8.5	14.5	%
	観光	90	観光入込客数	R1	1,489,539	1,650,000	人
		91	つつじまつり外国人訪問者数	R1	10,600	12,000	人
		92	観光ボランティアガイドの登録者数	R1	65	80	人
		93	【市民アンケート】観光産業(観光資源の活用、PRなど)の振興の満足度	R1	15.1	21.1	%
	まちなかのにぎわい	94	居住誘導区域の人口密度	H27	39	39	人/ha
		95	空き家バンク登録物件利活用件数	R1	2	(累計)20	件
		96	遊休不動産の利活用件数(再掲)	R1	2	(累計)15	件
		97	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の利便さ、まちなかのにぎわいの満足度	R1	28.5	34.5	%
	土地利用	98	居住誘導区域の人口密度(再掲)	H27	39	39	人/ha
		99	【市民アンケート】景観(まちなみ、自然・農地の風景など)の美しさの満足度	R1	42.9	48.9	%
	道路・交通	100	路線バスの年間利用者数	R1	248,074	300,000	人
		101	交通事故発生件数	R1	283(R1年)	280(R7年)	件
102		市道の整備率	R1	38.4	39.1	%	
103		【市民アンケート】交通安全(意識啓発、交通安全施設などの整備)の対策の満足度	R1	28.0	34.0	%	
104		【市民アンケート】道路網(国道、県道、市道など)の充実度の満足度	R1	36.4	42.4	%	
105		【市民アンケート】公共交通(鉄道・バスなど)の充実度の満足度	R1	17.9	23.9	%	

総合計画指標一覧

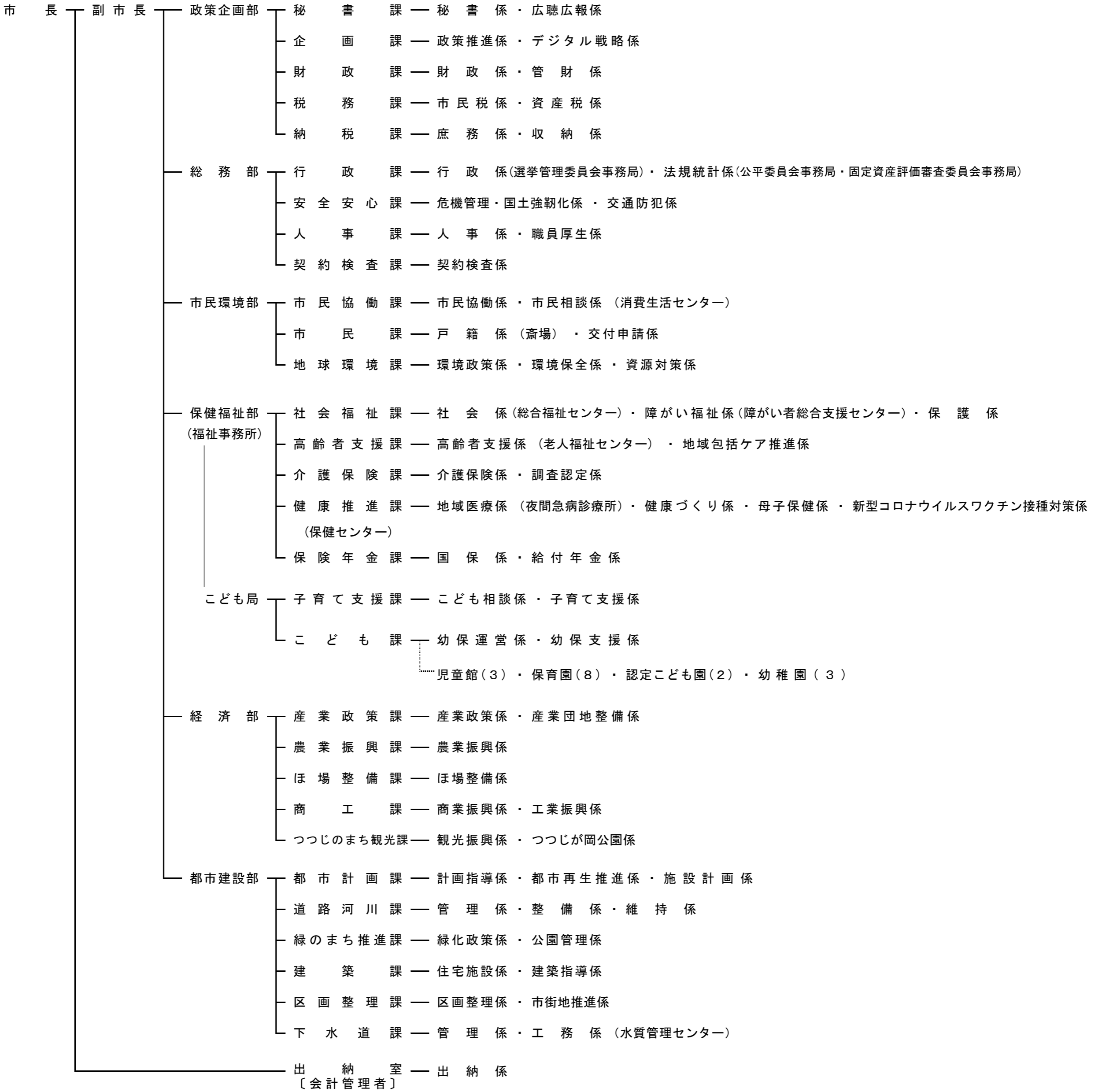
基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値 (R7年度)	単位
経済・都市	居住環境	106	空き家バンク登録物件利活用件数(再掲)	R1	2	(累計)20	件
		107	西部第一南土地区画整理事業 事業進捗率(事業費ベース)	R1	90.6	94.0	%
		108	西部第一中土地区画整理事業 事業進捗率(事業費ベース)	R1	89.7	93.0	%
		109	西部第二土地区画整理事業 事業進捗率(事業費ベース)	R1	44.9	51.9	%
		110	【市民アンケート】上水道(安全安心な水の安定供給など)の整備の満足度	R1	67.7	73.7	%
		111	【市民アンケート】情報基盤(インターネット環境など)の充実度の満足度	R1	22.1	28.1	%
	緑地・公園	112	【市民アンケート】公園・緑地など緑の充実度の満足度	R1	50.2	56.2	%
V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち							
行政経営	市民協働	113	市民活動に関する問合せ件数	R1	67	80	件
		114	【市民アンケート】まちづくり(市民と行政との協働・共創など)の活発さ・充実度の満足度	R1	17.5	23.5	%
	人権の尊重	115	国際交流協会個人会員数	R1	234	250	人
		116	国際交流関係事業の参加者数	R1	472	600	人
		117	【市民アンケート】人権尊重(人権尊重、男女共同参画など)の充実度の満足度	R1	18.3	24.3	%
	行政活動	118	第6次総合計画指標達成率	R1	53.0	80.0	%
		119	第七次行政改革大綱の取組状況割合	R1	70.0	100	%
		120	経常収支比率	R1	98.2	95.6	%
		121	資金運用の総合計額	R1	500	(累計)2,750	万円
		122	【市民アンケート】行政サービス(高品質・迅速・正確なサービスなど)の充実度の満足度	R1	21.1	27.1	%
		123	【市民アンケート】行財政(組織や事務事業などの見直し、健全な財政など)の運営の満足度	R1	16.8	22.8	%
	情報の共有	124	ホームページへのアクセス数	R1	2,509,601	4,015,361	件
		125	SNSのフォロワー数	R1	1,520	4,520	人
126		【市民アンケート】住民参加(広報・広聴活動、参加機会、情報公開など)の充実度の満足度	R1	25.5	31.5	%	

総合戦略 重要業績評価指標(KPI)一覧

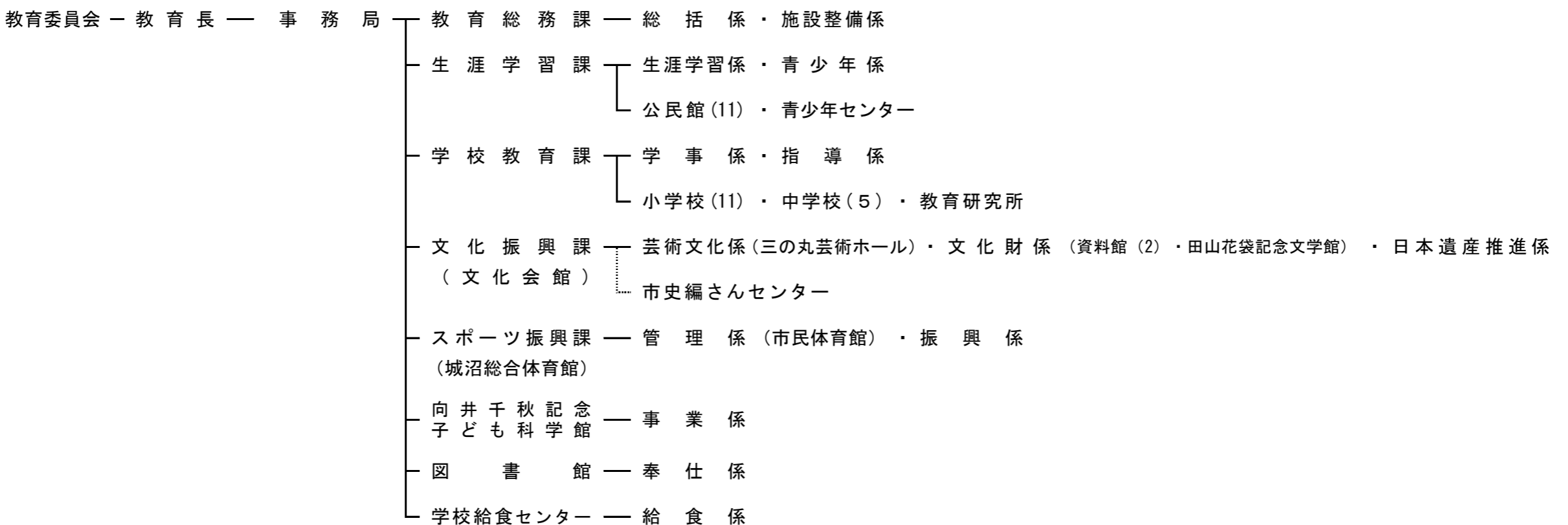
基本目標 / 総合計画関連分野	NO.	成果指標・重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1年度)	R7年度目標値	単位
豊かな地域をつくとともに、安心して働けるようにする	1	従業員1人当たりの付加価値額	1194(H30年度)	1,230	万円
		就職率	7.6	9.0	%
産業	1-1	新規産業団地などの造成	—	56.2	ha
	1-2	企業立地及び設備投資件数	4	累計20	件
商業	1-3	既存商店店舗診断の件数	2	累計15	件
	1-4	遊休不動産の利活用件数	2	累計15	件
	1-5	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	337(H28年度)	340	百万円
労働環境	1-6	企業ガイダンス参加者数	507(H30年度)	累計2,500	人
	1-7	UIターン支援奨励金の受給労働者数	46	累計200	人
農業	1-8	担い手の農地利用集積状況	58.2	65.0	%
	1-9	農業産出額	59.5(H30年)	61(R7年)	億円
	1-10	農用地利用集積面積	840	1,020	ha
本市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる	2	社会増減数	△48	△22	人
観光	2-1	観光入込客数	1,489,539	1,650,000	人
	2-2	つつじまつり入園者数	129,242	140,000	人
	2-3	観光ボランティアガイドの登録者数	65	80	人
まちのにぎわい	2-4	遊休不動産の利活用件数(再掲)	2	累計15	件
	2-5	移住定住の相談人数	27	累計150	人
	2-6	東京都でのPR活動回数	2	累計10	49.4
	2-7	空き家バンク登録物件利活用件数	2	累計20	件
情報の共有	2-9	SNSのフォロワー数	1,520	4,520	人
結婚・出産・子育ての希望をかなえる	3	合計特殊出生率	1.19	1.6	—
		婚姻数	315	360	件
まちのにぎわい	3-1	市の支援による婚活イベント参加者数	65	累計445	人
	3-2	市の支援による婚活事業でのカップル成立数	5	累計50	組
	3-3	ファミリー・サポート・センターの延べ登録者数	345	645	人
子育て	3-4	病児・病後児保育事業の登録者数	227	403	人
	3-5	子育て支援モバイルサービス登録率	61.8	67.8	%
人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる	4	住みよさランキング	287	200位以内	位
防災	4-1	自主防災組織の組織率	92.4	100	%
	道路・交通	4-2	交通事故発生件数	283(R1年)	280(R7年)
4-3		路線バスの年間利用者数	248,074	300,000	人
文化	4-4	芸術文化施設における市民1人当たりの年間利用回数	2.5	2.5	回
	4-5	歴史文化施設における市民1人当たりの年間利用回数	0.3	0.3	回
スポーツ	4-6	スポーツ実施率(週1回以上)	31.3	50.0	%
行政活動	4-7	ふるさと納税寄附金額	1億49万4000円	累計5億円	円

※出典元の集計結果公表の時期により現時点で把握できない数値は、把握できる最新年・年度の値を記入してあります。

令和5年度 館林市行政機構図



市議会 — 議長 — 議会事務局 — 庶務係・議事調査係



監査委員 — 監査委員事務局 — 監査係

農業委員会 — 農業委員会事務局 — 農地係

「.....」は係相当施設

「()」は上記課または左記係にて事務を執行する施設等

